

山梨市民総合体育館改修建築主体1期工事（継続）

山梨市

工事名：山梨市民総合体育館改修建築主体1期工事（継続）

図面番号	図面名称	縮尺（A1）	図面番号	図面名称	縮尺（A1）	図面番号	図面名称	縮尺（A1）
A-00	図面リスト	NS	A-31	MWC(2)・FWC(2)：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50	M-01	特記仕様書	NS
A-01	改修特記仕様書（1）	NS	A-32	MWC(2)・FWC(2)：展開図	1/50	M-02	配置図	1/500
A-02	改修特記仕様書（2）	NS	A-33	MWC(2)・FWC(2)：建具表	1/50	M-03	冷暖房設備 機器表	NS
A-03	改修特記仕様書（3）	NS	A-34	MWC(3)・FWC(3)：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50	M-04	冷暖房設備 1階平面図	1/250
A-04	改修特記仕様書（4）	NS	A-35	MWC(3)・FWC(3)：展開図	1/50	M-05	冷暖房設備 1階平面詳細図	1/200
A-05	改修特記仕様書（5）	NS	A-36	MWC(3)・FWC(3)：建具表	1/50	M-06	冷暖房設備 屋外機器り平面詳細図	1/50
A-06	改修特記仕様書（6）	NS	A-37	MWC(5)・FWC(5)：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50	M-07	自動制御装置 1階配線平面図（アリーナ）	1/200
A-07	改修特記仕様書（7）	NS	A-38	MWC(5)・FWC(5)：展開図	1/50			
A-08	案内図・配置図	図示	A-39	MWC(5)・FWC(5)：建具表	1/50			
A-09	1階平面図	1/250	A-40	HWC：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50			
A-10	2階平面図	1/250	A-41	HWC：展開図・建具表	1/50			
A-11	エントランス&・自販機コーナー：仕上表・平面詳細図	1/50	A-42	アリーナ・ステージ：平面詳細図【改修前】	1/100			
A-12	エントランス&・自販機コーナー：天井伏図	1/100	A-43	アリーナ・ステージ：平面詳細図【改修後】	1/100			
A-13	選手トイレ・廊下：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/100	A-44	アリーナ・ステージ：展開図(1)・建具表	1/100・50			
A-14	渡り廊下：仕上表・天井伏図	1/100	A-45	アリーナ・ステージ：展開図(2)	1/100			
A-15	事務室・スタッフ相談室・医務室・湯沸室：仕上表・天井伏図	1/50	A-46	アリーナ・ステージ：展開図(3)	1/100			
A-16	会議室(1)・下足室：仕上表・天井伏図	1/50	A-47	アリーナ・ステージ：部分詳細図(1)	1/20・5			
A-17	女子更衣室・選手控室(1)：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50	A-48	アリーナ・ステージ：部分詳細図(2)	1/20			
A-18	女子更衣室・選手控室(1)：展開図・建具表	1/50	A-49	アリーナ・ステージ：部分詳細図(3)	1/20			
A-19	男子更衣室・選手控室(2)：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50	A-50	観覧席：仕上表・平面詳細図	1/100			
A-20	男子更衣室・選手控室(2)：展開図・建具表	1/50	A-51	観覧席：天井伏図	1/100			
A-21	放送室・主催者控室：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50	A-52	観覧席：部分詳細図	1/50			
A-22	放送室・主催者控室：展開図・建具表	1/50	A-53	昇降機詳細図(1)	1/30			
A-23	男子シャワー室・女子シャワー室：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50	A-54	昇降機詳細図(2)	1/30			
A-24	男子シャワー室・女子シャワー室：展開図	1/50	A-55	設備基礎詳細図	図示			
A-25	男子シャワー室・女子シャワー室：建具表	1/50						
A-26	男子更衣室・女子更衣室：仕上表・平面詳細図・天井伏図	1/50						
A-27	男子更衣室・女子更衣室：展開図・建具表	1/50						
A-28	MWC(1)・FWC(1)：仕上表・平面詳細図・天伏図	1/50						
A-29	MWC(1)・FWC(1)：展開図	1/50						
A-30	MWC(1)・FWC(1)：建具表	1/50						

[illegible]

[illegible]

4-2

外壁改修工事
コンクリート打放し仕上げ外壁

1

ひび割れ部改修工法

2

欠損部改修工法

※樹脂注入工法

[4.2.5]

注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	備 考
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	※130	
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	※50～100	※40	
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	※100～200	※70	
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上～1.0未満	※150～250	※130	

注入材料

※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形)

[4.2.4]

検査 (コア採取)

※行わない

・行う (採取部部の補修方法 :)

[4.2.5]

・Uカットシール材充填工法

[4.2.6]

充填材料	品質・規格等	備 考
・シーリング材	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・行う
・可とう性エポキシ樹脂		

・シール工法

[4.2.7]

※充填工法

[4.2.8]

・エポキシ樹脂モルタル

・ポリマーセメントモルタル

4-3

外壁改修工事
モルタル塗り仕上げ外壁

1

既存モルタル塗りの撤去

2

ひび割れ部改修工法

3

欠損部改修工法

4

浮き部改修工法

・行う (※全面 ・図示の範囲)

[4.3.2]

・既存モルタル撤去工法 (範囲は図示 撤去部分の補修は、3.欠損部改修工法による)

[4.3.2]

※樹脂注入工法 (※既存モルタル面 ・既存躯体コンクリート面)

[4.1.4] [4.4.2] [4.4.5]

注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	備 考
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	※130	
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	※50～100	※40	
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	※100～200	※70	
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上～1.0未満	※150～250	※130	

注入材料

※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形)

[4.3.5]

検査 (コア採取)

※行わない

・行う (採取部部の補修方法 :)

[4.2.5]

・Uカットシール材充填工法

[4.2.6]

充填材料	品質・規格等	備 考
・シーリング材	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・行う
・可とう性エポキシ樹脂		

・シール工法 (※既存モルタル面 ・既存躯体コンクリート面)

[4.2.7]

・既存塗り仕上材の撤去及び補修 (※シール工法の範囲)

[4.3.2]

既存モルタル面の欠損部

[4.2.3] [4.3.9] [4.2.10]

改修工法の種類	材 料	品質・規格等
・充填工法	エポキシ樹脂モルタル ポリマーセメントモルタル	
・モルタル塗替え工法	改修工法4.3.10による 既製防水材 ・適用する (形状 ※図示 -)	塗厚25mmを超える場合の補強 ※行う ・行わない ・図示

モルタル塗替え工法

[4.2.3] [4.3.9] [4.2.10]

4-4

外壁改修工事
タイル張り仕上げ外壁

1

既存タイル張りの撤去

2

ひび割れ部改修工法

3

欠損部改修工法

4

浮き部改修工法

5

タイル張り

・外装タイル張り全面 ・図示の範囲
撤去範囲
※下地モルタルまで (コンクリート表面まで)

[4.4.2]

改修箇所

※既存タイル張り面
・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)

[4.4.2]

※樹脂注入工法

[4.2.5]

注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	備 考
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	※130	
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	※50～100	※40	
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	※100～200	※70	
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上～1.0未満	※150～250	※130	

注入材料

※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形)

[4.2.4]

検査 (コア採取)

※行わない

・行う (採取部部の補修方法 :)

[4.2.5]

・Uカットシール材充填工法 (既存タイル張り撤去面)

[4.2.6]

充填材料	品質・規格等	備 考
・シーリング材	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ※行わない ・行う
・可とう性エポキシ樹脂		

・タイル部分張替え工法

[4.4.7]

※ポリマーセメントモルタル

・外装タイル張り用有機系接着剤

・タイル張替え工法

[4.4.8]

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

[4.4.8. (7) (イ) (h)]

タイルの種類

[4.2.2] [4.5.7.8]

施工箇所	形状寸法 (mm)	うわぐすり	吸水率	不透水性	役物	色	再生材の適用	備考
		施ゆう	無ゆう	I	II	III	ありなし	標準 特注
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・	・	・	・
		・	・	・	・			

8 耐震 改修 工事 共通事項	1 適用範囲	工事内容 ・鉄筋コンクリート造骨組 ・鉄筋鉄骨コンクリート造骨組及び鉄骨造骨組の耐震改修工事の鉄筋工事 ・あと施工アンカー工事 ・コンクリート工事 ・鉄骨工事 ・グラウト工事 ・連続繊維補強工事 ・スリット新設工事 ・免震改修工事 ・制震改修工事 ・その他工事（土工事及地業工事）	工事種別 ・施工調査（施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修） ・撤去工事（設備機器配管及び仕上げの取壊し・撤去（下地の一部又はすべてを含む）、構造体のはりり） ・鉄筋工事 ・あと施工アンカー工事 ・コンクリート工事 ・鉄骨工事 ・グラウト工事 ・連続繊維補強工事 ・スリット新設工事 ・免震改修工事 ・制震改修工事 ・その他工事（土工事及地業工事）	8-3 あと施工アンカー工事	① あと施工アンカー	材料等 ・金属系アンカー ・セッ方式 ※本体打込み式 ・引張耐力 ※図示 ・せん断耐力 ※図示 ・接合部の種類、径、長さ ※図示 ・性能確認試験 ・実施する（試験方法及び試験数 ※図示） ・実施しない ・接着系アンカー ・アンカーの種類 ※カプセル型 ・引張耐力 ※図示 ・せん断耐力 ※図示 ・接着剤の品質 ※有機系 ・無機系 ・アンカー筋の種類 ※改修標仕表8.2.1の異形棒鋼 ・全ねじボルト ・性能確認試験 ・実施する（試験方法及び試験数 ※図示） ・実施しない	8.2.4	6 高い強度のコンクリート	設計基準強度 設計基準強度 F_c (N/mm ²) ・27 ・30 ・33 ・36 適用箇所 混和材料 ※混和剤 ※高性能AE減水剤標準形又は遅延形	8.1.4	8.2.5	8-5 鉄骨工事	1-3 耐火被覆	種別等 種 別 ・耐火材吹付け ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式吹付けロックウール ・耐火板張り ・耐火材巻付け ・ラス張りモルタル塗り ・耐火塗料 耐火被覆面への鎖止め塗装 ・行わない ・行う（適用箇所：）	8.18.1～8.18.9												
	8-1 撤去工事	1 既存部分の撤去等	撤去範囲 ※ 図示 既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断 ※ 図示 はつり出した鉄筋及び鉄骨の処置 ※露出部分は、鎖止め塗料塗りを行う	8.21.2	8.22.1	8.23.2	8.24.2	2 既存部分の処理	既存コンクリート面の目尻し 適用範囲 ※既存コンクリート上の打継ぎ面 ※既存コンクリートとモルタル又はグラウト材の充填部の接合面 目尻しの範囲 ・柱、梁面 打継ぎ面又は接合面全面の15～30％程度 ・壁 打継ぎ面又は接合面全面の10～15％程度 目尻しの程度 ※平均深さ2～5mm（最大7mm）程度の凹面を、全体にわたってつける。	8.21.3	8.23.3	8.24.3	8-6 グラウト工事	1 モルタル及びグラウト材	構造体用モルタル ※ [8.2.6] による 柱底均しモルタル ※無収縮モルタル グラウト材 ※無収縮グラウト材（セメント、混和材、砂は無収縮モルタルに準ずる） 無収縮モルタル及び無収縮グラウト材の仕様は次による 無収縮モルタルの材料及び調合 混和材 セメント系（酸化カルシウム、カルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。 セメント JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通又は早強ポルトランドセメントとする。 砂 （社）土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。 配合比 （各重量比） （セメント+混和材）：砂＝1：1 無収縮モルタルの品質及び試験方法 [表8.2.10] コンシステンシー Jローによる落下時間 練混ぜ完了から3分以内の値 8±2秒 ブリーディング 練混ぜ2時間後のブリーディング率 2.0%以下 凝結時間 凝結開始時間 1時間以上 終結時間 10時間以内 無収縮性 材齢 7日 収縮しないこと 圧縮強度 材齢 3日 25.0 N/mm ² 以上 材齢 28日 45.0 N/mm ² 以上 付着強度 材齢 28日 3.0 N/mm ² 以上 塩化物量 0.30kg/m ³ 以上 試験方法 (1) 日本道路公団規格JHS 312-1999（無収縮モルタル品質管理試験方法）による。 (2) 塩化物量は、JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）の9.6塩化物含有量の試験方法による。 無収縮グラウト材の材料（プレミックス及び現場調合形） 混和材 セメント系（酸化カルシウム、カルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの）とする。 セメント JIS R 5210（ポルトランドセメント）による普通又は早強ポルトランドセメントとする。 砂 （社）土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。ただし、現場調合形に使用される砂の乾燥状態については、規定しない。 無収縮グラウト材の品質及び試験方法（現場調合形においては標準使用量・配合値） コンシステンシー Jローによる落下時間 練混ぜ完了から3分以内の値 8±2秒 ブリーディング 練混ぜ2時間後のブリーディング率 2.0%以下 凝結時間 凝結開始時間 1時間以上 終結時間 10時間以内 無収縮性 材齢 7日 収縮しないこと 圧縮強度 材齢 3日 20.0 N/mm ² 以上 材齢 28日 40.0 N/mm ² 以上 付着強度 材齢 28日 2.5 N/mm ² 以上 塩化物量 0.30kg/m ³ 以上 試験方法 (1) 日本道路公団規格JHS 312-1999（無収縮モルタル品質管理試験方法）による。 なお、プレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合はプレミックス形のみ試験を行う。 (2) 塩化物量は、JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）の9.6塩化物含有量の試験方法による。	8.2.6	8.2.12	8.2.12									
8-2 鉄筋工事	1 鉄筋	鉄筋の種類 種類の記号 呼び名 (mm) ・SD295A ※D16以下 ・SD345 ※D19以下 ・	8.2.1	[表8.2.1]	2 溶接金網	網目の形状、寸法等 網目の形状、寸法（縦×横） (mm) 鉄線の径又は呼び名 (mm) 規格 ※100×100 ※6.0 JIS G 3551による ・	8.2.2	3 鉄筋の継手及び支保	継手方法等 部 位 継手方法 呼び名 (mm) 柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・機械式継手 その他の鉄筋（ ） ※重ね 継手 鉄筋の重ね継手の長さ ※鉄筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示） 鉄筋の定着長さ ※鉄筋の定着長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示） 帯筋結立の形の種別 ・W-I形 ・W-II形 ・W-III形	8.3.4	8.4.2.3	8.3.4	8-7 連続繊維補強工事	1 連続繊維補強工法	連続繊維補強工法 ・「連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」（（財）日本建築防協会発行）の第4章[補強工事の施工]による工法又は同等の性能を有する工法 ・（財）日本建築防協会の評価を受けた工法	8.24.1											
	2 鉄筋のかぶり厚さ	鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは目地底から算定する。 ・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。 施工箇所 改修標仕表8.3.6の値に加える寸法 (mm) ・柱、梁、壁及び底等の外気に接する打放し面 ※10 ・	8.3.5	[表8.3.6]	3 鉄筋の配筋	壁配筋の重ね継手の長さ ※壁配筋の重ね継手の長さは、建築基準法施行令第73条による。（図示） 壁配筋の定着長さ ※図示 耐震壁の開口部補強 ※図示	8.3.7	8.3.7	8.3.7	2 連続繊維シート	連続繊維の材料 ・炭素繊維 ・アラミド繊維 ・ガラス繊維 連続繊維の材質 引張強度（含浸硬化後） ・（ ） N/mm ² ヤング係数（含浸硬化後） ・（ ） N/mm ² 繊維目付質量 ・（ ） g/m ² シート厚さ ・（ ） mm シート張り方向 ※図示 定着方法 ※図示 含浸接着樹脂 ・低臭型 プライマ ※図示 断面修補材 下地調整剤 下地処理 仕上りモルタルの除去 ※行う ・行わない 下地処理の範囲 ※図示 下地処理の程度 ※図示 柱の隅角部の面取り 箇所 ※図示 大きさ ※図示 下地調整 ※行う ひび割れ部改修 ・行う ・行わない 種類及び部位 ※図示 引張強度試験 ・行う ・行わない 試験数量 ※図示 付着強度試験 ・行う ・行わない 試験数量 ※図示	8.24.5	8.24.6	8.24.6	8.24.6	8.24.6	8.24.6	8.24.6									
待 記 事 項		変 更 事 項													図 面 名 称	縮 尺	図 面 番 号										
				DNAC DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION				株式会社ディナック中日本 Dai Nippon Network Co., Ltd. 山梨県甲府市相生1-5-15-2F TEL: (055) -220-7600 山梨県知事登録 第 1-031984号 一級建築士 第 217345号 中込 秀				設計年月： 令和7年6月 承認 中込 担当 山口 作図 山口				工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)				図面名称 特記仕様書(6)				NS		A-06	

8-8

耐震スリット新設工事

スリットの施工

既存撤去部の配管等の探査
※鉄筋探査機（金属探知機）により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う
・はつり出しによる
スリットの幅及び深さ ※図示

[8.25.1]
[8.25.1]

9

環境配慮改修工事

1 石綿含有建材の除去工事

分析による石綿含有の調査 [9.1.1]
・行う（採取箇所 ※図示）
調査方法

材料名	調査方法（1材料当たりの試験数）
	※定性分析（※3 ・ ・ ） ・ 定量分析（・3 ・ ・ ）
	※定性分析（※3 ・ ・ ） ・ 定量分析（・3 ・ ・ ）
	※定性分析（※3 ・ ・ ） ・ 定量分析（・3 ・ ・ ）

※行わない（受注者による調査の結果、分析調査が必要となった場合は、分析を行うこと、その場合、事前に監督員と協議すること。）

分析方法
※JIS A 1481（建材製品中のアスベスト含有率測定方法）による
分析結果については、監督職員に報告すること
報告書の様式
・（社）日本作業環境測定協会発行「石綿分析結果報告書」

石綿粉じん濃度測定 [9.1.1]
・行う（測定箇所 ※図示）
測定時期、場所及び測定点数

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点数 （各処理作業室ごと）	備 考
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	各（ ）点	
・	測定2	処理作業前	施工区画周辺 又は敷地境界	計2点	
・	測定3	処理作業前	処理作業室内	各（ ）点	
・	測定4	処理作業中	セキュリティゾーン 入口	各1点	空気の流れを確認
・	測定5	処理作業中	負圧・除じん装置の排出口（処理作業室外の場合）	各1点	除じん装置の性能確認
・	測定6	処理作業中	施工区画周辺 又は敷地境界	4方向各1点	
・	測定7	処理作業後	処理作業室内	各（ ）点	
・	測定8	隔離シート 撤去前	施工区画周辺 又は敷地境界	4方向各1点	

(1) 施工区画とは、処理作業室、セキュリティゾーン、廃棄物置場、資材置場等を含む本処理工事に直接又は間接的に係る区画、施工区画周辺とは、その区画境界の前後1m以内の範囲をいう。
(2) 処理作業室の面積が50㎡以下の場合は2点、300㎡までは3点とする。300㎡を超えるような場合は、監督職員と協議する。

測定方法
JIS K 3850-1（空気中の繊維状粒子測定方法-第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法）による。
種類
※位相差顕微鏡法
試料採取フィルターを二分割し、一方を位相差顕微鏡法用として使用し、他方はその結果が正しい場合（10本/μ以上）を行う位相差・分散顕微鏡法用に保存しておく。
・位相差、分散顕微鏡法
測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

	測定3 （作業環境）	測定1,4,5,7 （室内環境）	測定2,6,8 （大気環境）
メンブレンフィルターの直径（mm）	25	25	47
試料の吸引流量（L/分）	1	5	10
試料の吸引時間（分）	5	120	240
計数視野数	50	50	50
定量限界（本/L）	50	0.5	0.3

測定記録項目
(1) 除去する石綿含有建材の種類
(2) 測定点の位置の図面
(3) 測定日時、天候、気流
(4) 試料採取条件
(5) 標本作製方法
(6) 使用顕微鏡の種類（開口数を含む）
(7) 計数条件（HSEテストスライドの読取りグループ番号を含む）
(8) 繊維数濃度（位相差顕微鏡法の場合は総繊維数濃度、位相差・分散顕微鏡法の場合は石綿繊維数濃度）
(9) 定量限界
(10) その他

石綿含有吹付け材の除去（レベル1） ・ 行う [9.1.3]
除去対象範囲 ※図示
除去工法 ※改修標準9.1.3 (2) (7) (a)～(b)による
除去した石綿含有吹付け材等の処理
※密封処理（二重袋梱包）
・セメント固化
除去対象範囲 ※図示
作業場の隔離 ・ 行う ・ 行わない

石綿含有保温材等の除去（レベル2） ・ 行う [9.1.4]
除去対象範囲 ※図示

石綿含有成形板の除去（レベル3） ・ 行う [9.1.5]

石綿含有仕上塗材の除去 ・ 行う [9.1.6]
・ 湿式集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法
・ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法
以下の条件を全て満たした上で、湿潤化及び隔離養生（負圧不要）と同等級以上の粉じん飛散防止

2 外断熱改修工事

効果があることを個々の現場ごとに示すこと。
集じん装置を備えたカバー付きの工具であること。
集じん装置はHEPA7/8を有し、集じんした石綿等が作業空間その他外部環境に漏れないこと。
当該集じん装置付き工具の集じん性能として、作業中の作業場所の総繊維濃度が0.15本／㎢3（作業環境の石綿管理濃度）を下回ることが示されていること。
・（ ）

石綿濃度測定
①環境省の石綿飛散防止マニュアルの記載に準ずる方法で測定すること。
②測定箇所、時期は次のとおりとする。

測定時期	測定箇所	測定点
処理作業前	作業エリア付近	4点
処理作業中	作業エリア付近	4点

※測定箇所は監督員と協議し確定すること

その他
①着手前に施工方法、簡易養生、石綿濃度測定について事前に監督員と協議すること。

3 断熱・防露改修工事

断熱材の種類 [9.2.1]

種 類	発泡剤の種類	ホルムアルデヒド 放散による区分	厚さ （mm）
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・	A種 [G] F☆☆☆☆等級	・
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材	・	A種 [G] F☆☆☆☆等級	・
・ 硬質ウレタンフォーム保温材	・	A種 [G] F☆☆☆☆等級	・
・ フェノールフォーム保温材	・	A種 [G] F☆☆☆☆等級	・
・ ロックウール	・	F☆☆☆☆等級	・
・ グラスウール	・	F☆☆☆☆等級	・

外装材の種類 [9.3.2]

種 類	防火性能
・	

既存外壁の仕上材の撤去 ・ あり ・ なし [9.2.3]
下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 [9.2.4]
通気層 ・ あり（ mm） ・ なし [9.2.4]
試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける。 [9.2.4]
特記なき事項は、製造所の仕様による。

断熱材の種類 [9.3.1]

種 類	発泡剤の種類等	厚さ （mm）	施工箇所		
打込み 工 法	・ ビーズ法ポリスチレン フォーム保温材	・	A種 [G]		
	・ 押出法ポリスチレン フォーム保温材	・ 保温板2種b	A種 [G]	※一般部	
		・ 保温板3種b （スキン層付き）	・	※25 ・ ※25 ・	・ 接合部分
	・ 硬質ウレタンフォーム 保温材	・	※A種 [G]		
現場発 泡工法	・ 吹付け硬質ウレタン フォーム	※A種1 [G] ※A種1H	難燃性を 有するもの	※15 ・	※断熱材補修部分 ・ 一般部

4 屋上緑化改修工事 [G]

植栽基盤及び材料 [9.4.1] [9.4.2]
・ 屋上緑化軽量システム
芝及び地被類の種類等 ※図示
かん水装置 ・ 設置する（工事区分は図示による） [9.4.3]
既存保護層の撤去 ・ 行う

路床の構成及び厚さ [9.5.1]

厚さ（mm）	車道部	歩道部
・ 遮断層	※150	
・ 凍上抑制層	※150	
・ フィルター層	※150	※ 50

路床安定処理
※添加材料による安定処理
添加材料の種類
・ 普通ポルトランドセメント
・ 高炉セメントB種 [G]
・ フライアッシュセメントB種
・ 生石灰（ ）
・ 消石灰（ ）
添加量（ ） kg/㎡（目標CBR ※5以上 ・ ）
・ ジオテキスタイル
単位面積質量 60g/㎡ 以上
厚さ（mm） 0.5～1.0
引張強さ 98N/5cm(10kgf/5cm) 以上
透水係数 1.5×10cm/sec以上
盛土の種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種
・ 建設汚泥から再生した処理土 [G]

遮断層及び凍上抑制層の材料
・ 遮断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂
厚さは図示
・ 凍上抑制層 ※再生クラッシャーラン ・ クラッシャーラン ・ 切込砂利 ・ 砂
厚さは図示
発生土の処理 ※構外搬出適切処理
・ 構内指定場所に敷均し
・ 構内指定場所に堆積
・ 構内指定場所に処分（搬出調査等を監督職員に提出する）

路床土の支持力比（CBR）試験 ※行う ・ 行わない
路床の軟固め度試験 ※行う ・ 行わない
砂の粒度試験 ※行う ・ 行わない

路盤材料 ・ 再生クラッシャーラン [G]
・ クラッシャーラン軟弱スラグ [G]

路盤厚さ（mm） 車道部 ※150
歩道部 ※100
路盤の締固め度試験 ※行う ・ 行わない

舗装材料及び厚さ [9.5.5] [9.5.6]

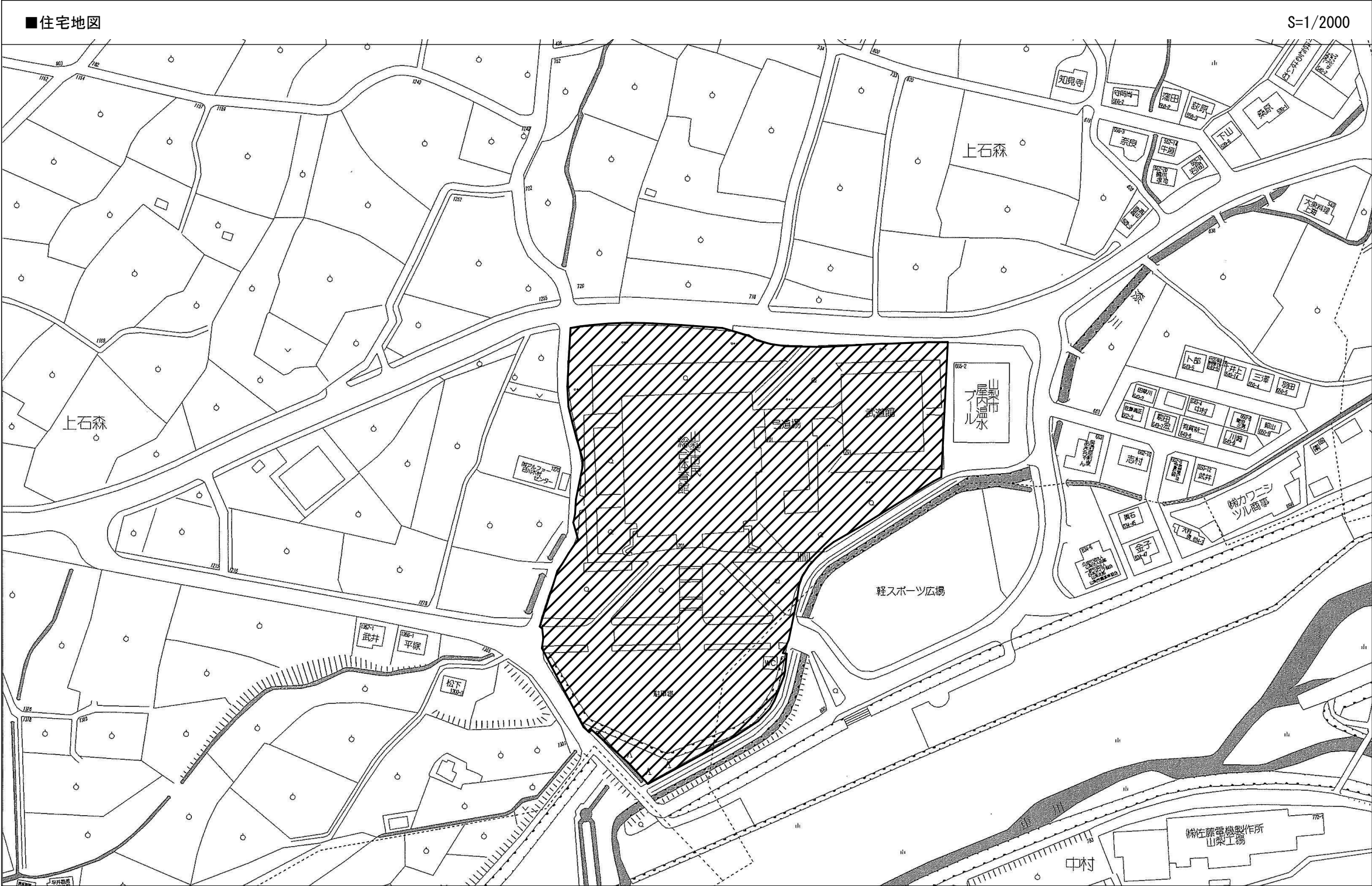
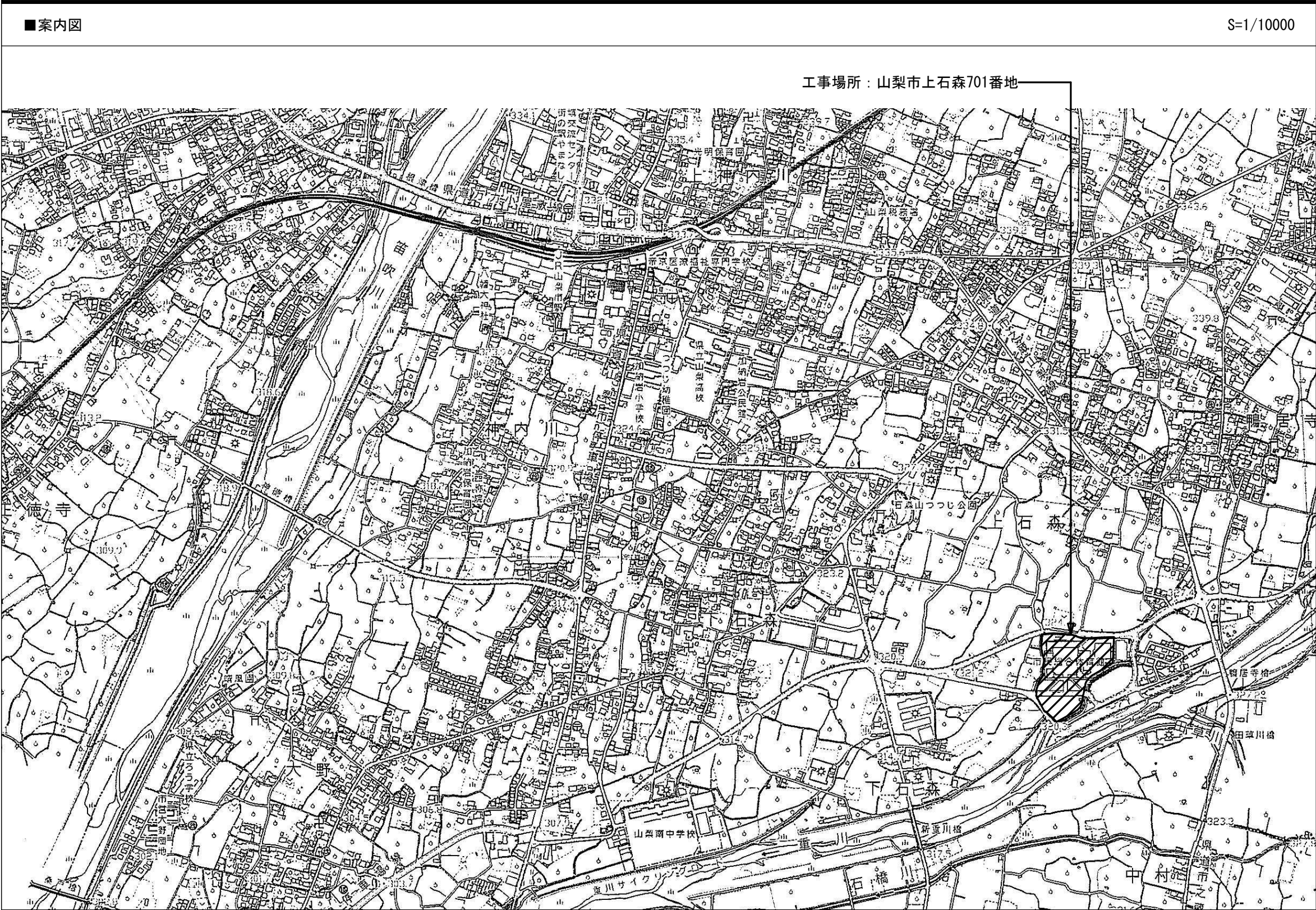
車道部	※改質アスファルトⅠ型	厚さ（mm）	※50
歩道部	※ストレートアスファルト	厚さ（mm）	※30

透水性アスファルト混合物等の抽出試験 ※行う ・ 行わない [9.5.9]

特記事項

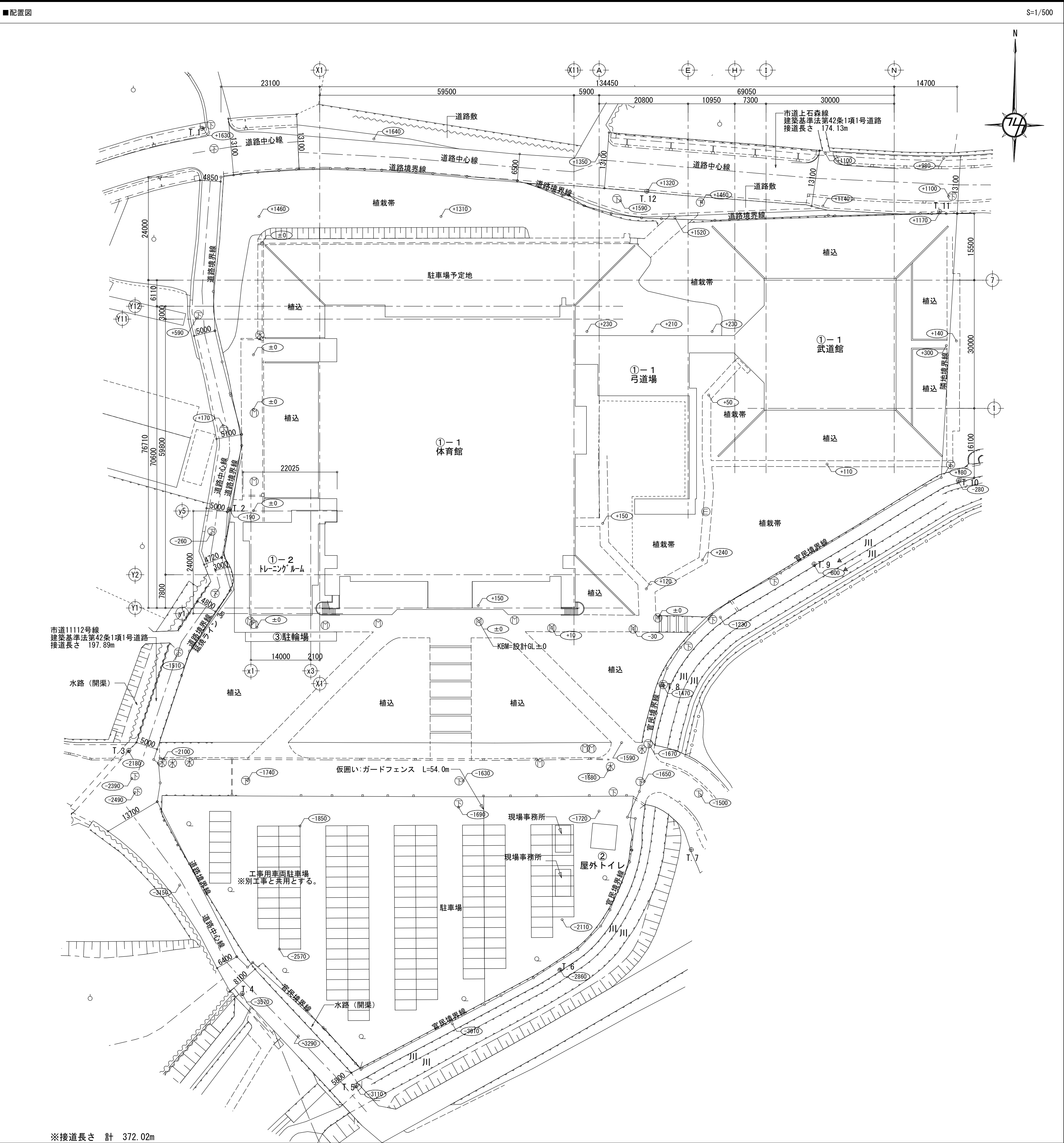
変更事項

設計年月： 令和7年6月
承認 中込 担当 山口 作図 山口
工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体（第1期）工事（継続）
図面名称 特記仕様書（7）
縮尺 NS
図面番号 A-07

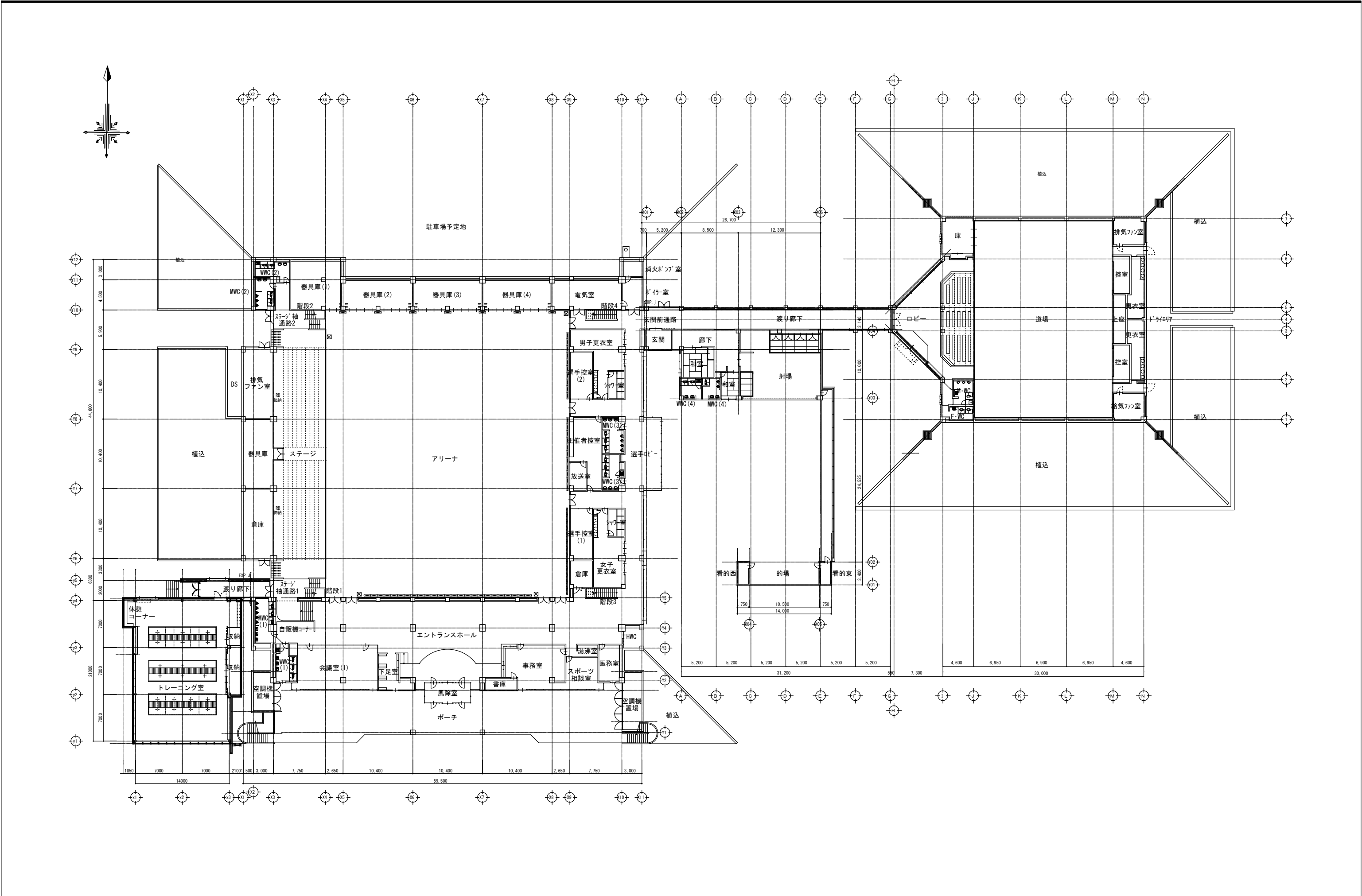


■敷地内建築物リスト

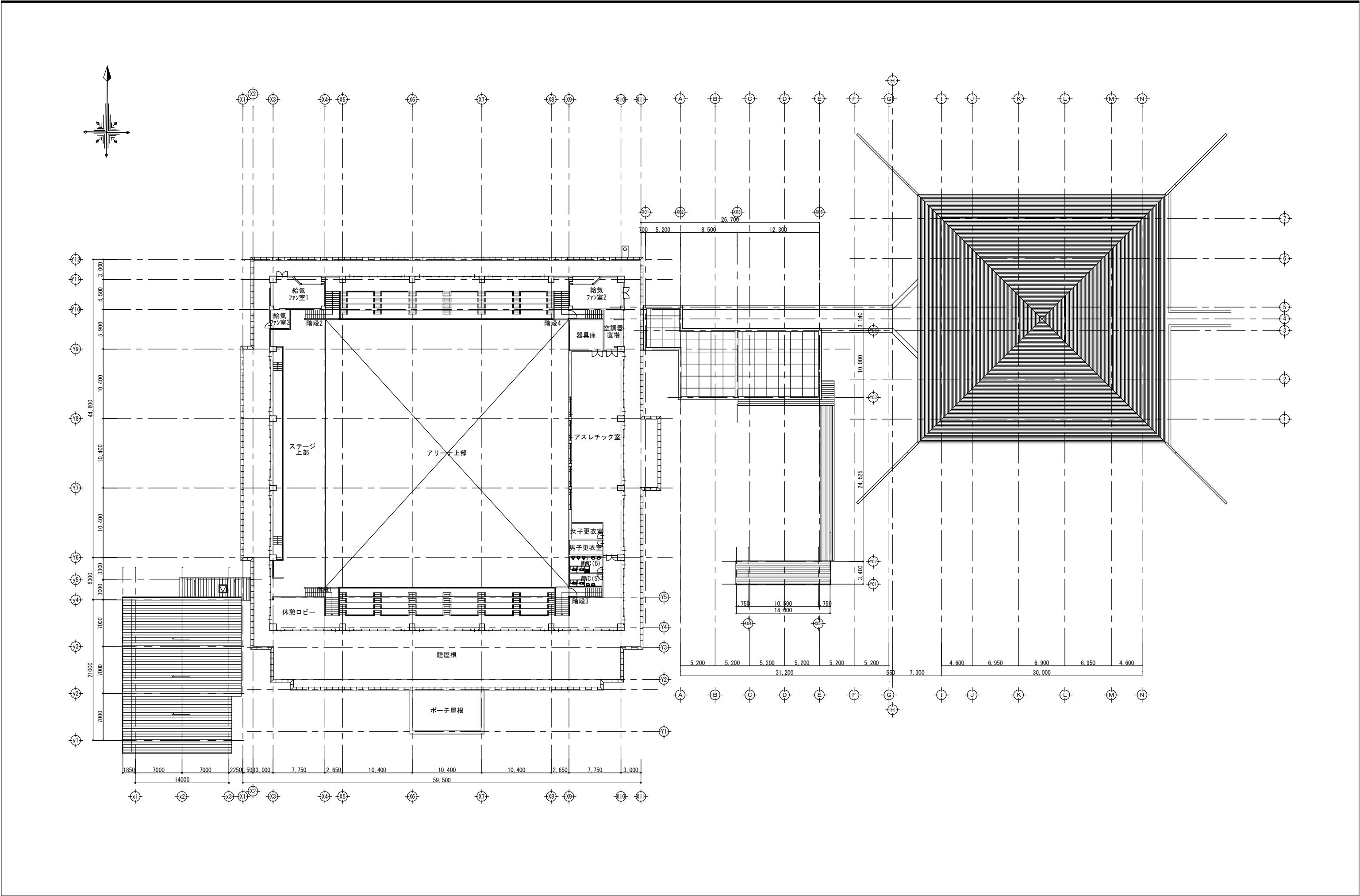
区分	番号	名称	階数	構造	延べ面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	最高高さ (GLからm)	最高軒高 (GLからm)	備考
既存建物	①ー1	体育館・弓道場・武道館	地上2階	鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造	5,813.70	5,239.80	24.94	9.45	耐火建築物
既存建物	①ー2	トレーニングルーム	地上1階	鉄骨造	377.54	408.04	8.05	7.75	耐火建築物
		上計			6,191.24	5,647.84			
既存建物	②	屋外トイレ	地上1階	鉄筋コンクリート造	31.36	31.36	4.45	2.80	その他建築物
既存建物	③	駐輪場	地上1階	鉄骨造	77.40	77.40	2.50	2.30	その他建築物
		上計			108.76	108.76			
合計					6,300.00	5,756.60			



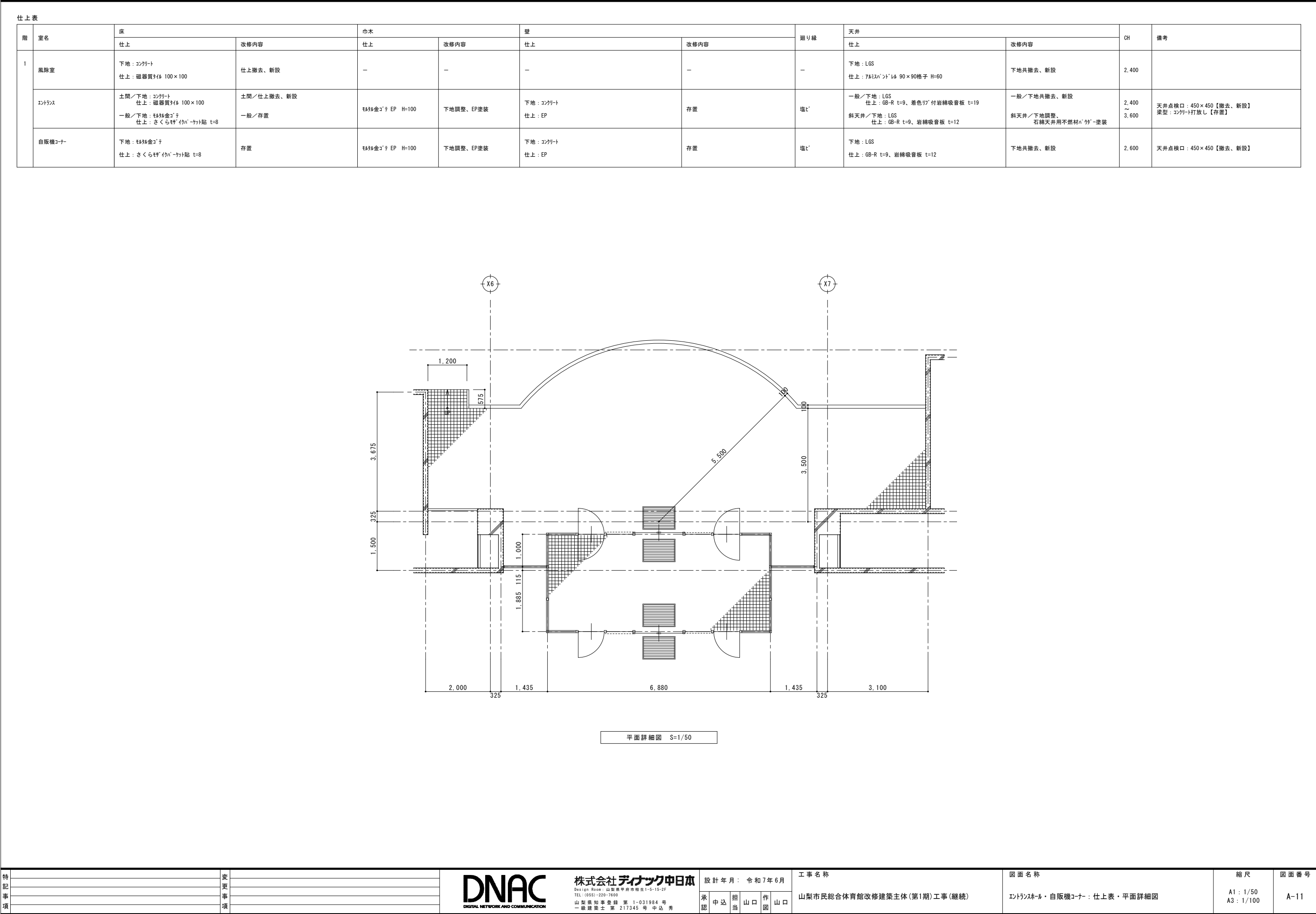
特記事項	変更事項	DNAC DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION	株式会社 ディナック 中日本 Design Room：山梨県甲府市相生1-5-15-2F TEL：(055)・220・7400 山梨県知事登録 第 1-031984 号 一級建築士 第 217345 号 中込 秀	設計年月：令和7年6月 承認 中込 担当 山口 作図 山口	工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)	図面名称 配置図	縮尺 A1：図示 A3：図示	図面番号 A-08
------	------	---	---	----------------------------------	------------------------------------	-------------	----------------------	--------------




特 記 事 項	変 更 事 項		<div><div>DNAC</div><div>DESIGN, NETWORK AND COMMUNICATION</div></div> <div>株式会社 ダイナック 中日本</div> <div>Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F</div> <div>TEL : (055)-220-7600</div> <div>山梨県知事登録 第 1-031984 号</div> <div>一級建築士 第 217345 号 中込 秀</div>	設計年月： 令和7年6月		工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)	図面名称 1階平面図	縮尺 A1 : 1/250 A3 : 1/500	図面番号 A-09
		承認							
		中込		担当					
		山口		作図					

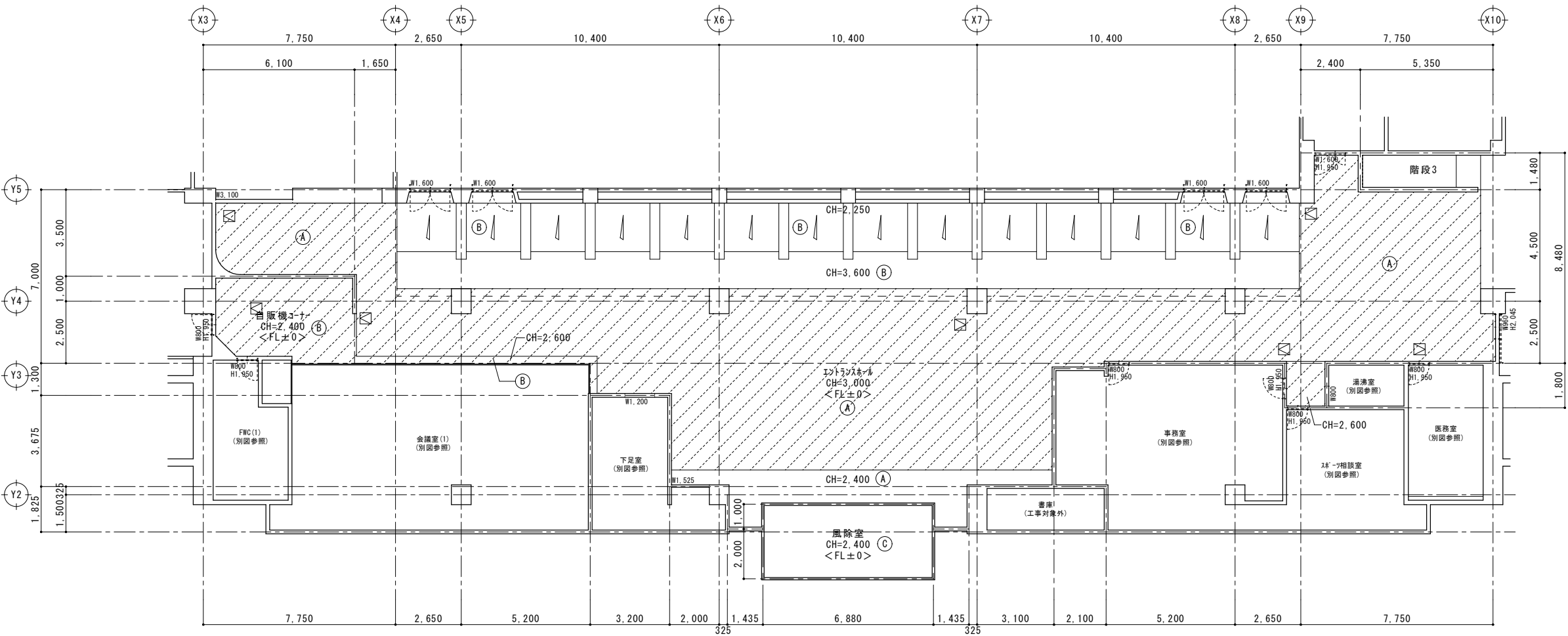
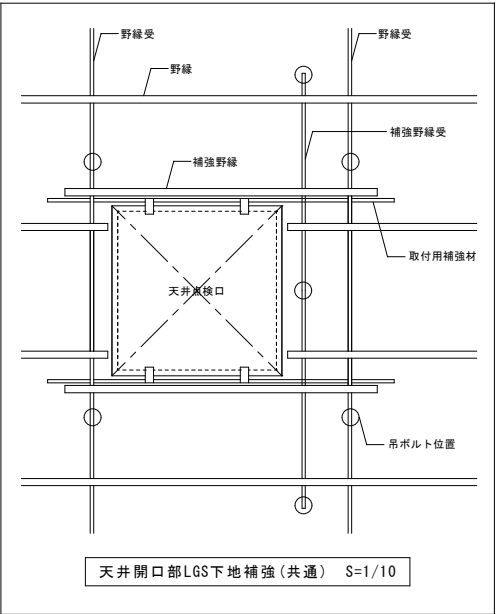
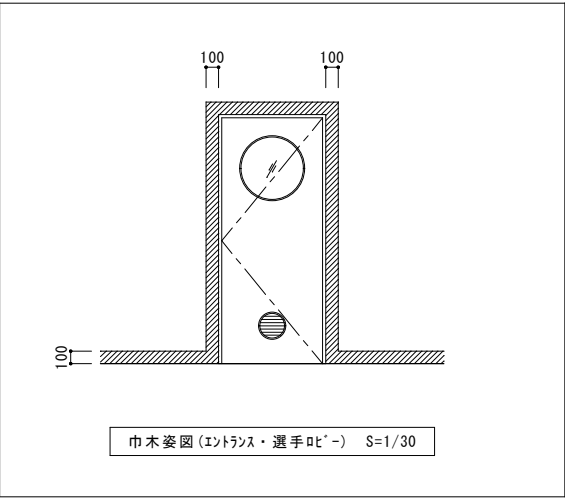


階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	風除室	下地：コンクリート 仕上：磁器質タイル 100×100	仕上撤去、新設	—	—	—	—	—	下地：LGS 仕上：7&ミ&N'ント'ル& 90×90格子 H=60	下地共撤去、新設	2,400	
	エントランス	土間／下地：コンクリート 仕上：磁器質タイル 100×100 一般／下地：モザイクゴデ 仕上：さくらサワ'イカハ'ーカット貼 t=8	土間／仕上撤去、新設 一般／存置	モザイクゴデ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	塩ビ	一般／下地：LGS 仕上：GB-R t=9、着色リブ付岩綿吸音板 t=19 斜天井／下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	一般／下地共撤去、新設 斜天井／下地調整、 石綿天井用不燃材ハ'ウ'ー塗装	2,400 ～ 3,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】 梁型：コンクリート打放し【存置】
	自販機コーナー	下地：モザイクゴデ 仕上：さくらサワ'イカハ'ーカット貼 t=8	存置	モザイクゴデ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】



仕上表												
階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	風除室	下地：コンクリート 仕上：磁器質タイル 100×100	仕上撤去、新設	—	—	—	—	—	下地：LGS 仕上：7&3/4"×90"格子 H=60	下地共撤去、新設	2,400	
	エントランス	土間／下地：コンクリート 仕上：磁器質タイル 100×100 一般／下地：モルタル金ゴテ 仕上：さくら樹皮パネルカット貼 t=8	土間／仕上撤去、新設 一般／存置	モルタル金ゴテ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	塩ビ	一般／下地：LGS 仕上：GB-R t=9、着色リブ付岩綿吸音板 t=19 斜天井／下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	一般／下地共撤去、新設 斜天井／下地調整、 石綿天井用不燃材パネル塗装	2,400 ～ 3,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】 梁型：コンクリート打放し【存置】
	自販機コーナー	下地：モルタル金ゴテ 仕上：さくら樹皮パネルカット貼 t=8	存置	モルタル金ゴテ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】

特 記 事 項		変 更 事 項			株式会社 ディナック 中日本 Design Room：山梨県甲府市相生1-5-15-2F TEL：(055)-220-7600 山梨県知事登録 第 1-031984 号 一級建築士 第 217345 号 中込 秀	設計年月： 令和7年6月					工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)		図面名称 エントランス・自販機コーナー：仕上表・平面詳細図		縮尺 A1：1/50 A3：1/100		図面番号 A-11			
	承認		中込			担当	山口	作図	山口											

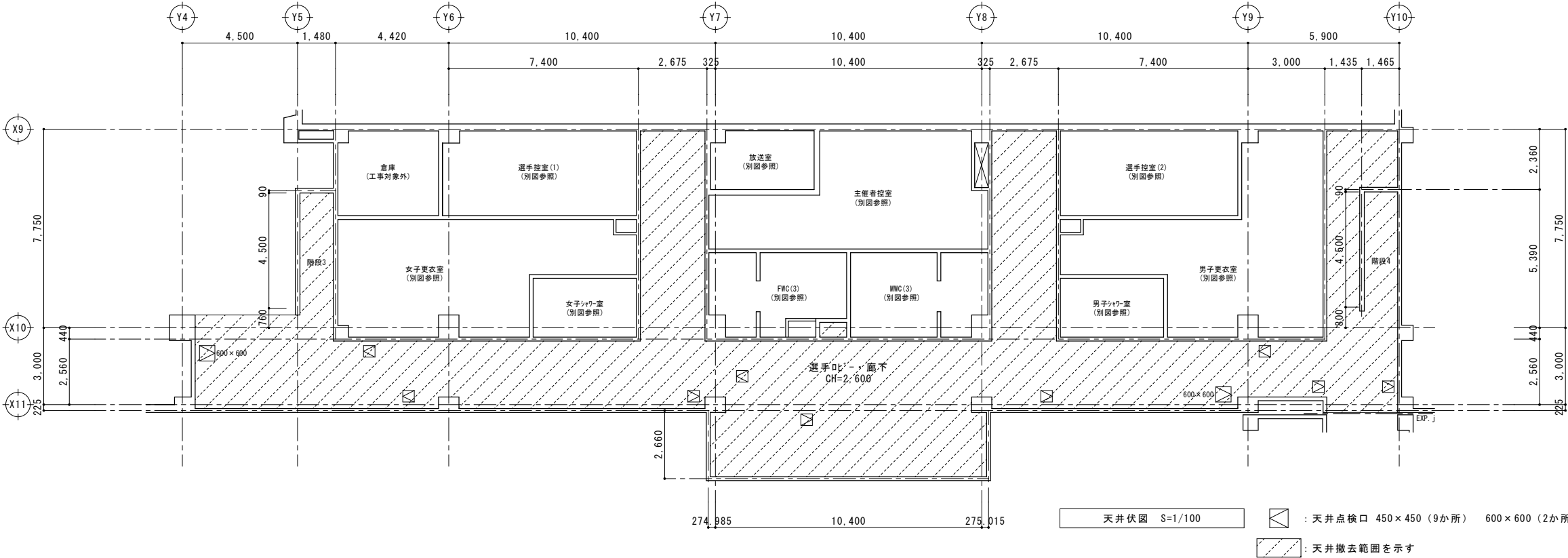
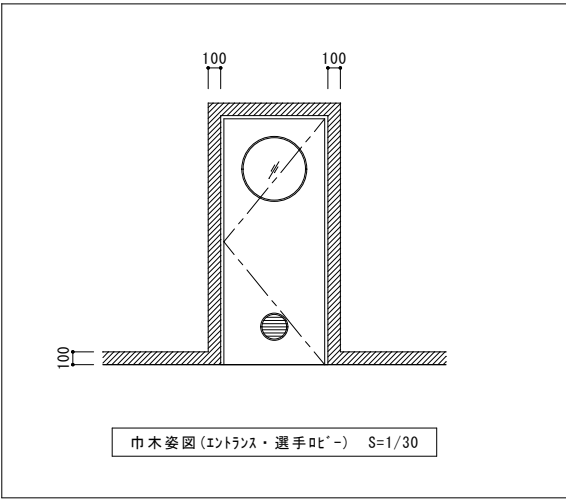
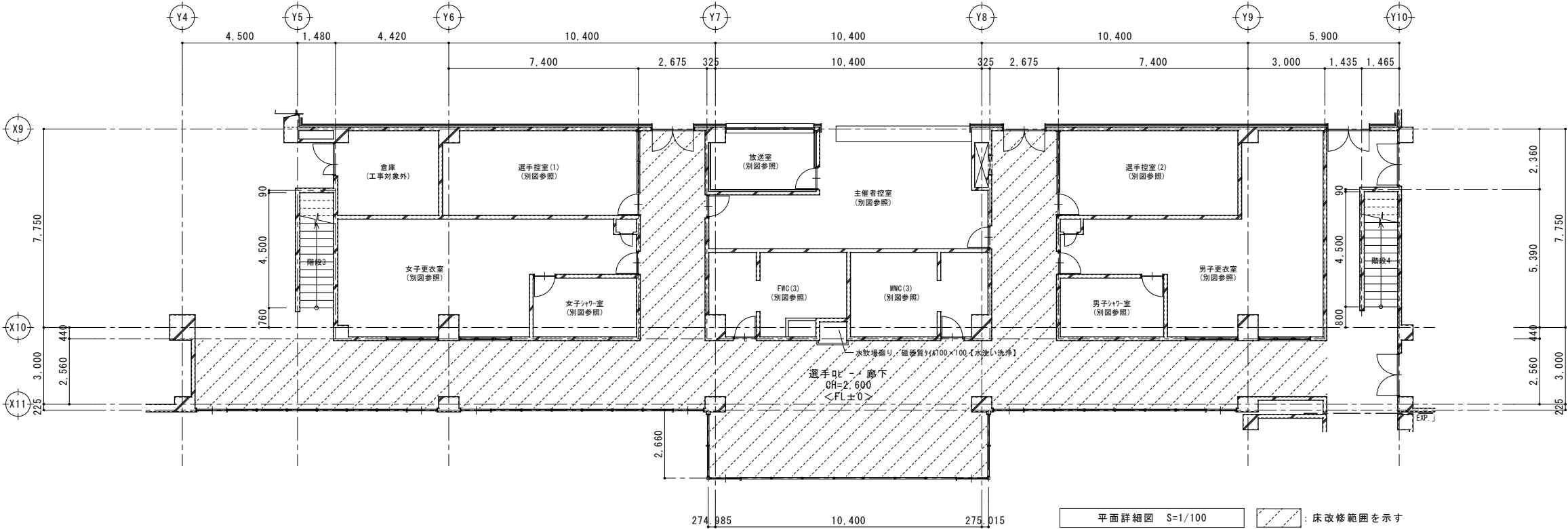


天井伏図 S=1/100

- : 天井点検口 450×450 (7か所)
- A : GB-R t=9、着色リッ付岩綿吸音板 t=19
- B : GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12
- C : アスベストレス 90×90格子 H=90
- ▨ : 天井撤去範囲を示す

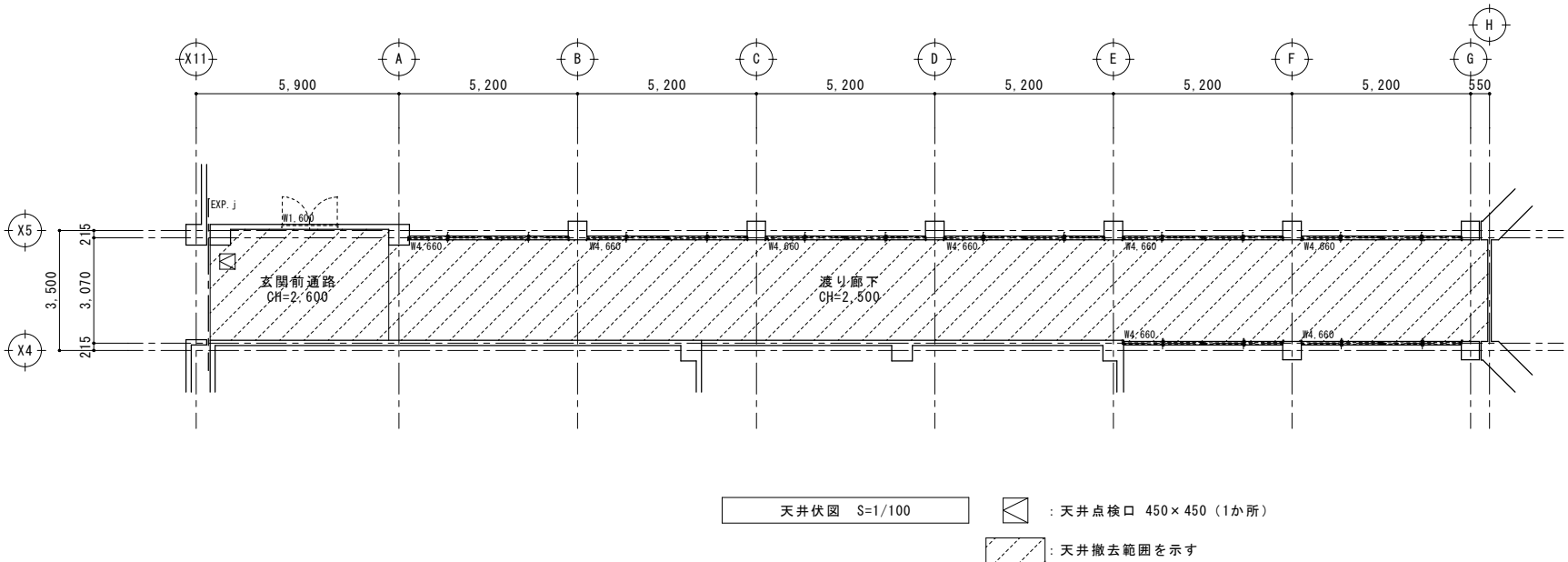
仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	選手叱'ー廊下	下地：モルタル 仕上：さくら樹'イナ'ーカット貼 t=8	サ'ン'ー掛け、'ル'ン'ラス塗装	モルタル EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	水散場廻り：磁器質タイル100×100【水洗い洗浄】 天井点検口：450×450・600×600【撤去、新設】



仕上表

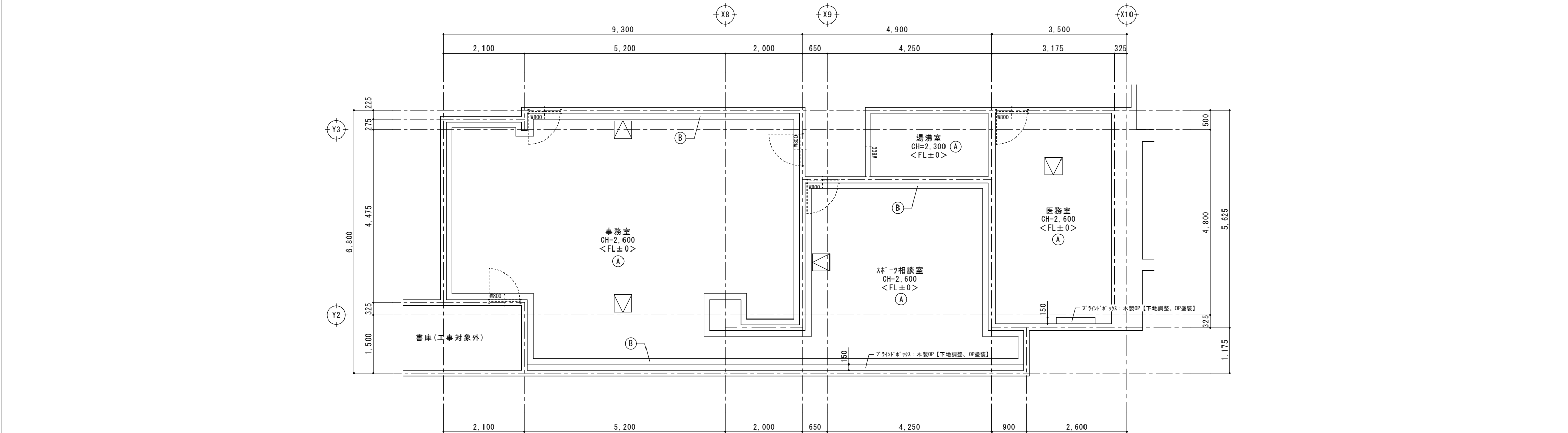
階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	玄関前通路 渡り廊下	下地：珧珧金ゴテ 仕上：さくら珧珧イカノ-カット貼 t=8	珧珧-掛け、珧珧タタミ塗装	珧珧金ゴテ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	—	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2.600	天井点検口：450×450【撤去、新設】




特 記 事 項	変 更 事 項	 <p>株式会社 デイナック 中日本 <small>Office Room : 山梨県甲府市梅生1-5-15-2F TEL : (055) - 220-7600</small> 山梨県知事登録 第 1-031984 号 一級建築士 第 217345 号 中込 秀</p>	設計年月: 令和7年6月 工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)	図面名称 渡り廊下: 仕上表・天井伏図	縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号 A-14
------------------	------------------	---	--	------------------------	------------------------------	--------------

仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	事務室 ｽﾎｰﾙ相談室	下地：ﾍﾙﾙﾙ金ｺﾞﾗｰ 仕上：さくらﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞｲﾝﾊﾞｰﾍﾞｰﾙ貼 t=8	存置	ﾍﾙﾙﾙ金ｺﾞﾗｰ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄ 仕上：EP	存置	塩ﾋﾞｰ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、着色ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ岩綿吸音板 t=19 GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ岩綿：木製OP【下地調整、OP塗装】
	医務室	下地：ﾍﾙﾙﾙ金ｺﾞﾗｰ 仕上：さくらﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞｲﾝﾊﾞｰﾍﾞｰﾙ貼 t=8	存置	ﾍﾙﾙﾙ金ｺﾞﾗｰ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄ 仕上：EP	存置	塩ﾋﾞｰ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ岩綿：木製OP【下地調整、OP塗装】
	湯沸室	下地：ﾍﾙﾙﾙ金ｺﾞﾗｰ 仕上：さくらﾍﾞｰｼﾞﾝｸﾞｲﾝﾊﾞｰﾍﾞｰﾙ貼 t=8	存置	ﾍﾙﾙﾙ金ｺﾞﾗｰ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：ｺﾝｸﾘｰﾄ 仕上：EP	存置	塩ﾋﾞｰ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	



天井伏図 S=1/50

 : 天井点検口 450×450 (4か所)

① : GB-R t=9、着色リフ付岩綿吸音板 t=19

⑧ : GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12

特 記 事 項	変 更 事 項	<div><div>DNAC</div><div>DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION</div></div> <div>株式会社ディナック中日本 Design Room: 山梨県甲府市相生1-5-15-2F TEL: (055)-220-7600 山梨県知事登録 第 1-031984 号 一級建築士 第 217345 号 中込 秀</div>	設計年月: 令和7年6月		工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)	図面名称 事務室・ｽﾍﾟｰｽ相談室・医務室・湯沸室: 仕上表・天井伏図	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	図面番号 A-15
			承認	中込担当				

仕上表													
階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考	
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容			
1	会議室(1)	下地：モルタル 仕上：さくらモザイクタイル貼 t=8	存置	モルタル EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、着色リブ付岩綿吸音板 t=19 GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】 ブラインドボックス：木製OP【下地調整、OP塗装】 カーテン【撤去、新設】	
	下足室	下地：モルタル 仕上：さくらモザイクタイル貼 t=8	存置	モルタル EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、着色リブ付岩綿吸音板 t=19	下地共撤去、新設	2,600		

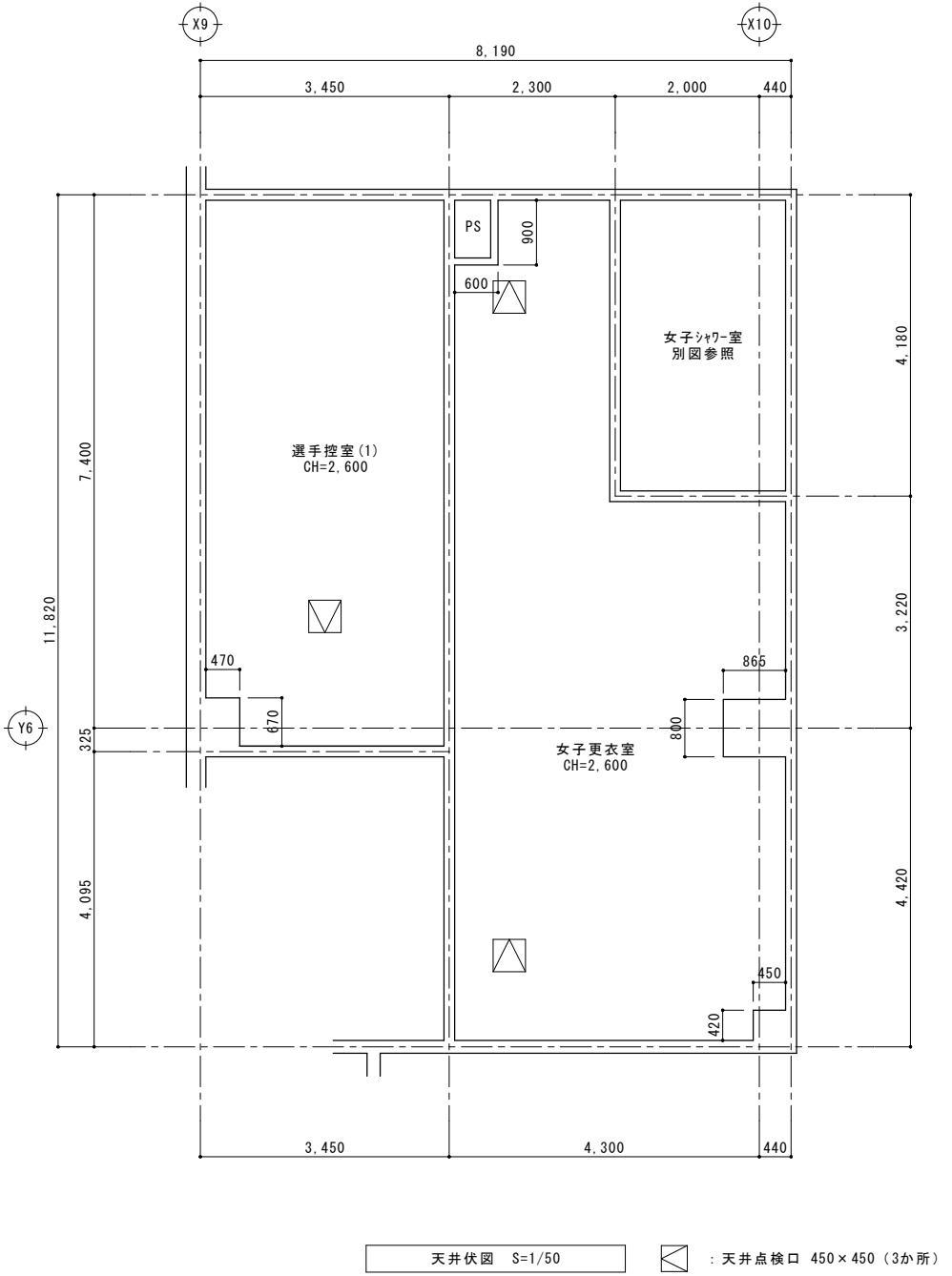
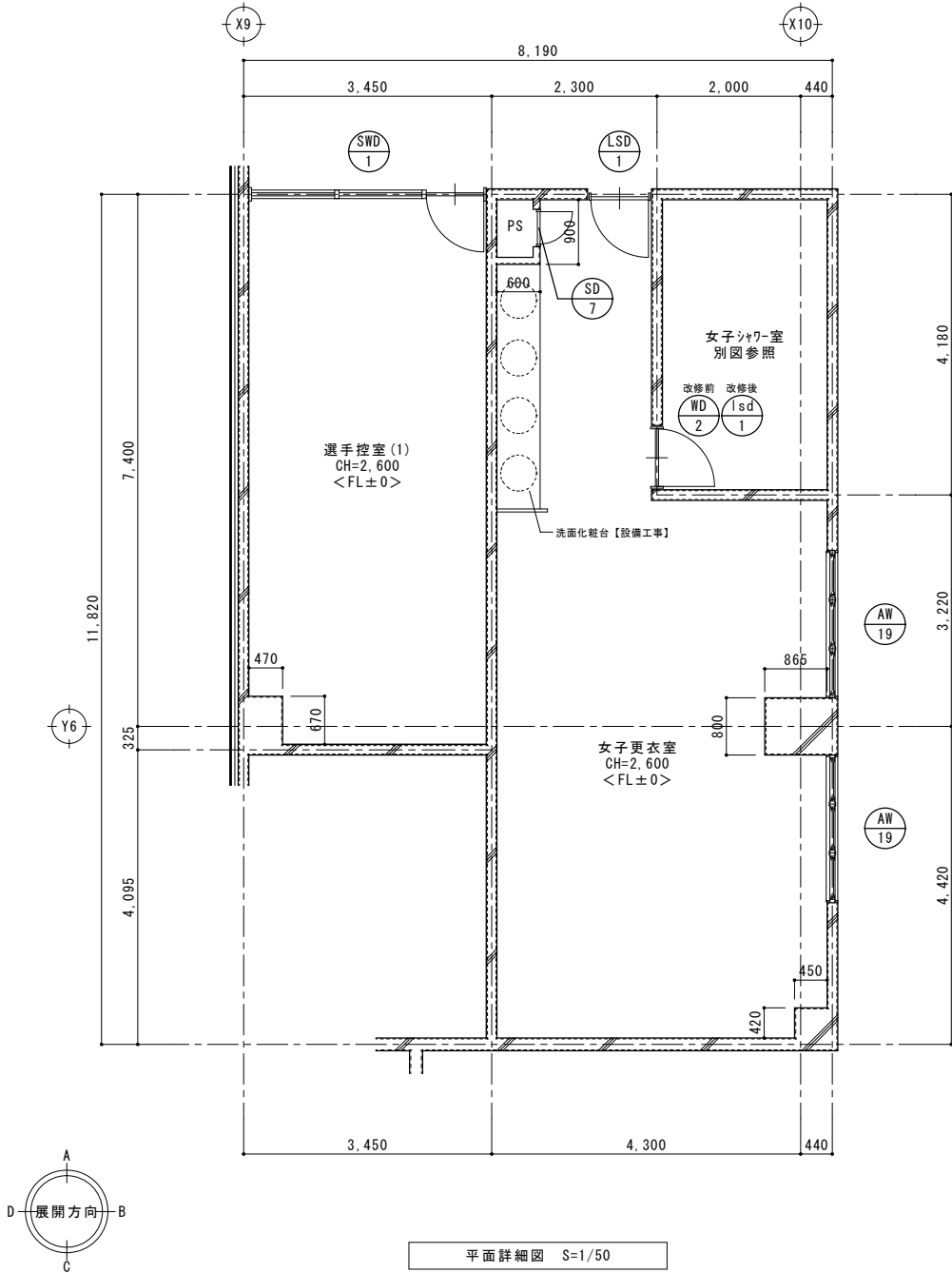
The architectural drawing shows a detailed floor plan of two rooms: a Conference Room (会議室(1)) and a Sub-room (下足室). The Conference Room measures approximately 12.1m by 5.2m, while the Sub-room measures approximately 3.2m by 2.3m. Various dimensions are provided for walls, openings, and furniture placement. A legend at the bottom explains symbols used in the plan, such as ceiling access points (天井点検口), acoustic panels (GB-R), and rock wool sound-absorbing boards (岩綿吸音板).

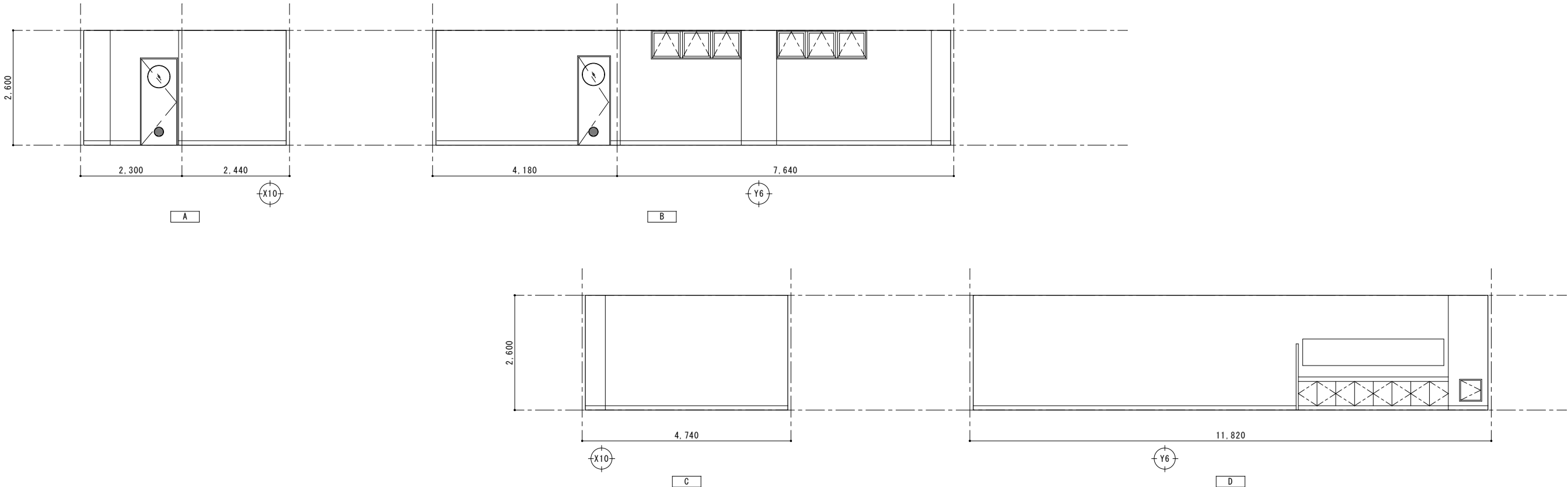
特記事項	変更事項		<div>株式会社 デイナック 中日本 Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F TEL : (055)-220-7600 山梨県知事登録 第 1-031984号 一級建築士 第 217345号 申込 済</div>	設計年月：令和7年6月		工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)	図面名称 会議室(1)・下足室：仕上表・天井伏図	縮尺 A1：1/50 A3：1/100	図面番号 A-16

特 記 事 項	変 更 事 項		<div><div>DNAC</div><div>DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION</div></div> <div>株式会社ディナック中日本 Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F TEL: (055)-220-7600 山梨県知事登録 第 1-031984 号 一級建築士 第 217345 号 中込 秀</div>	設計年月: 令和7年6月		工事名称 山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)	図面名称 会議室(1)・下足室: 仕上表・天井伏図	縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100	図面番号 A-16
				承認	中込				

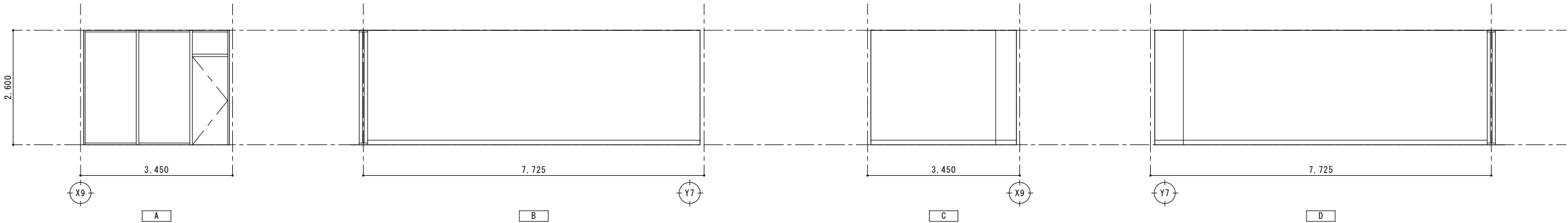
仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	女子更衣室	下地：モルタル 仕上：ビニル床材貼 t=2	仕上撤去、長尺ビニル床シート新設	モルタル EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	下地調整、EP塗装	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】 洗面化粧台【設備工事】
	選手控室(1)	下地：モルタル 仕上：さくらモザイクカーペット貼 t=8	タタミ掛け、クッション塗装	モルタル EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	下地調整、EP塗装	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】





女子更衣室

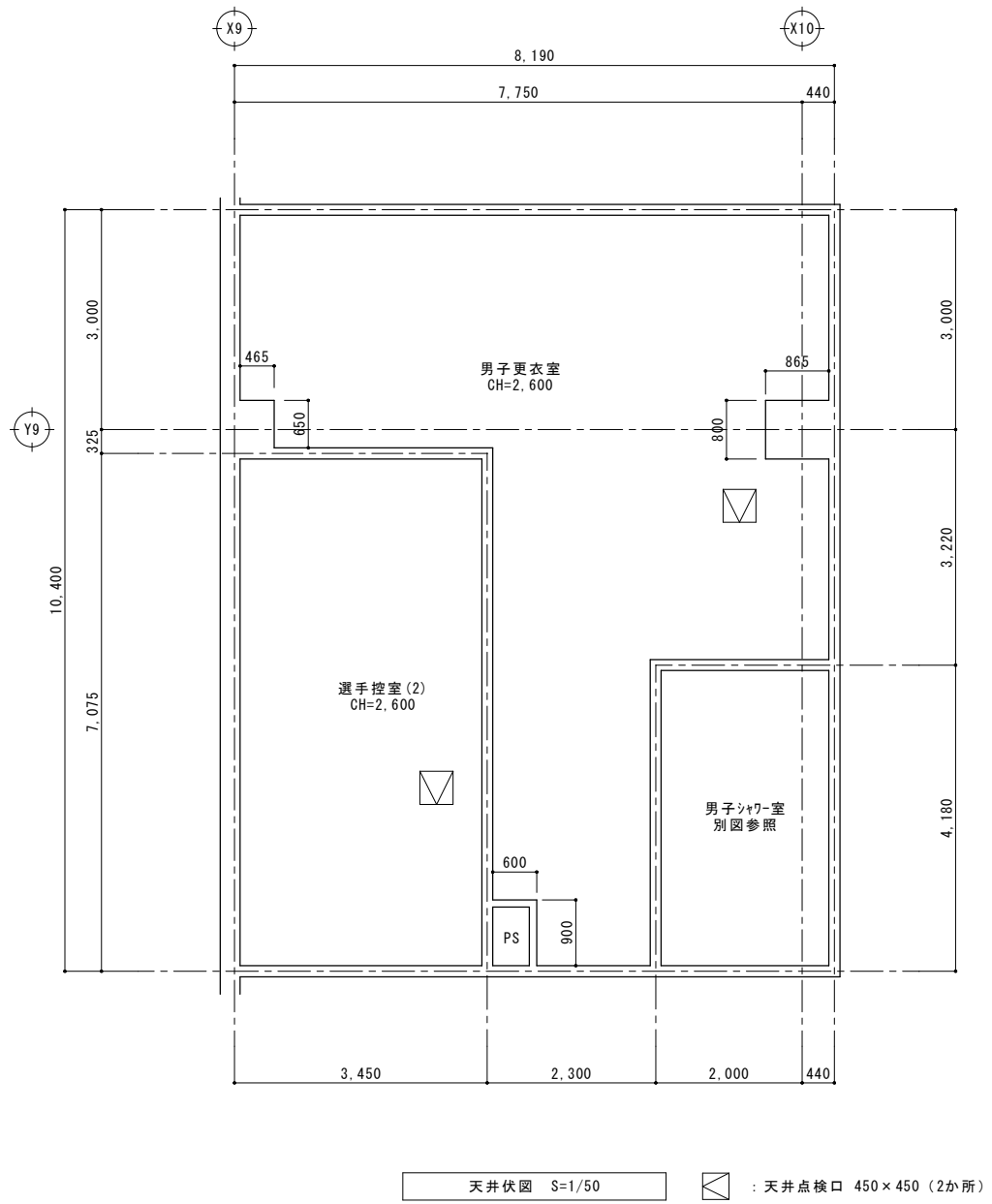
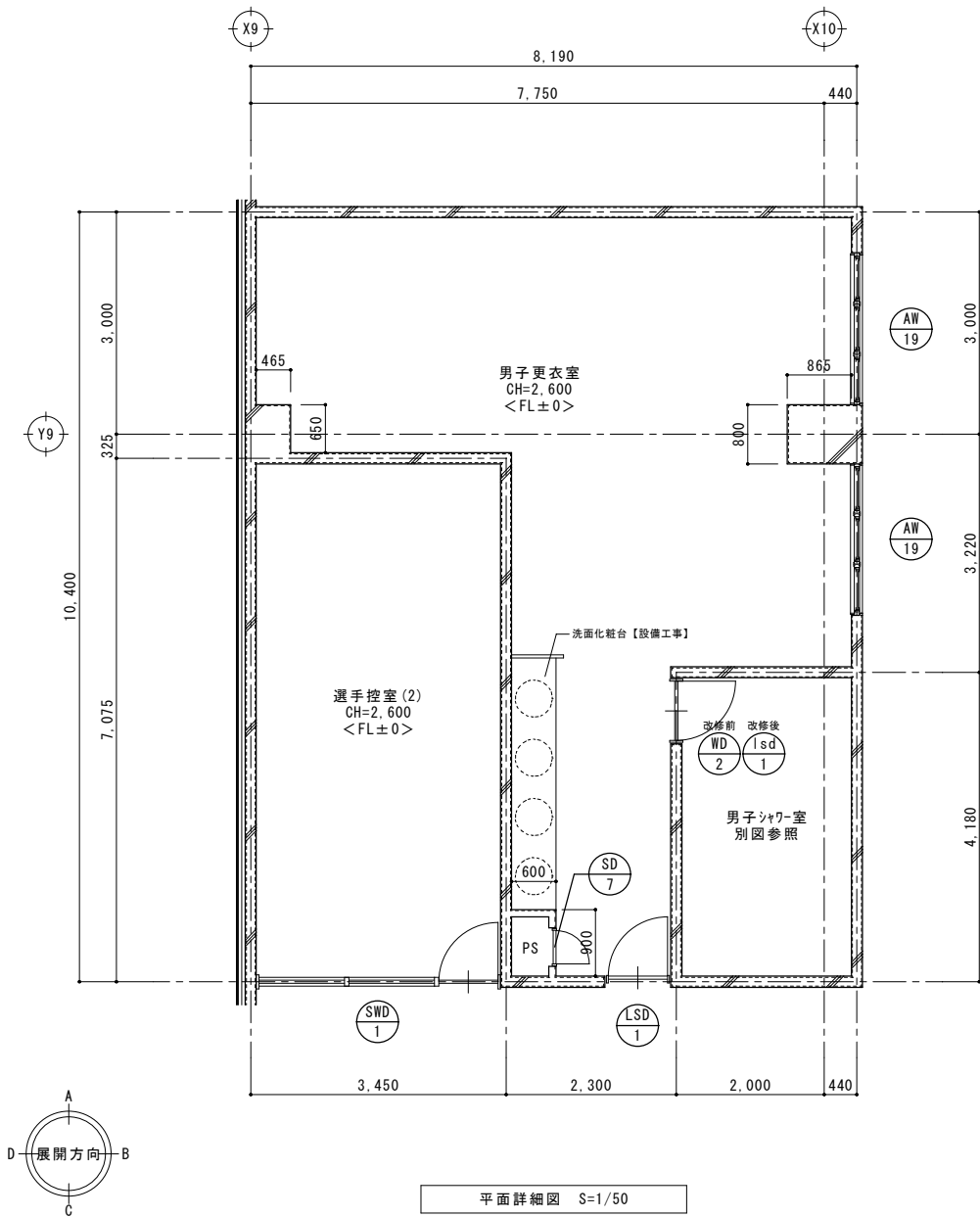


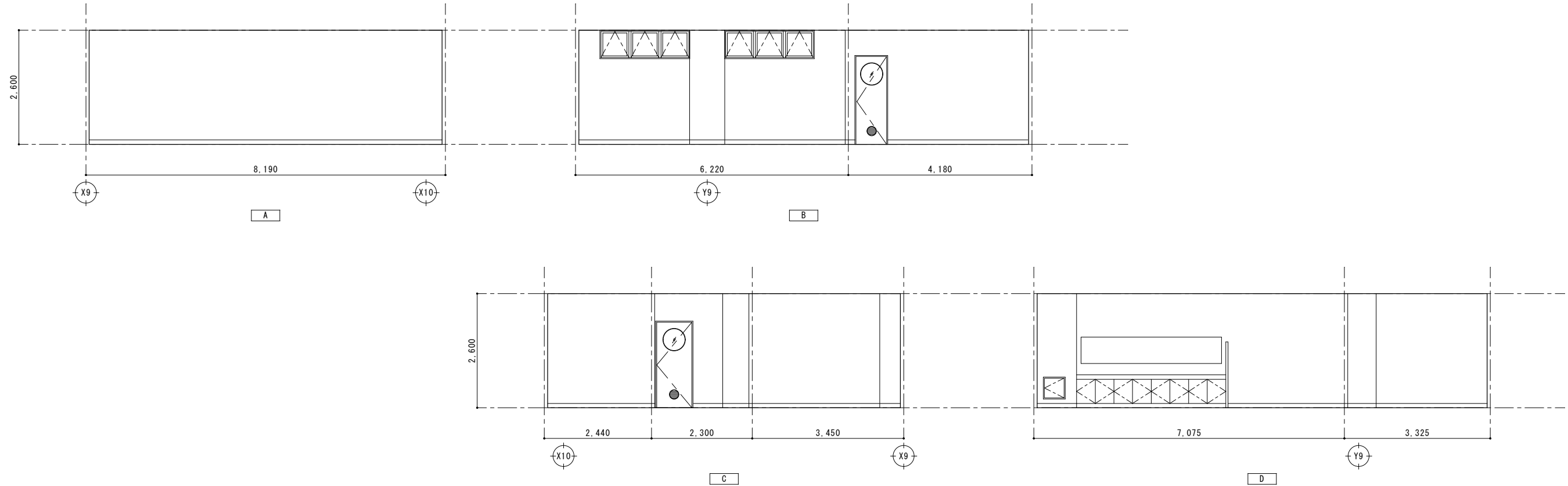
選手控室 (1)

番号	使用箇所	数量	$\frac{LSD}{1}$	女子更衣室	1	$\frac{SD}{7}$	女子更衣室	1	$\frac{WD}{2}$	女子更衣室	1	$\frac{Lsd}{1}$	女子更衣室	1	$\frac{AW}{19}$	女子更衣室	2	$\frac{SWD}{1}$	選手控室 (1)	1	
姿図									改修前				改修後								
	形式	片開きト7		片開きト7		片開きト7		片開きト7		片開きト7		片開きト7		片開きト7		突き出し窓		片開きト7		片開きト7	
	材質・仕上	軽量鋼製		鋼製		鋼製		木製		木製		軽量鋼製		軽量鋼製		70		鋼製		鋼製	
	見込 (扉ノ枠)	40ノ100		40ノ60		40ノ60		40ノ100		40ノ100		40ノ100		40ノ100		70		60		60	
	ガラス	型板ガラス t4		—		—		型板ガラス t4		型板ガラス t4		型板ガラス t4		型板ガラス t4		—		—		—	
	金物	カリリ、付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
	改修内容	存置		存置		存置		撤去 (枠共)		撤去 (枠共)		新設 (枠共)		新設 (枠共)		存置		存置		存置	

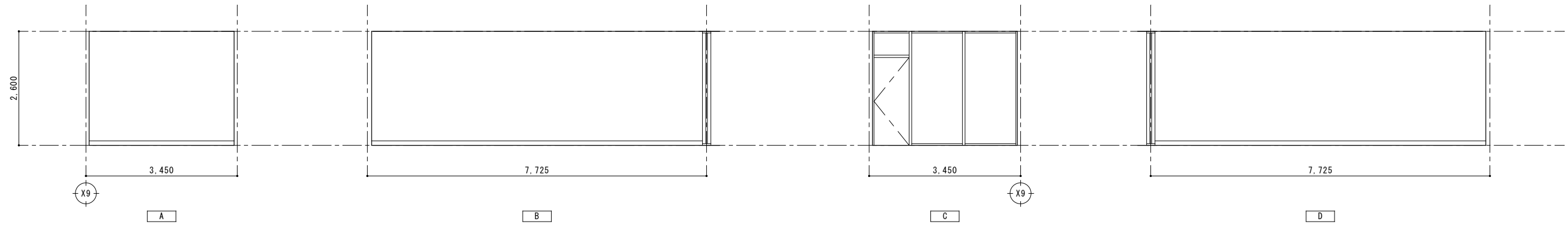
仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	男子更衣室	下地：モルタル 仕上：ビニル床タイル貼 t=2	仕上撤去、長尺ビニル床シート新設	モルタル金ゴテ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	下地調整、EP塗装	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】 洗面化粧台【設備工事】
	選手控室(2)	下地：モルタル 仕上：さくらモザイクカーペット貼 t=8	タタミ掛け、クリアガラス塗装	モルタル金ゴテ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	下地調整、EP塗装	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】

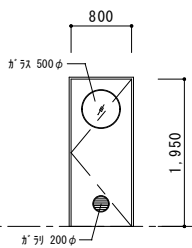
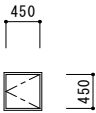
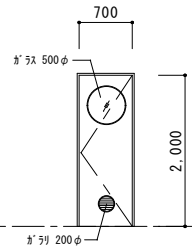
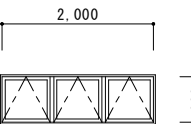
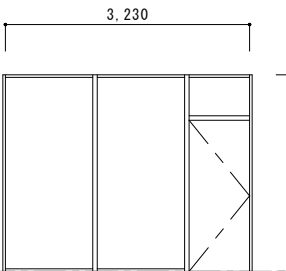




男子更衣室

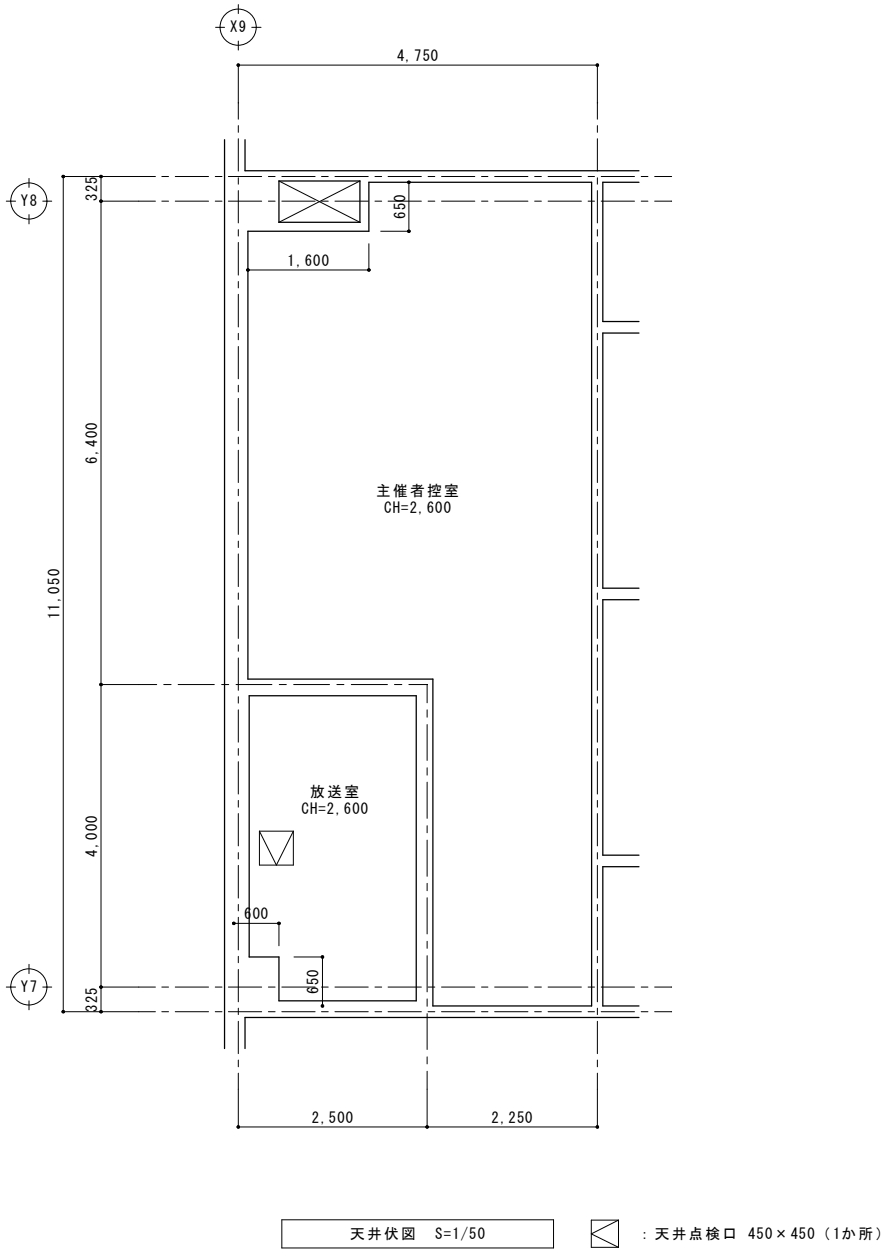
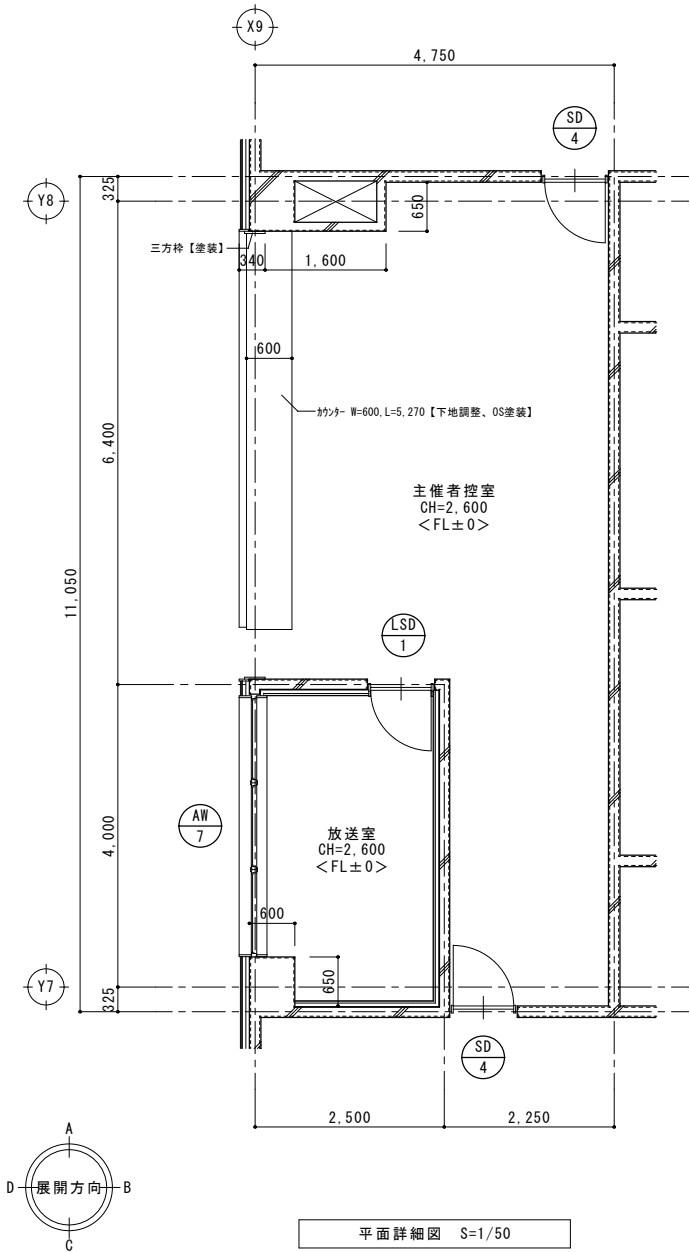


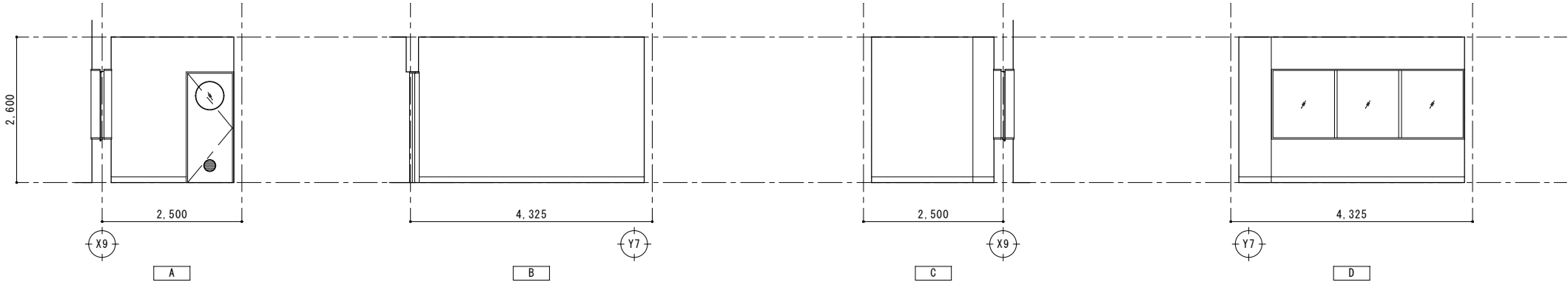
選手控室 (2)

番号	使用箇所	数量	<div><div>LSD</div><div>1</div></div>	男子更衣室	1	<div><div>SD</div><div>7</div></div>	男子更衣室	1	<div><div>WD</div><div>2</div></div>	男子更衣室	1	<div><div>LSD</div><div>1</div></div>	男子更衣室	1	<div><div>AW</div><div>19</div></div>	男子更衣室	2	<div><div>SWD</div><div>1</div></div>	選手控室 (2)	1
姿 図									改修前		改修後									
	形式	片開きﾄﾞｱ		片開きﾄﾞｱ		片開きﾄﾞｱ		片開きﾄﾞｱ		片開きﾄﾞｱ		片開きﾄﾞｱ		突き出し窓		片開きﾄﾞｱ		片開きﾄﾞｱ		
	材質・仕上	軽量鋼製		鋼製		鋼製		木製		木製		軽量鋼製		70mm		鋼製		鋼製		
	見込 (扉ノ枠)	40ノ100		40ノ60		40ノ60		40ノ100		40ノ100		40ノ100		70		60		60		
	ガラス	型板ｶﾞﾗｽ t4		—		—		型板ｶﾞﾗｽ t4		型板ｶﾞﾗｽ t4		型板ｶﾞﾗｽ t4		—		—		—		
	金物	ｶﾞﾗｼ、付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		
	改修内容	存置		存置		存置		撤去 (枠共)		撤去 (枠共)		新設 (枠共)		新設 (枠共)		存置		存置		

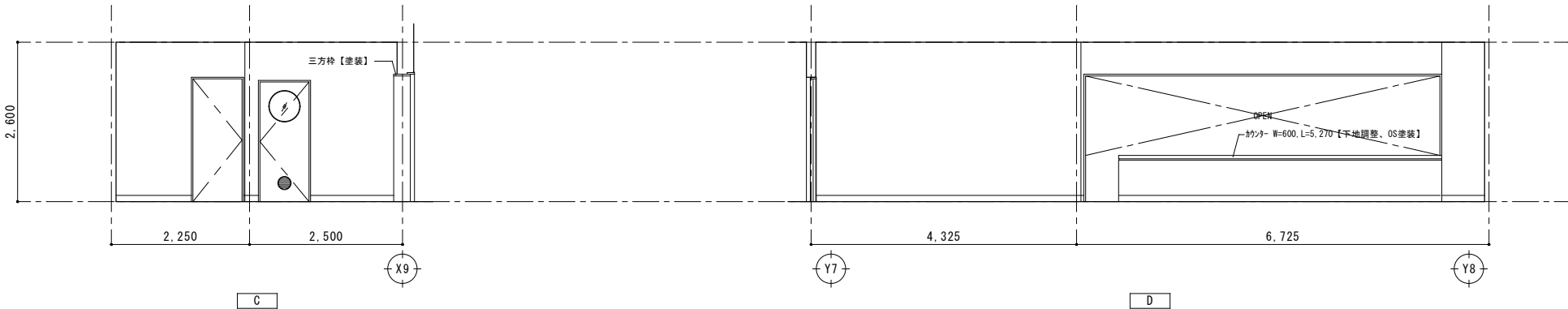
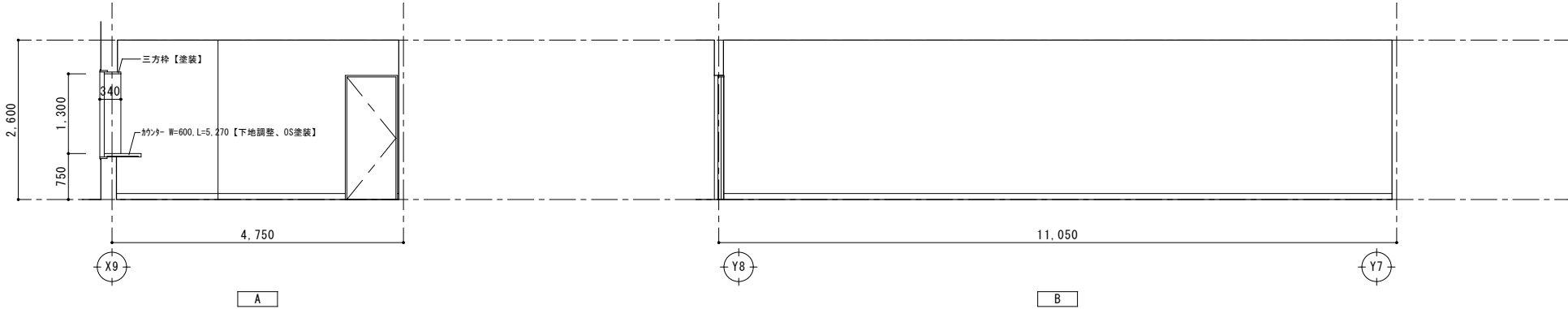
仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	放送室	下地：モルタル 仕上：ビニル床タイル貼 t=2	仕上撤去、長尺ビニル床シート新設	ビニル巾木 H=100	存置	一般／下地：LGS 仕上：ガラス繊維張り有孔ポリシートの敷目張 t=25+6 柱型／下地：コンクリート 仕上：EP	一般／存置 柱型／存置	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	天井点検口：450×450【撤去、新設】
	主催者控室	下地：モルタル 仕上：さくらモザイクカーペット貼 t=8	タタミ掛け、クレタニス塗装	モルタル EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	下地調整、EP塗装	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	2,600	カウンター W=600,L=5,270【下地調整、OS塗装】 三方枠【OP塗装】





放送室

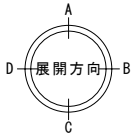
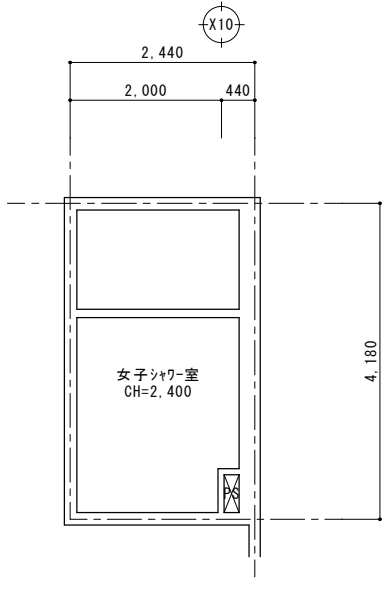
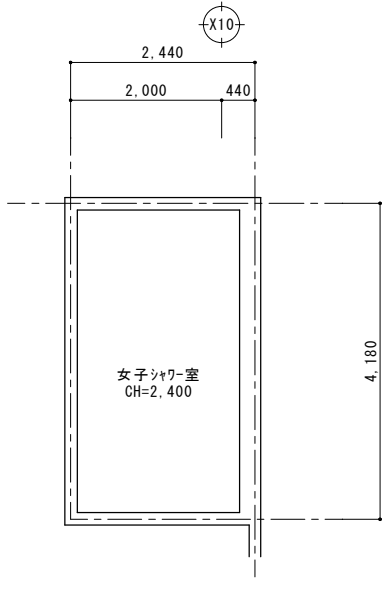
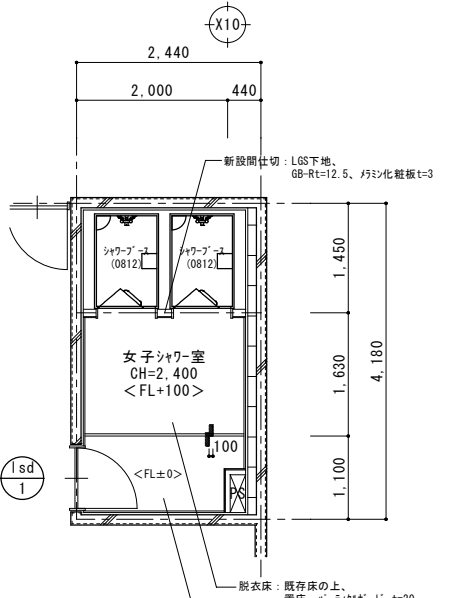
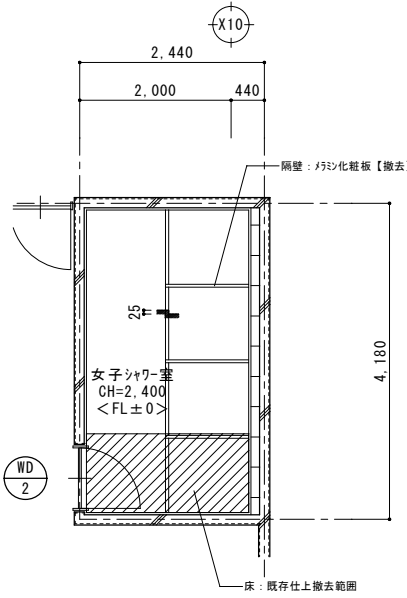
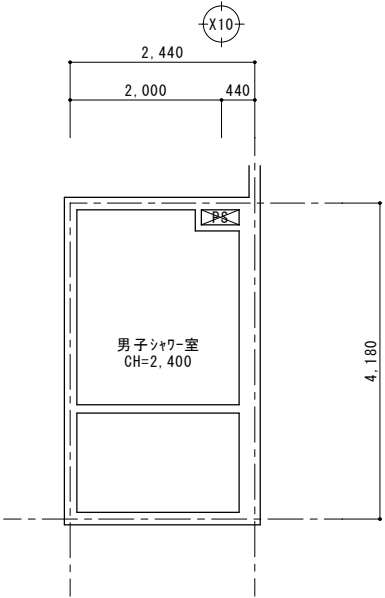
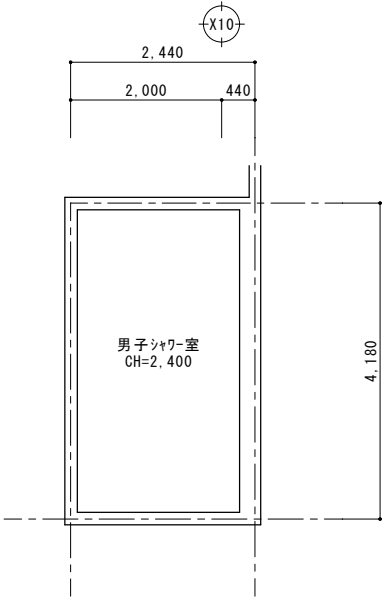
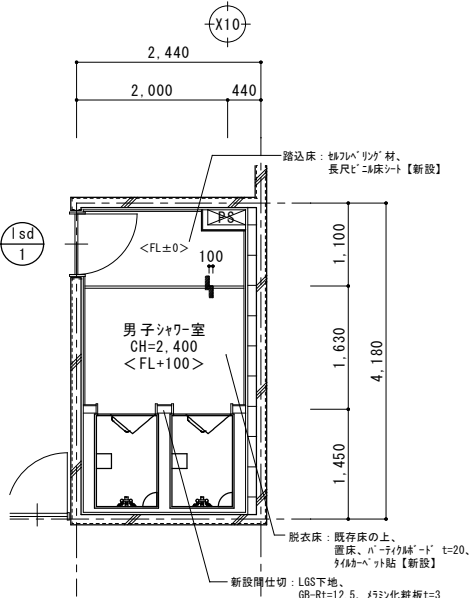
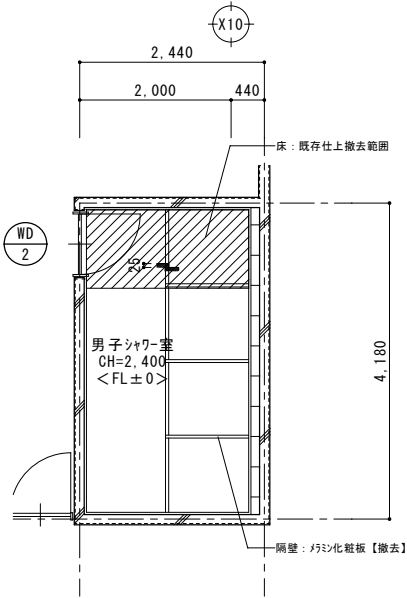


主催者控室

番号	使用箇所	数量	<div>LSD 1</div>	主催者控室	1	<div>SD 4</div>	主催者控室	2	<div>AW 7</div>	放送室	1							
姿図																		
形式	片開きﾄﾞｱ		片開きﾄﾞｱ		FIX窓													
材質・仕上	軽量鋼製		鋼製		ｱﾙﾐ													
見込(扉ノ枠)	40ノ100		40ノ100		40ノ100													
ガラス	型板ｶﾞﾗｽ t4		-		ﾎﾟﾘｶﾞｰｼﾞ樹脂板 t4													
金物	ｶﾞﾗｼ、付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式													
改修内容	存置		存置		存置													

仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	男子シャワー室 女子シャワー室	下地：均しモルタル 仕上：磁器質タイル 25×25貼	踏込床：仕上撤去、タタミベリク材 t=25、 長尺ビニル床シート新設 脱衣床：既存仕上の上、蓋床H=100、 タタミベリク材 t=20、タタミベリク材 t=6	—	—	一般／下地：コンクリート 仕上：磁器質タイル 100×100貼 東面／下地：コンクリートブロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼	既存仕上の上、タタミ化粧板 t3=直貼り 新設間仕切／LGS下地、 GB-Rt=12.5、タタミ化粧板 t=3	既存：— 新設：塩ビ	下地：LGS 仕上：タタミベリク材	下地共撤去、化粧石膏ボード t=9新設	2,400	隔壁：タタミ化粧板【撤去】 カーテン・カーテンレール【撤去】 櫃：木製(鉄材 OS, CU)【新設】 シャワーブース：既製品(0812)【新設】 衛生機器【設備工事】

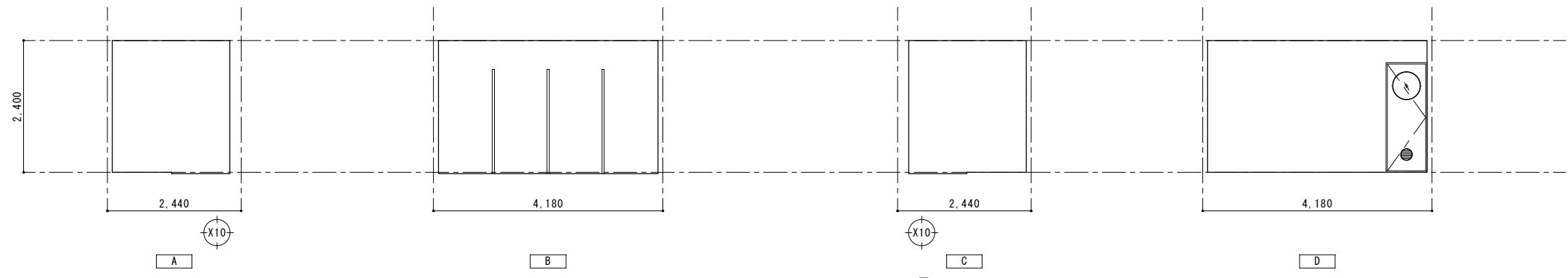


【改修前】平面詳細図 S=1/50

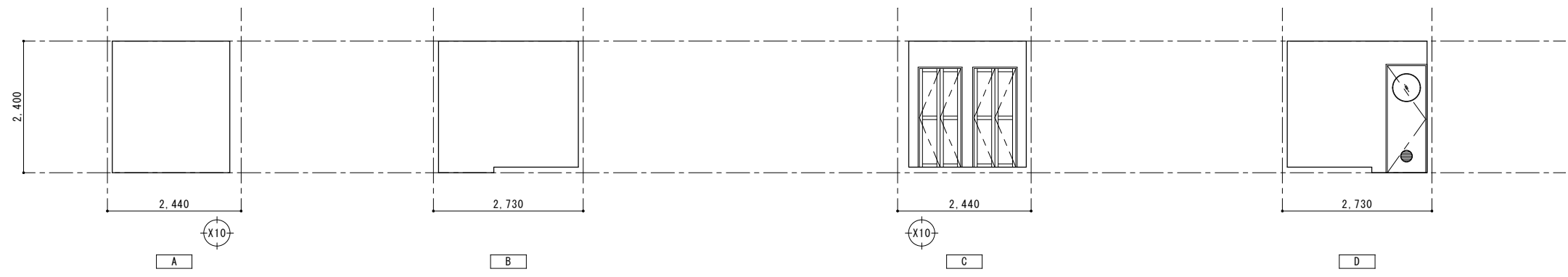
【改修後】平面詳細図 S=1/50

【改修前】天井伏図 S=1/50

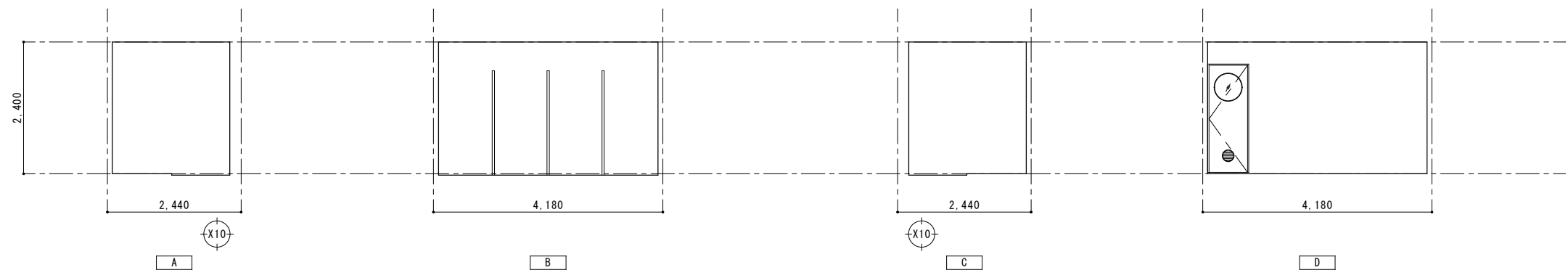
【改修後】天井伏図 S=1/50



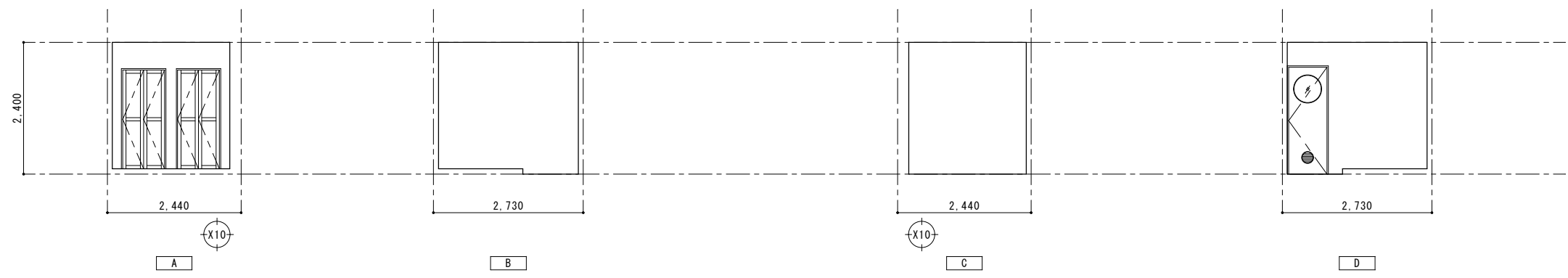
男子シャワー室【改修前】



男子シャワー室【改修後】



女子シャワー室【改修前】



女子シャワー室【改修後】

特 記 事 項		変 更 事 項	



株式会社 **ディナック** 中日本
Design Room : 山梨県平岡市相生1-5-15-2F
TEL : (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

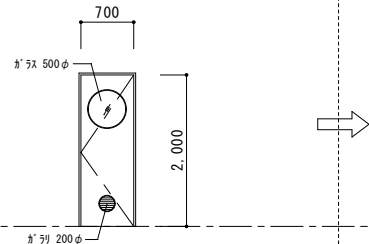
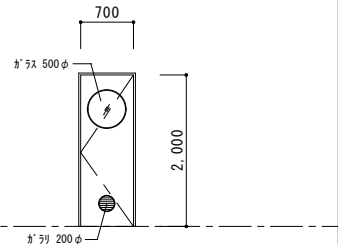
設計年月： 令和 7 年 6 月					
承認	中込	担当	山口	作図	山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称
男子シャワー室・女子シャワー室：展開図

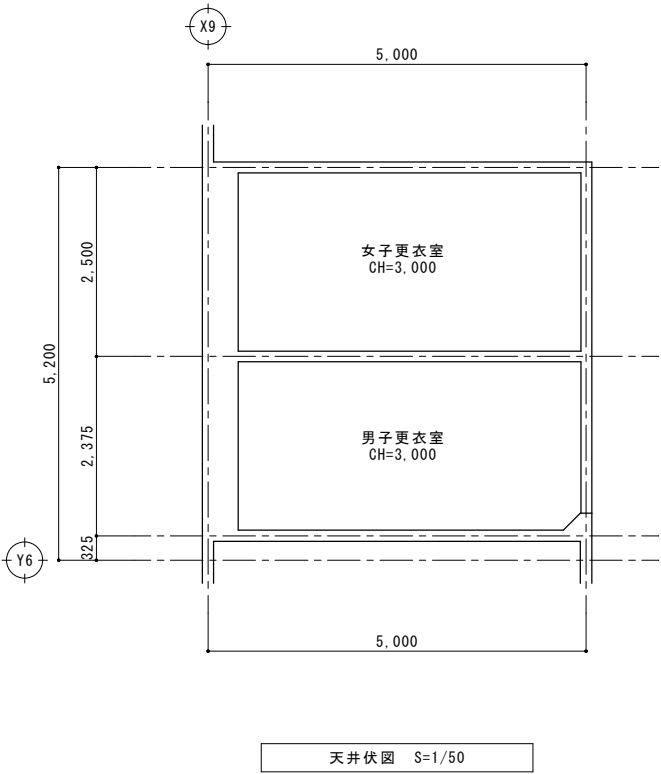
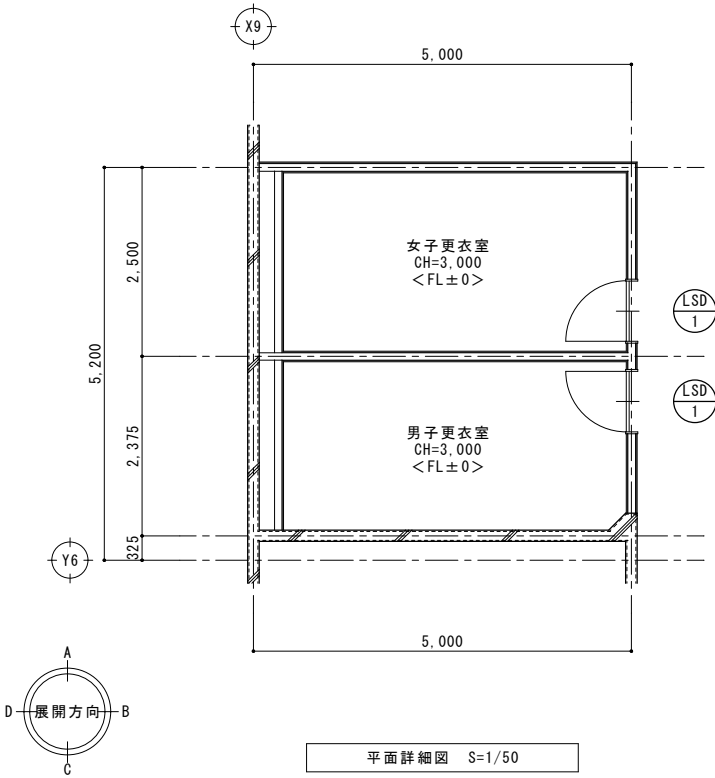
縮尺
A1 : 1/50
A3 : 1/100

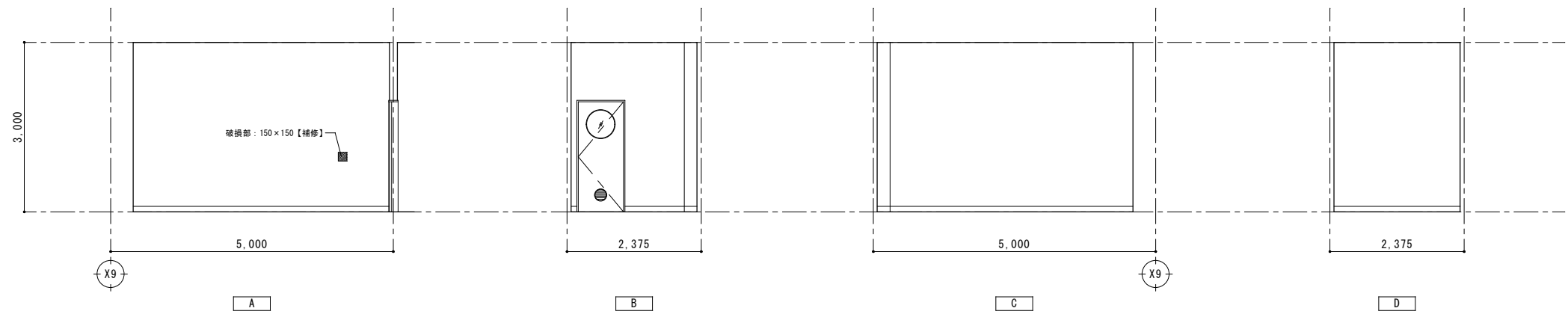
図面番号
A-24

番号	使用箇所	数量	<div><div>WD</div><div>1</div></div>	男子シャワ-室、女子シャワ-室	2	<div><div>Isd</div><div>1</div></div>	男子シャワ-室、女子シャワ-室	2										
姿図																		
形式			片開きﾄﾞｱ				片開きﾄﾞｱ											
材質・仕上			木製				軽量鋼製											
見込(扉／枠)			40／100				40／100											
ガラス			型板ｶﾞﾗｽ t4				型板ｶﾞﾗｽ t4											
金物			ｶﾞﾗリ、付属金物一式				ｶﾞﾗリ、付属金物一式											
改修内容			撤去(枠共)				新設(枠共)											
番号	使用箇所	数量																
姿図																		
形式																		
材質・仕上																		
見込(扉／枠)																		
ガラス																		
金物																		
改修内容																		
番号	使用箇所	数量																
姿図																		
形式																		
材質・仕上																		
見込(扉／枠)																		
ガラス																		
金物																		
改修内容																		

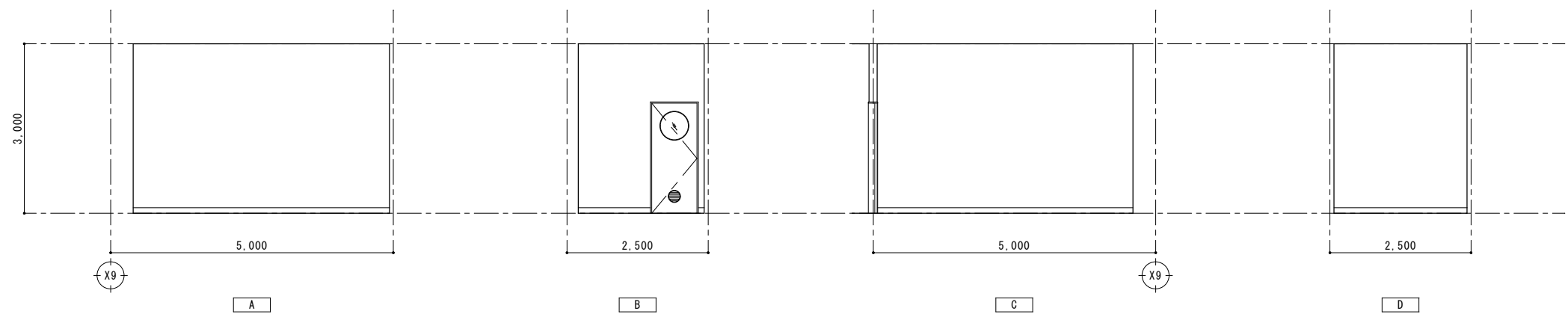
仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
2	男子更衣室	下地：モルタル 仕上：ビニル床タイル貼 t=2	存置	ビニル巾木 H=100	存置	ABD面／下地：LGS 仕上：GB-R t=9+12.5、EP C面／下地：コンクリート 仕上：EP	A面／破損部補修、下地調整、EP塗装 BD面／下地調整、EP塗装 C面／下地調整、EP塗装	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	存置	3,000	
	女子更衣室	下地：モルタル 仕上：ビニル床タイル貼 t=2	存置	ビニル巾木 H=100	存置	下地：コンクリート 仕上：EP	下地調整、EP塗装	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	存置	3,000	





男子更衣室

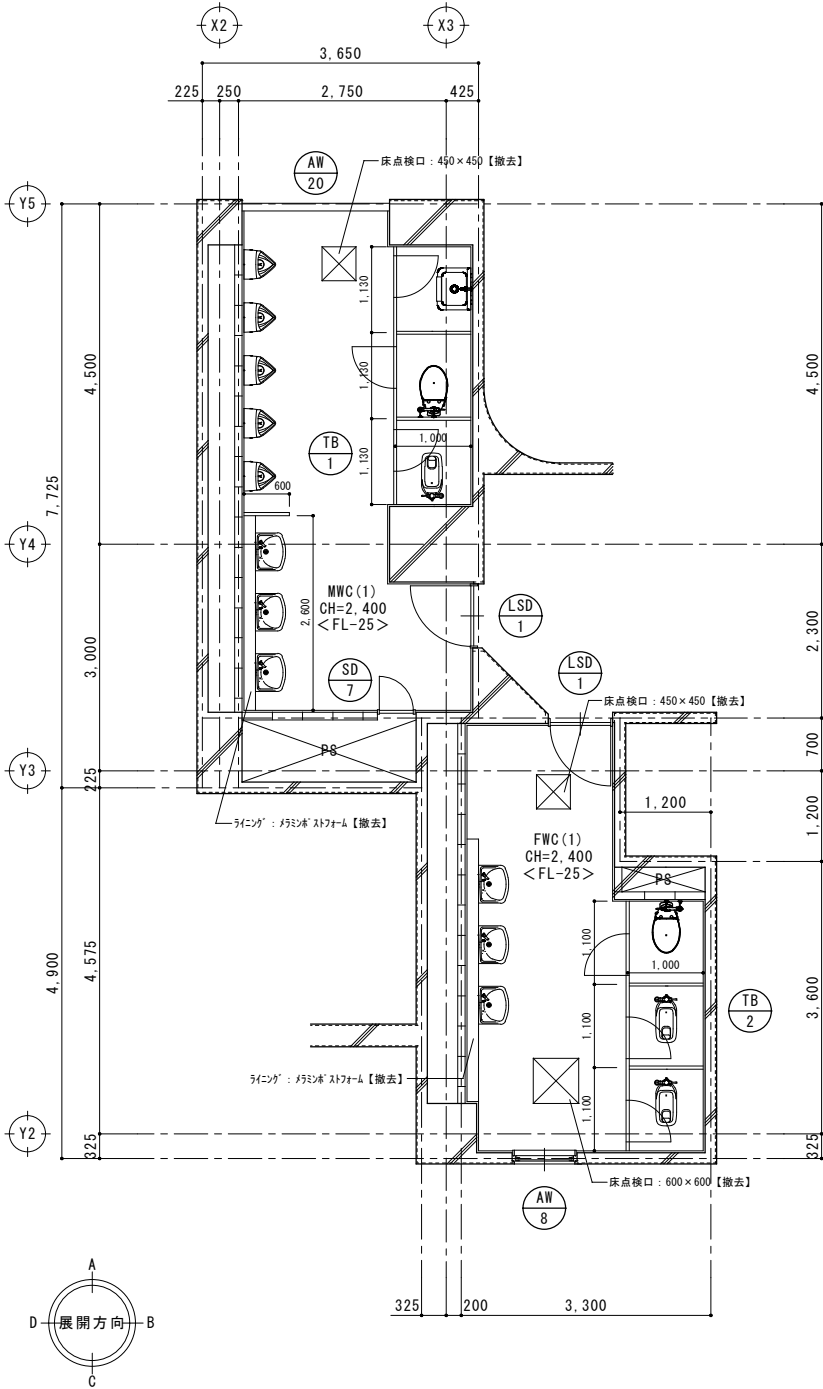


女子更衣室

番号	使用箇所	数量	<div>LSD 1</div>	男子更衣室、女子更衣室	2													
姿図																		
形式	片開きﾄﾞｱ																	
材質・仕上	軽量鋼製																	
見込(扉ノ枠)	40ノ100																	
ガラス	型板ｶﾞﾗｽ t4																	
金物	ｶﾞﾗｼ、付属金物一式																	
改修内容	存置																	

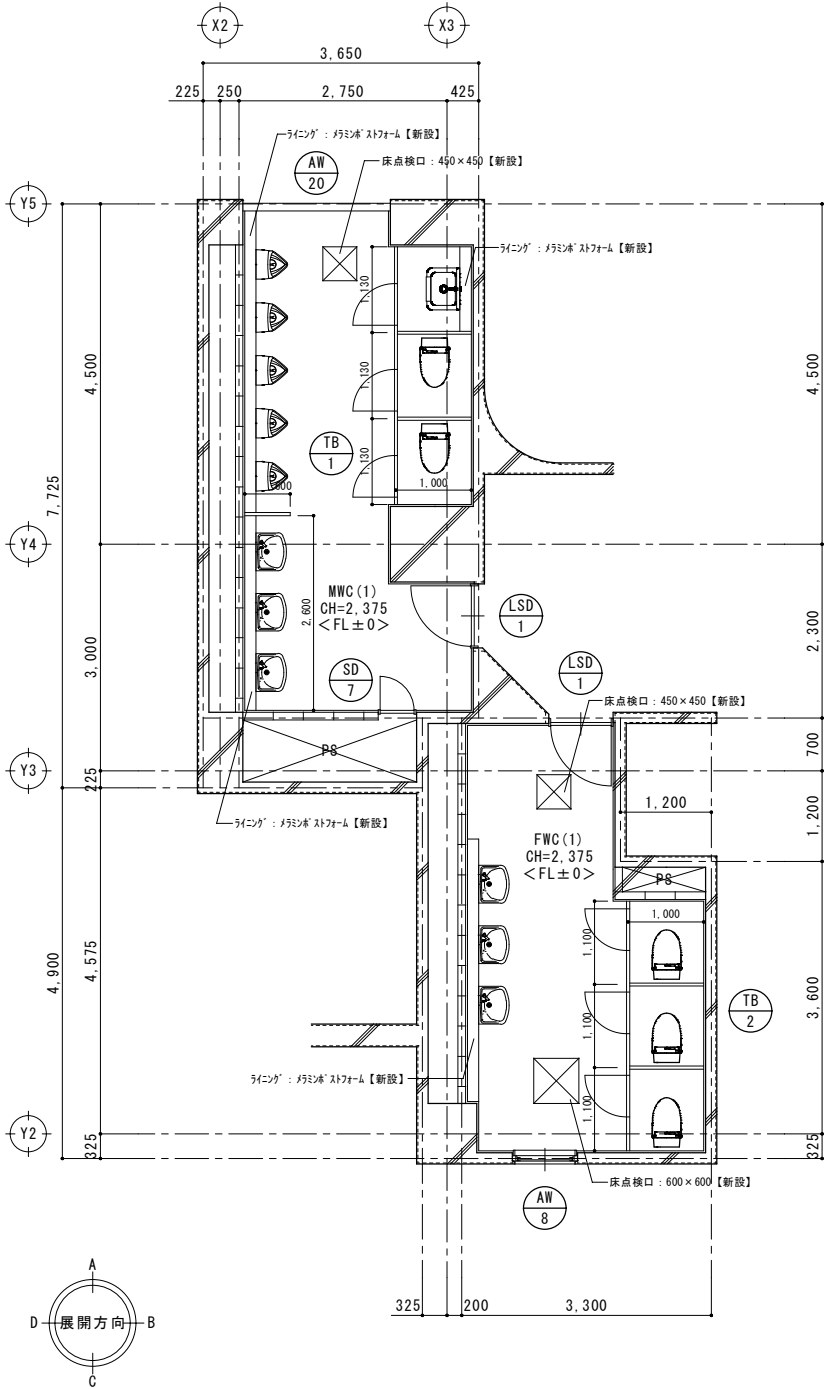
仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	MWC(1) FWC(1)	下地：均し床 仕上：磁器質タイル 25×25貼	仕上撤去、セパレート材 t=30、 長尺ビニル床シート新設	—	—	一般／下地：コンクリート コンクリートタイル t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼 腰壁／下地：コンクリートタイル t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼	一般／存置 腰壁／下地共撤去、 LGS下地、GB-R t=12.5、 化粧タイル板 t=6新設	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	下地共撤去、新設	2,400	天井点検口：450×450【撤去、新設】 トイレ・スリッパ化粧板【撤去、新設】 床下点検口：600×600・450×450【撤去、新設】 ライニング：タイルタイル【撤去、新設】 洗面化粧台【設備工事】 鏡【設備工事】 衛生機器【設備工事】



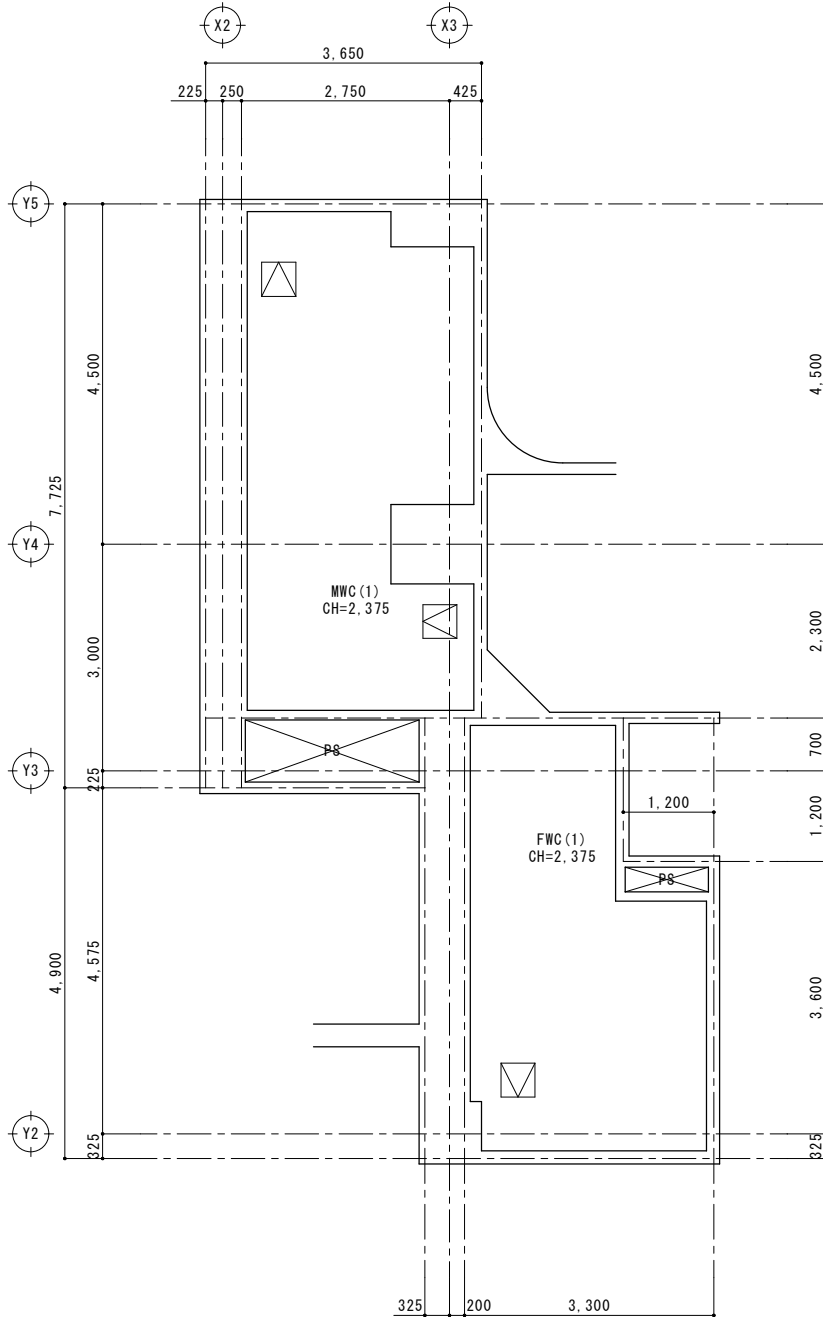
【改修前】平面詳細図 S=1/50

☒ : 床下点検口 450×450 (2か所) 600×600 (1か所)



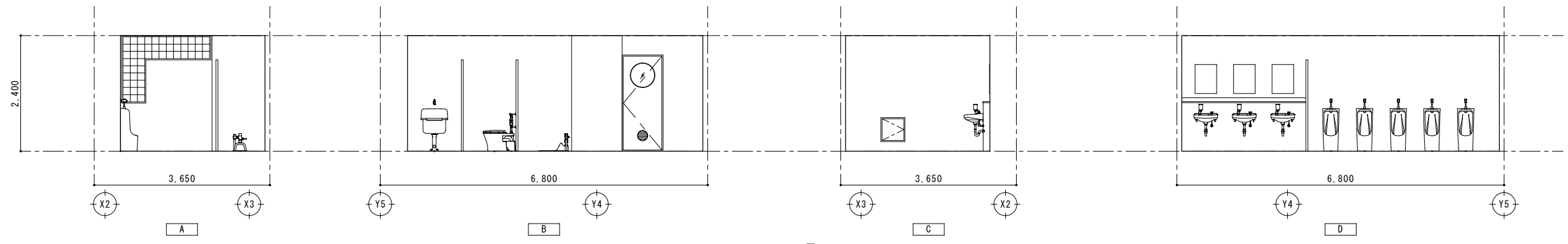
【改修後】平面詳細図 S=1/50

☒ : 床下点検口 450×450 (2か所) 600×600 (1か所)

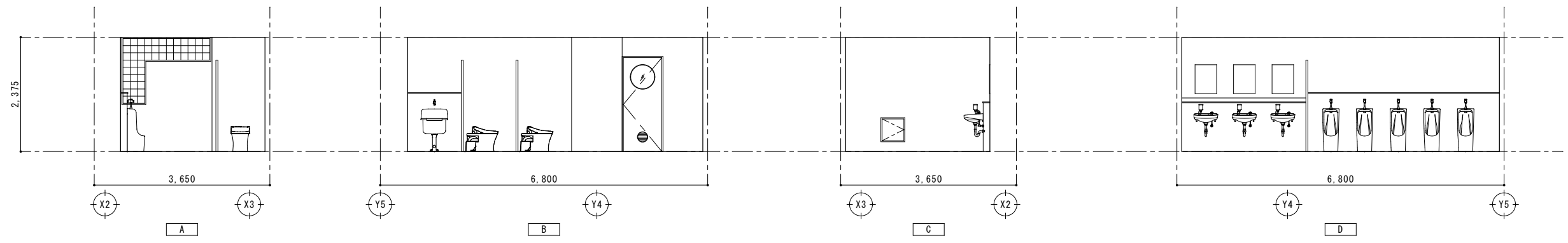


天井伏図 S=1/50

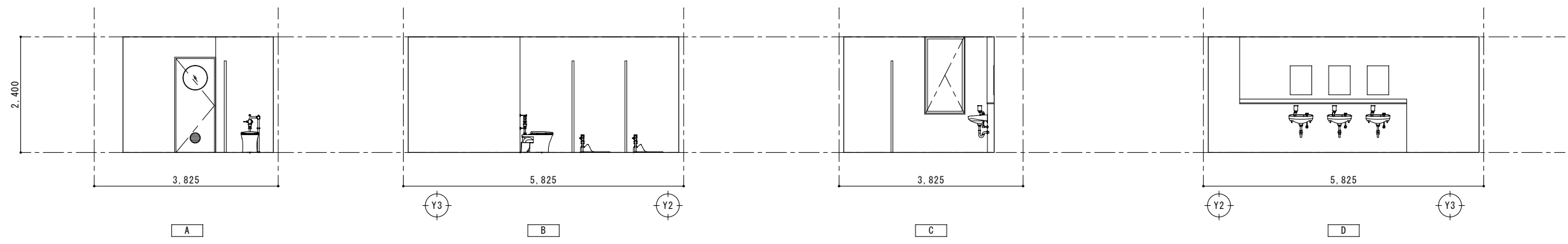
☒ : 天井点検口 450×450 (3か所)



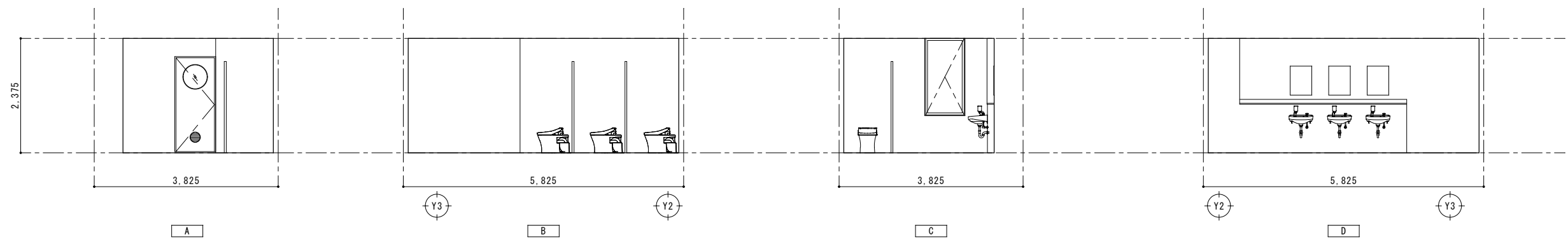
MWC(1) 【改修前】



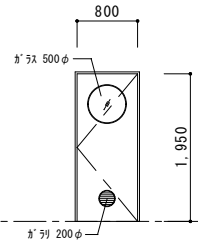
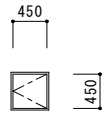
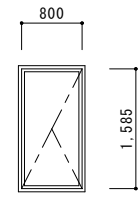
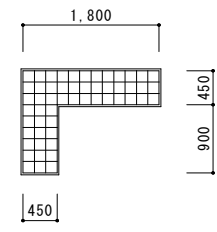
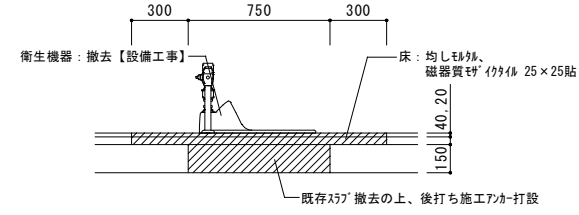
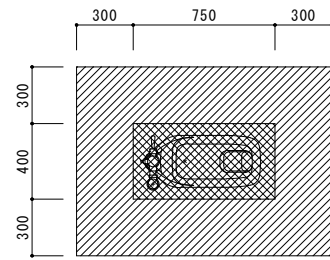
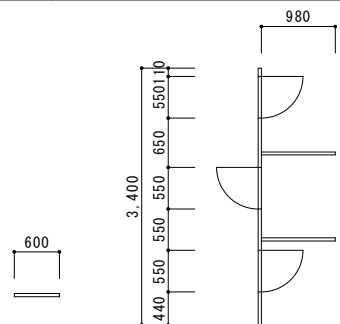
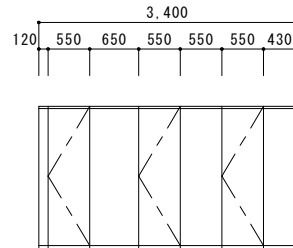
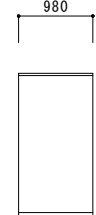

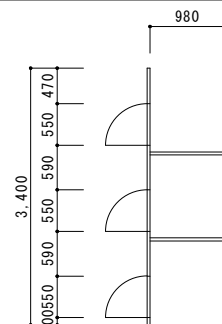
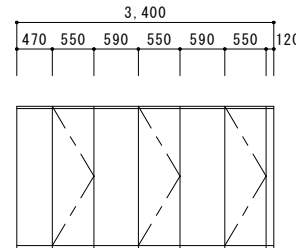

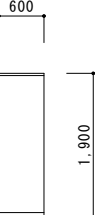
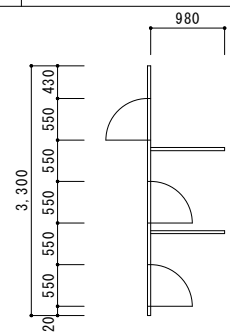
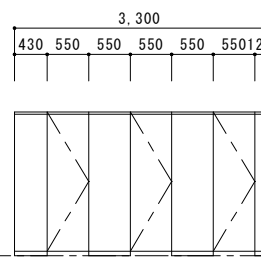
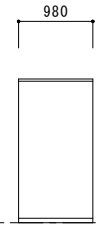
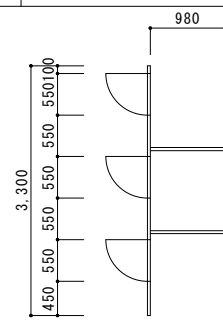
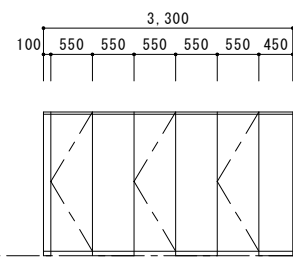
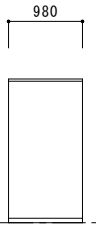
MWC(1) 【改修後】



FWC(1) 【改修前】

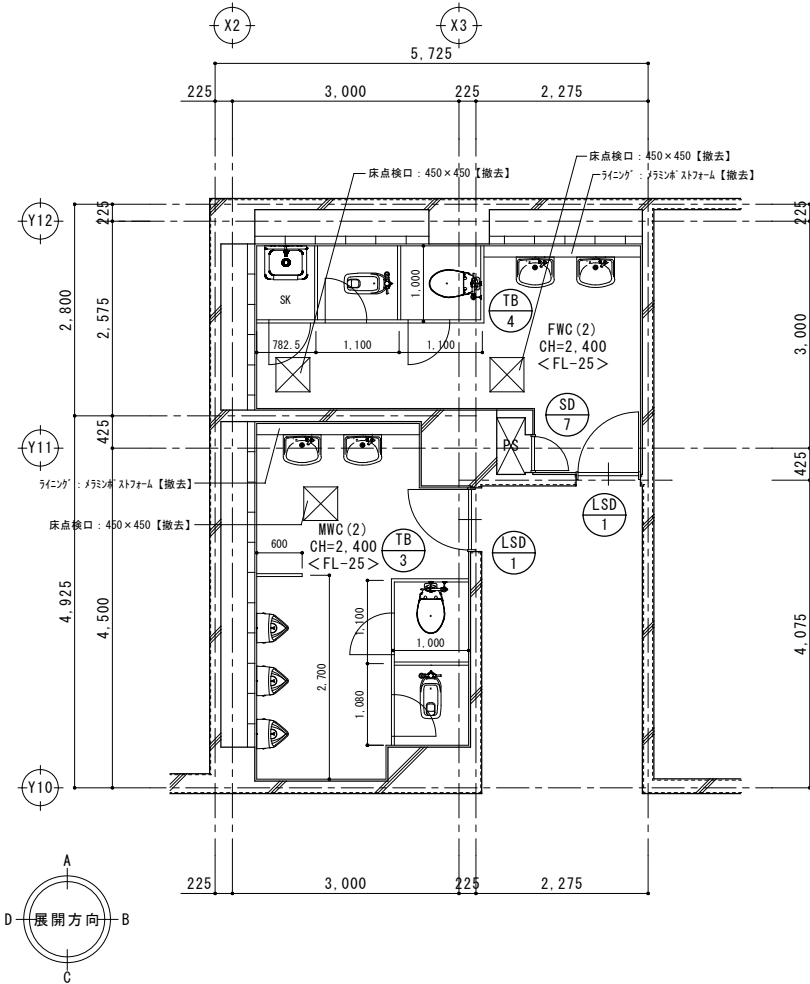


FWC(1) 【改修後】

番号	使用箇所	数量	<div><div>LSD</div><div>1</div></div>	MWC(1)、FWC(1)	2	<div><div>SD</div><div>7</div></div>	MWC(1)	1	<div><div>AW</div><div>8</div></div>	1F：医務室、MWC(1)	2	<div><div>AW</div><div>20</div></div>	MWC(1)	1	和式便器撤去詳細図（共通）		S=1/20
姿図																	
																	
	形式	片開きドア															
	材質・仕上	軽量鋼製															
	見込(厚／枠)	40／100															
	ガラス	型板ガラス t4															
	金物	ガラス、付属金物一式															
改修内容	存置																
番号	使用箇所	数量	<div><div>TB</div><div>1</div></div>	MWC(1)	1		<div><div>TB</div><div>1</div></div>	MWC(1)	1								
姿図																	
	形式	トイレブース															
	材質・仕上	メラミン化粧板															
	見込(厚／枠)	40															
	ガラス	－															
	金物	付属金物一式															
改修内容	撤去																
番号	使用箇所	数量	<div><div>TB</div><div>2</div></div>	FWC(1)	1		<div><div>TB</div><div>2</div></div>	FWC(1)	1								
姿図																	
	形式	トイレブース															
	材質・仕上	メラミン化粧板															
	見込(厚／枠)	40															
	ガラス	－															
	金物	付属金物一式															
改修内容	撤去																
		新設															

仕上表

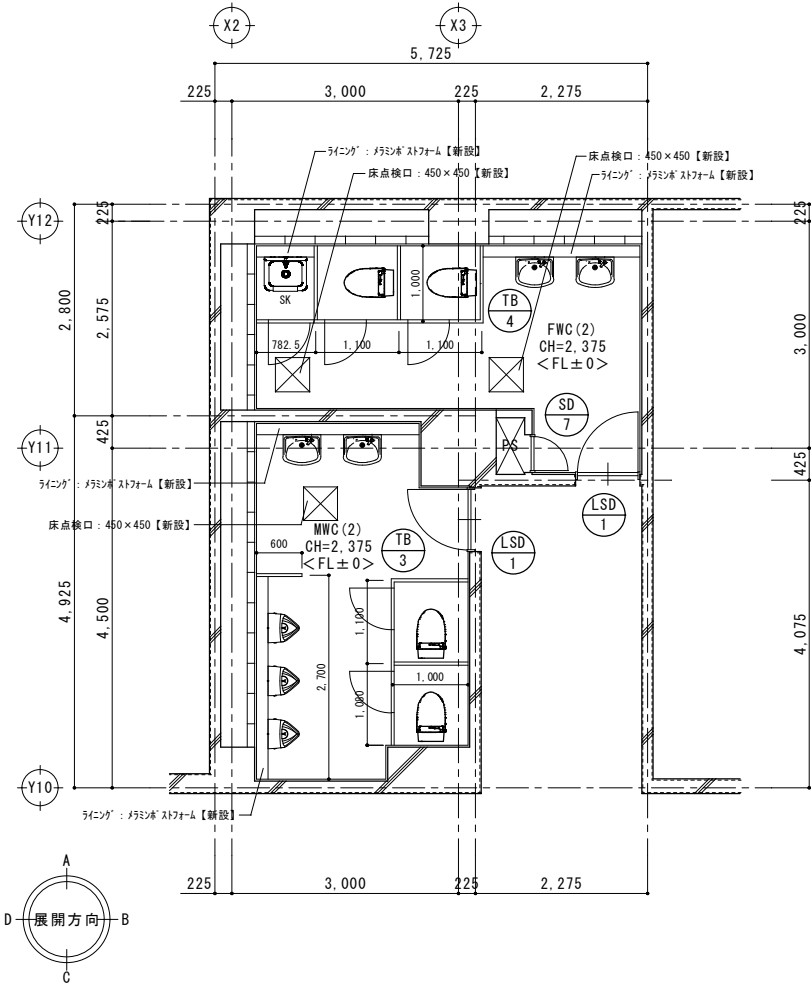
階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	MWC (2) FWC (2)	下地：均し床 仕上：磁器質タイル 25×25貼	仕上撤去、セパレート材 t=30、 長尺ビニル床シート新設	—	—	一般／下地：コンクリート コンクリート ロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼 腰壁／下地：コンクリート ロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼	一般／存置 腰壁／下地共撤去、 LGS下地、GB-R t=12.5、 化粧タイル板 t=6新設	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	下地共撤去、新設	2,400	トイレ・ス：洋シタ化粧板【撤去、新設】 床下点検口：450×450【撤去、新設】 ライニング：洋シタフォーム【撤去、新設】 洗面化粧台【設備工事】 鏡【設備工事】 衛生機器【設備工事】



【改修前】平面詳細図 S=1/50



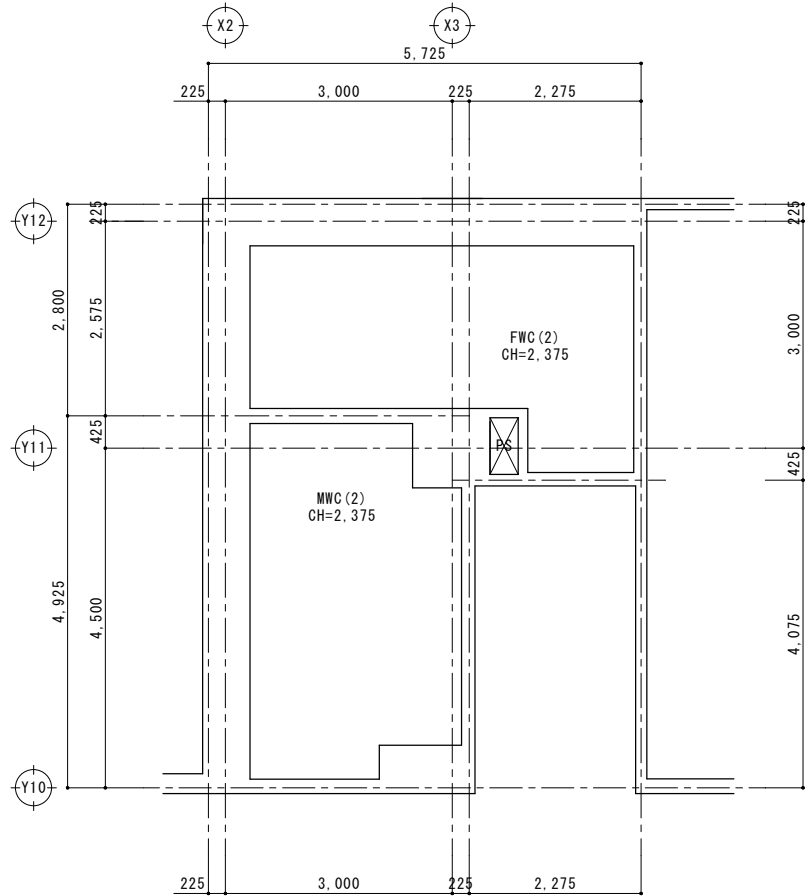
床下点検口 450×450 (3か所)



【改修後】平面詳細図 S=1/50



床下点検口 450×450 (3か所)



天井伏図 S=1/50

特記事項	変更事項



株式会社ディナック中日本
Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL : (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

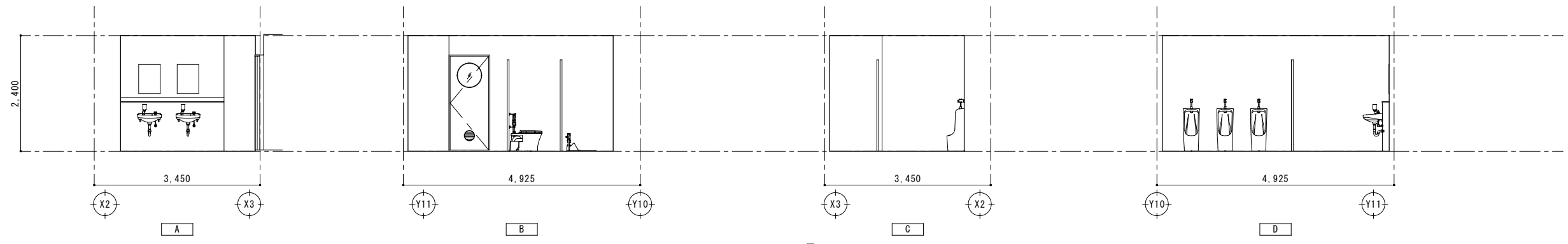
設計年月	令和7年6月
承認	中込 担当 山口 作図 山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

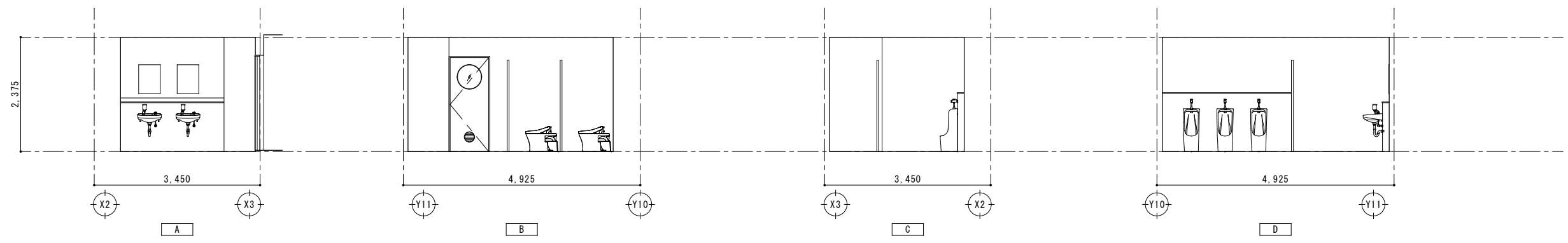
図面名称
MWC(2)・FWC(2) : 仕上表・平面詳細図・天井伏図

縮尺
A1 : 1/50
A3 : 1/100

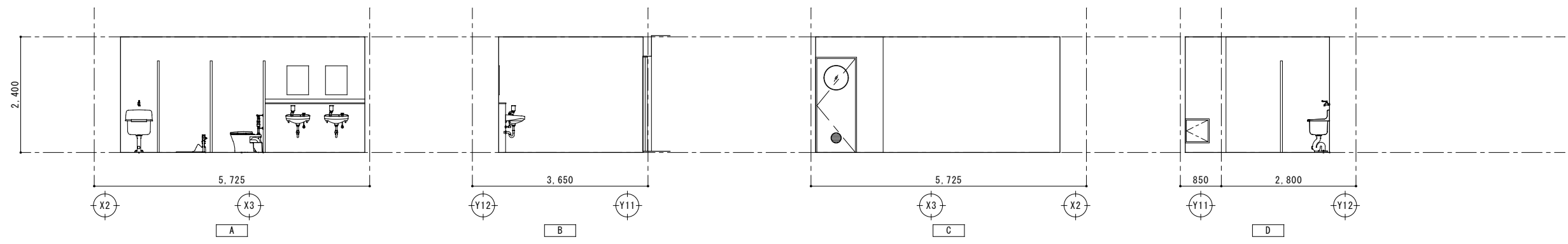
図面番号
A-31



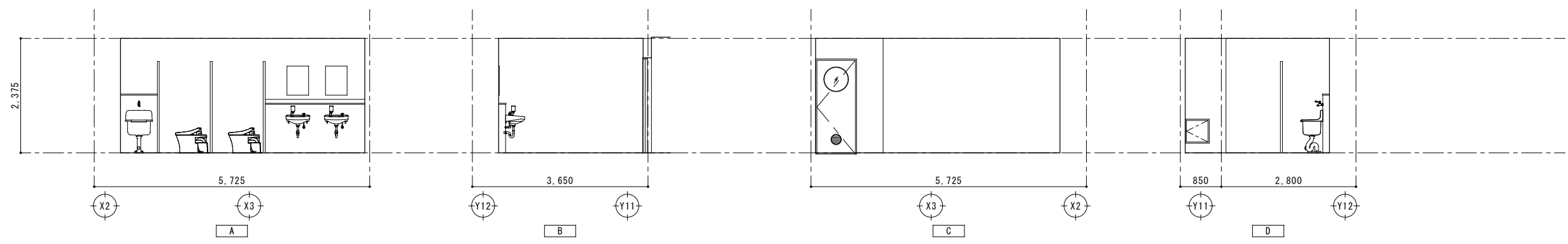
MWC(2) 【改修前】



MWC(2) 【改修後】



FWC(2) 【改修前】



FWC(2) 【改修後】

特 記 事 項		変 更 事 項	



株式会社 **ディナック** 中日本
Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL : (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

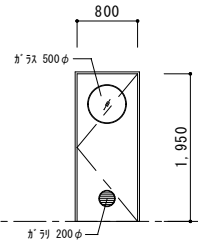
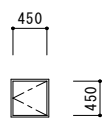
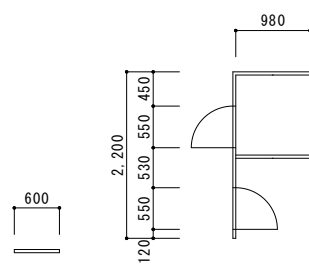
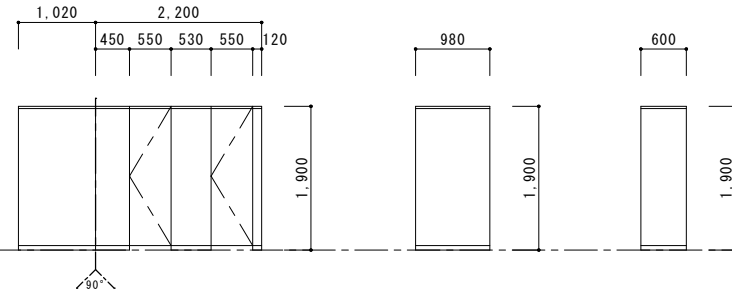
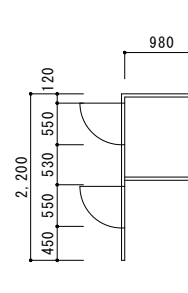
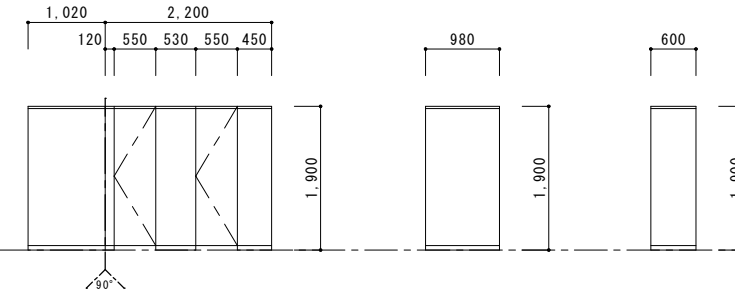
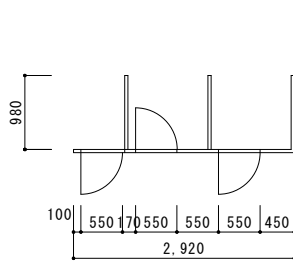
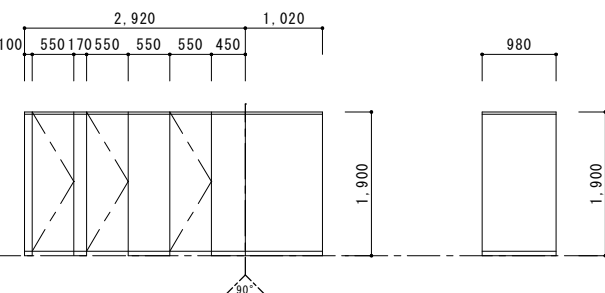
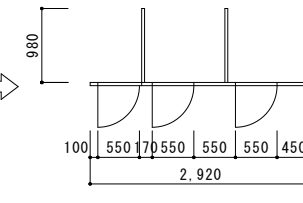
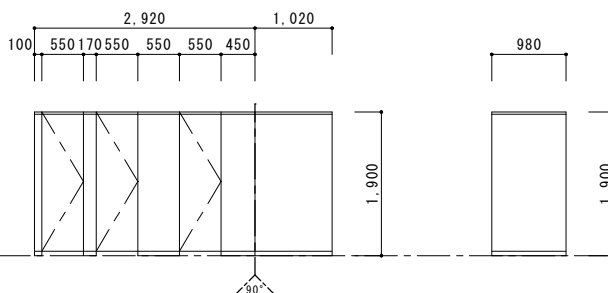
設計年月： 令和 7 年 6 月				
承認	中込	担当	山口	作図 山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称
MWC(2)・FWC(2)：展開図

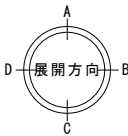
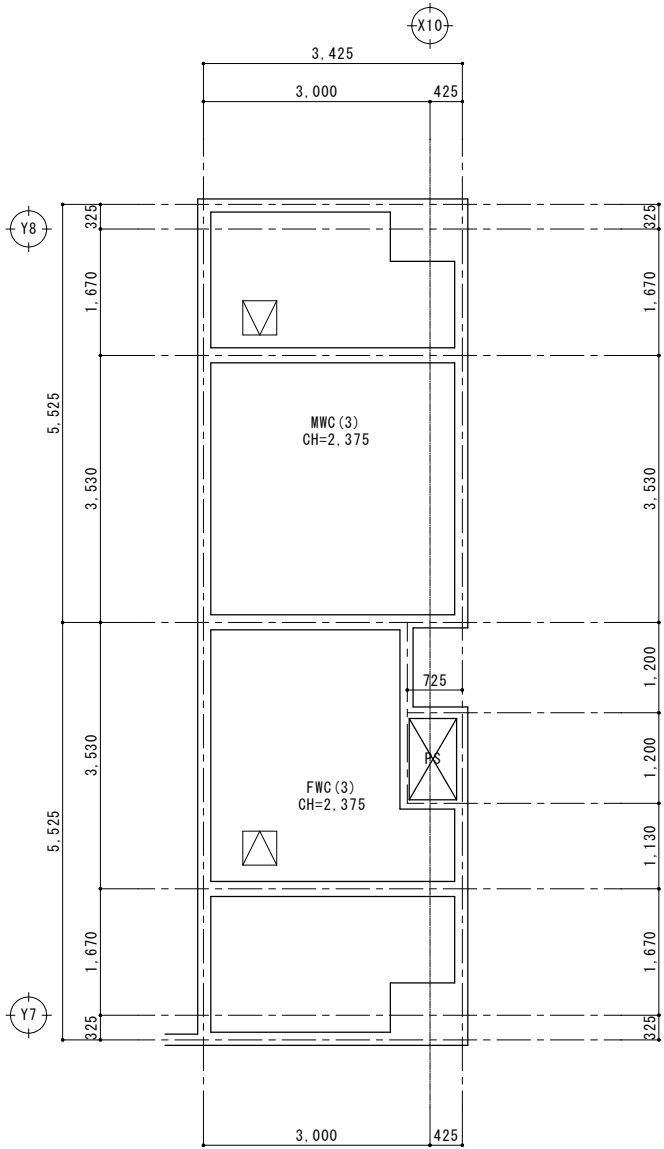
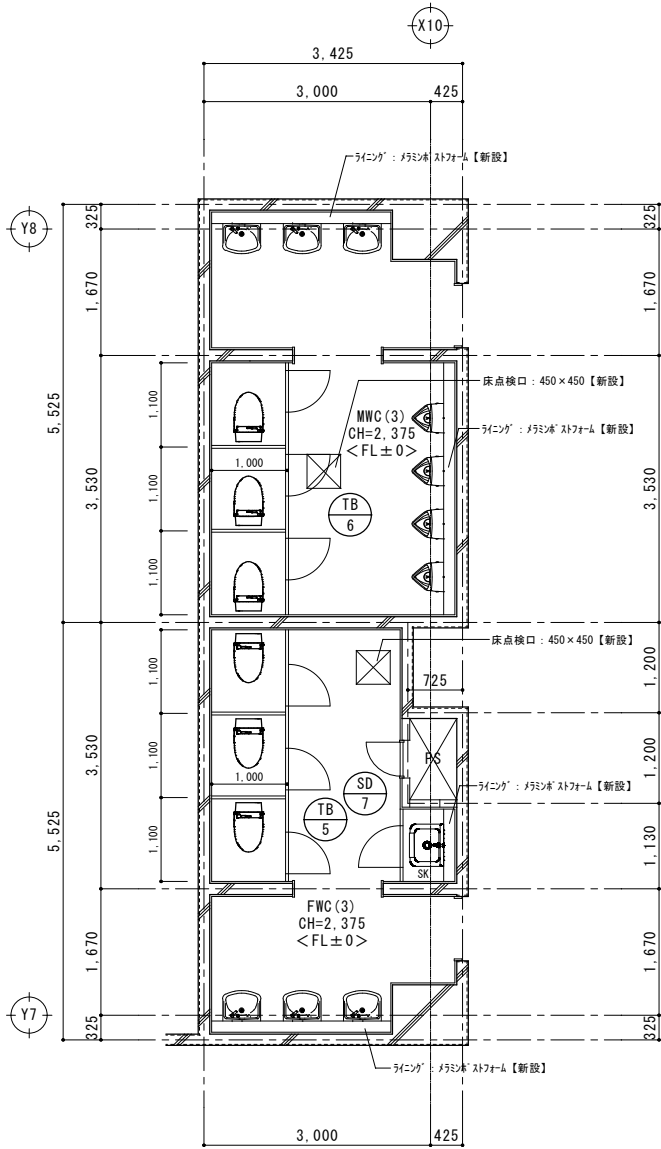
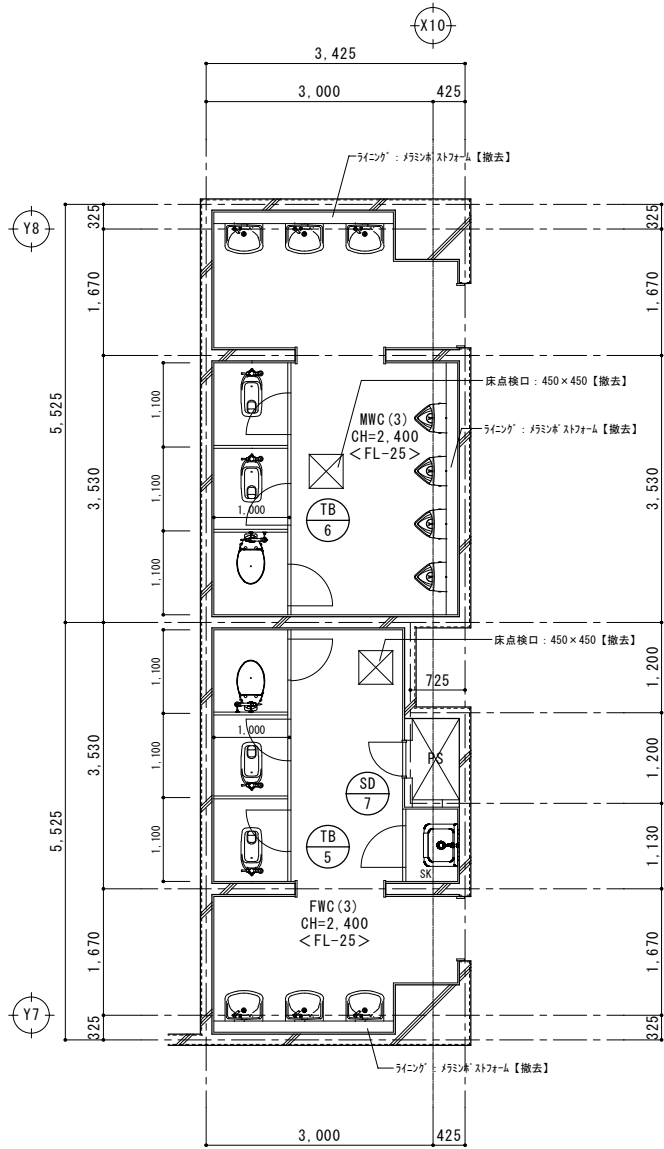
縮尺
A1 : 1/50
A3 : 1/100

図面番号
A-32

番号	使用箇所	数量	<div><div>LSD</div><div>1</div></div>	MWC (2)、FWC (2)	2	<div><div>SD</div><div>7</div></div>	FWC (2)	1													
姿図																					
	形式	片開きﾄﾞｱ				片開きﾄﾞｱ															
	材質・仕上	軽量鋼製				鋼製															
	見込 (扉ノ枠)	40ノ100				40ノ60															
	ガラス	型板ｶﾞﾗｽ t4				－															
	金物	ｶﾞﾗﾘ、付属金物一式				付属金物一式															
	改修内容	存置				存置															
番号	使用箇所	数量	<div><div>TB</div><div>3</div></div>	MWC (2)					1	<div><div>TB</div><div>3</div></div>	MWC (2)									1	
姿図																					
	形式	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ				ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ				ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ				ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ				ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ			
	材質・仕上	ﾌﾗﾐﾝ化粧板				ﾌﾗﾐﾝ化粧板				ﾌﾗﾐﾝ化粧板				ﾌﾗﾐﾝ化粧板				ﾌﾗﾐﾝ化粧板			
	見込 (扉ノ枠)	40				40				40				40				40			
	ガラス	－				－				－				－				－			
	金物	付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式			
	改修内容	撤去				撤去				撤去				新設				新設			
	番号	使用箇所	数量	<div><div>TB</div><div>4</div></div>	FWC (2)					1	<div><div>TB</div><div>4</div></div>	FWC (2)									1
姿図																					
	形式	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ				ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ				ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ				ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ				ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ			
	材質・仕上	ﾌﾗﾐﾝ化粧板				ﾌﾗﾐﾝ化粧板				ﾌﾗﾐﾝ化粧板				ﾌﾗﾐﾝ化粧板				ﾌﾗﾐﾝ化粧板			
	見込 (扉ノ枠)	40				40				40				40				40			
	ガラス	－				－				－				－				－			
	金物	付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式			
	改修内容	撤去				撤去				撤去				新設				新設			

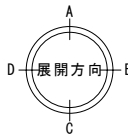
仕上表

階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	MWC(3) FWC(3)	下地：均し床 仕上：磁器質タイル 25×25貼	仕上撤去、セラミックタイル材 t=30、 長尺ビニル床シート新設	—	—	一般／下地：コンクリート コンクリートブロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼 腰壁／下地：コンクリートブロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼	一般／存置 腰壁／下地共撤去、 LGS下地、GB-R t=12.5、 化粧タイル板 t=6新設	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	下地共撤去、新設	2,400	天井点検口：450×450【撤去、新設】 トイレ・スリッパ化粧板【撤去、新設】 床下点検口：450×450【撤去、新設】 ライニング：タイルタイル【撤去、新設】 洗面化粧台【設備工事】 鏡【設備工事】 衛生機器【設備工事】



【改修前】平面詳細図 S=1/50

⊠ : 床下点検口 450×450 (2か所)



【改修後】平面詳細図 S=1/50

⊠ : 床下点検口 450×450 (2か所)

天井伏図 S=1/50

⊠ : 天井点検口 450×450 (2か所)

特記事項	変更事項



株式会社ディナック中日本
Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL : (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

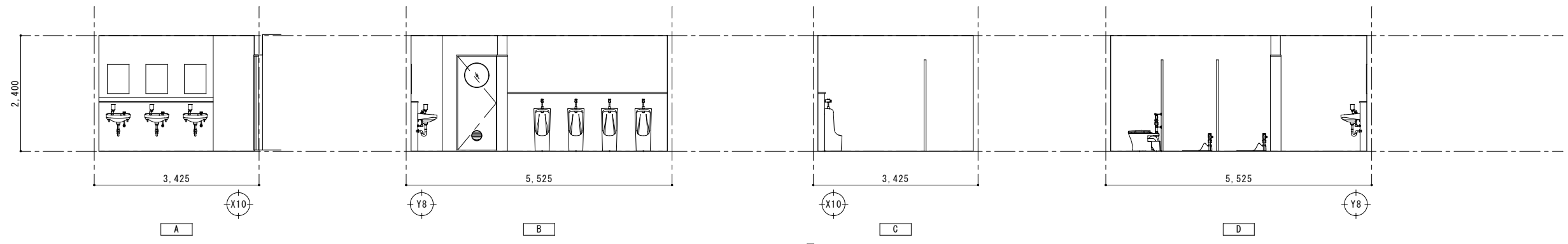
設計年月	令和7年6月
承認	中込 担当 山口 作図 山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

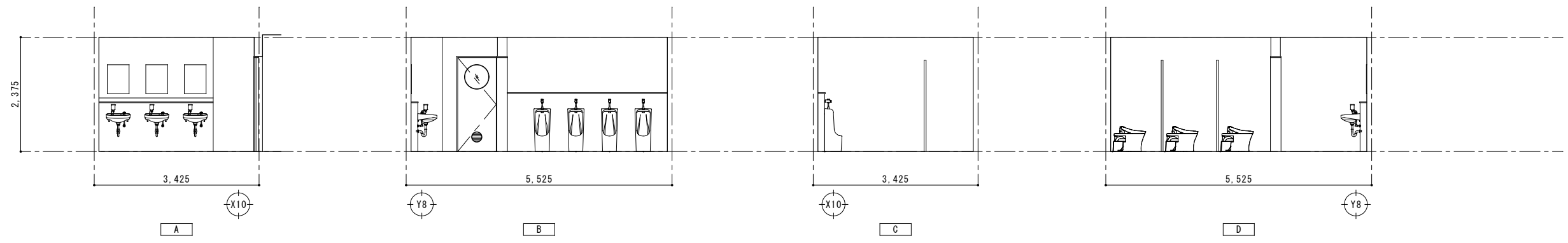
図面名称
MWC(3)・FWC(3)：仕上表・平面詳細図・天井伏図

縮尺
A1 : 1/50
A3 : 1/100

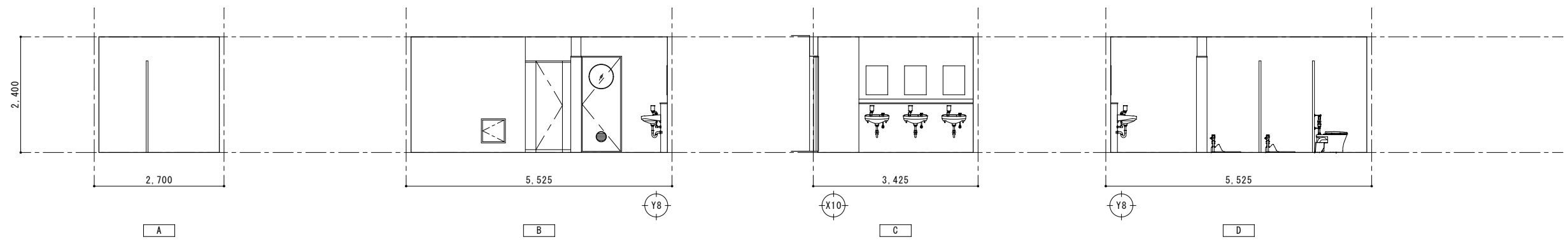
図面番号
A-34



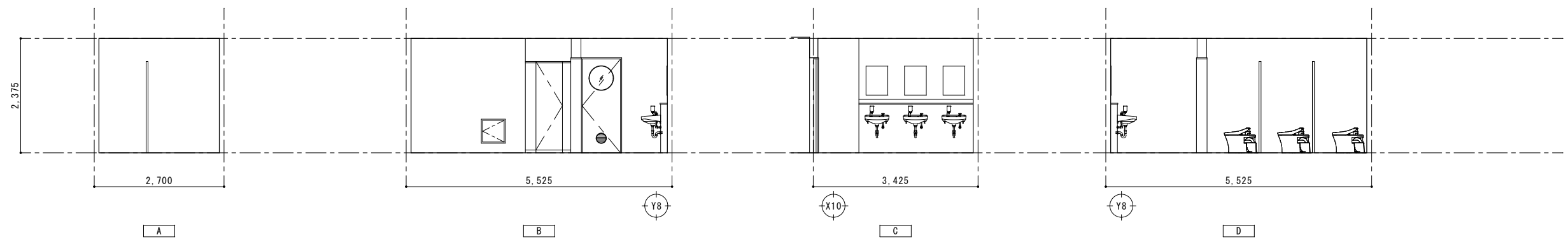
MWC(3) 【改修前】



MWC(3) 【改修後】



FWC(3) 【改修前】



FWC(3) 【改修後】

特 記 事 項		変 更 事 項	



株式会社 **ディナック** 中日本
Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL : (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

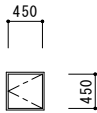
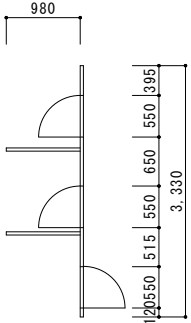
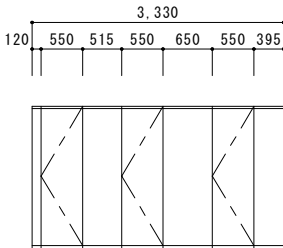
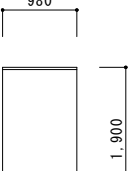
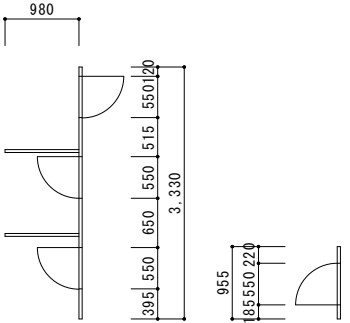
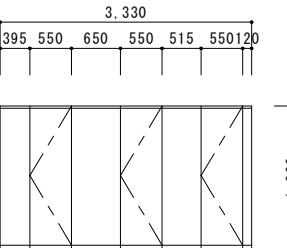
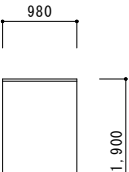
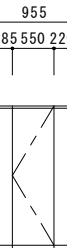
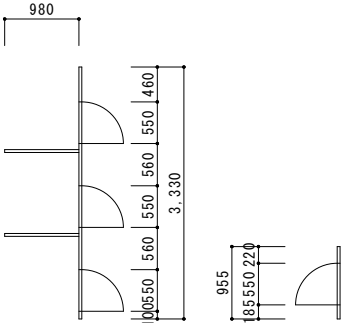
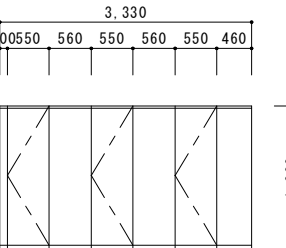
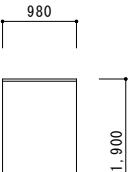
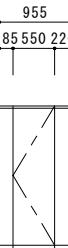
設計年月： 令和 7 年 6 月				
承認	中込	担当	山口	作図 山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称
MWC(3)・FWC(3)：展開図

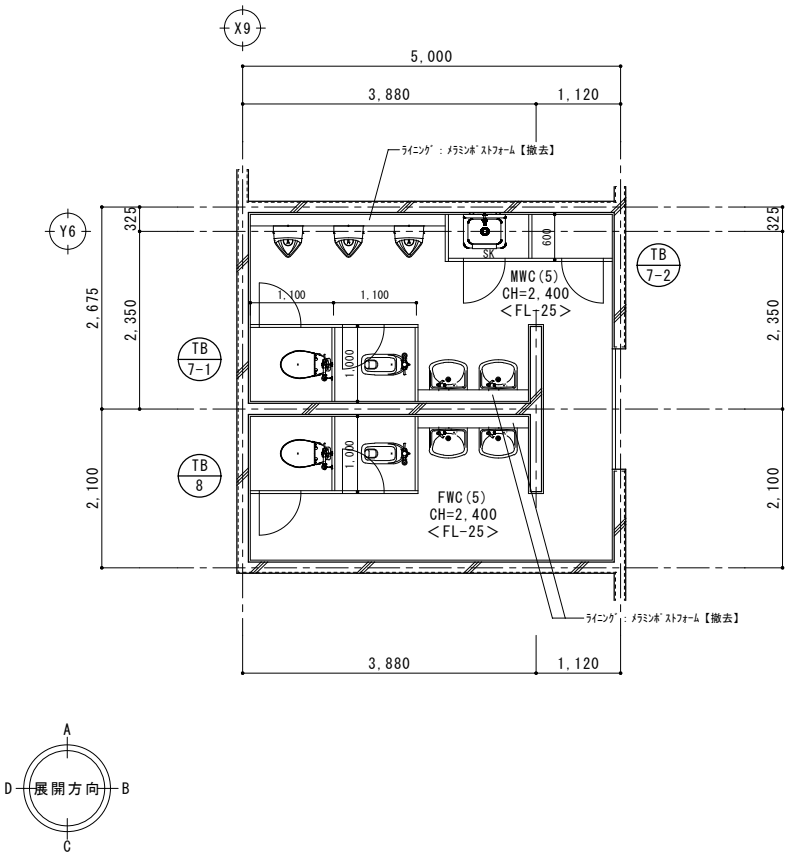
縮尺
A1：1/50 A3：1/100

図面番号
A-35

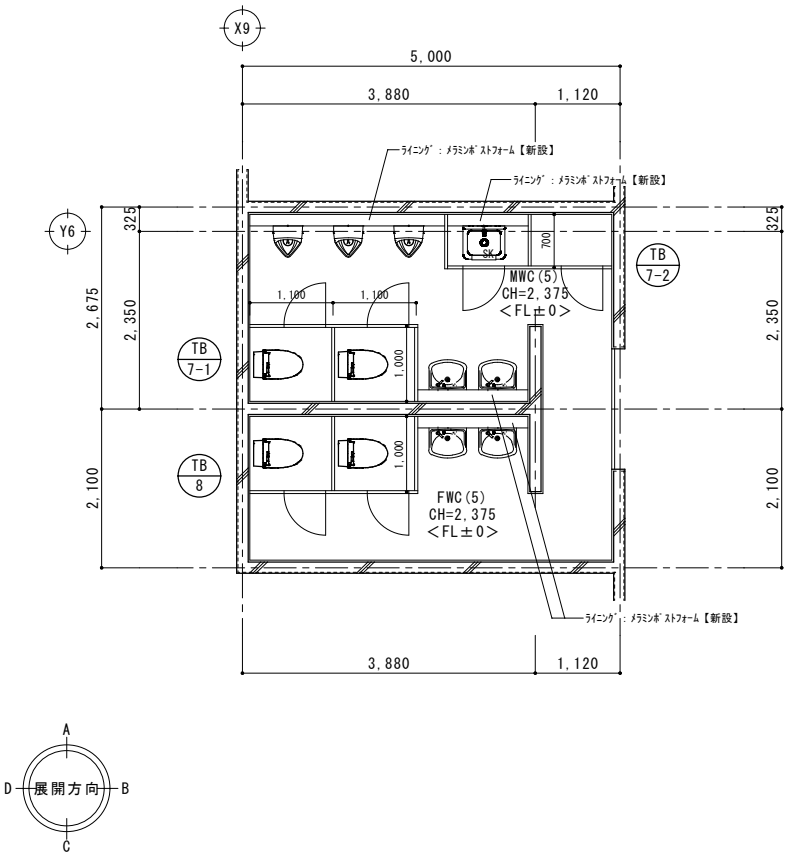
番号	使用箇所	数量	<div><div>SD</div><div>7</div></div>	FWC(3)	1															
姿図																				
	形式					片開きドア														
	材質・仕上					鋼製														
	見込(扉ノ枠)					40ノ60														
	ガラス					ー														
金物					付属金物一式															
改修内容					存置															
番号	使用箇所	数量	<div><div>TB</div><div>6</div></div>	MWC(3)	1					<div><div>TB</div><div>6</div></div>	MWC(3)	1								
姿図																				
	形式					トイレノース														
	材質・仕上					珪藻土化粧板														
	見込(扉ノ枠)					40														
	ガラス					ー														
	金物					付属金物一式														
改修内容					撤去															
番号	使用箇所	数量	<div><div>TB</div><div>5</div></div>	FWC(3)	1					<div><div>TB</div><div>5</div></div>	FWC(3)	1								
姿図																				
	形式					トイレノース														
	材質・仕上					珪藻土化粧板														
	見込(扉ノ枠)					40														
	ガラス					ー														
	金物					付属金物一式														
改修内容					撤去															
姿図																				
	形式					トイレノース														
	材質・仕上					珪藻土化粧板														
	見込(扉ノ枠)					40														
	ガラス					ー														
	金物					付属金物一式														
改修内容					新設															

仕上表

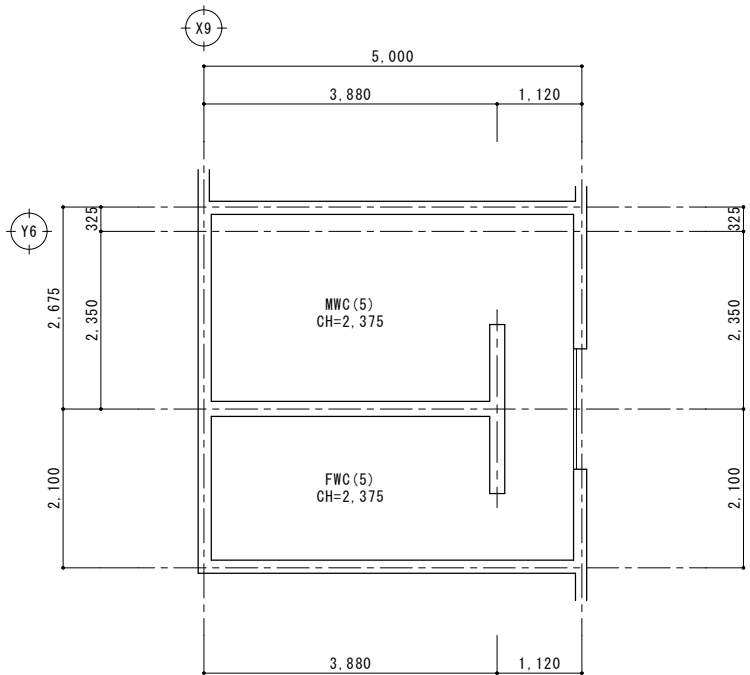
階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
2	MWC(5) FWC(5)	下地：均しモルタル 仕上：磁器質タイル 25×25貼	仕上撤去、セラフレ・リング材 t=30、 長尺ビニル床シート新設	—	—	一般／下地：コンクリート コンクリートブロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼 腰壁／下地：コンクリートブロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼	一般／存置 腰壁／下地共撤去、 LGS下地、GB-R t=12.5、 化粧タイル板 t=6新設	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	下地共撤去、新設	2,400	トイレ・ス：タイル化粧板【撤去、新設】 ライニング：タイルボード【撤去、新設】 洗面化粧台【設備工事】 鏡【設備工事】 衛生機器【設備工事】



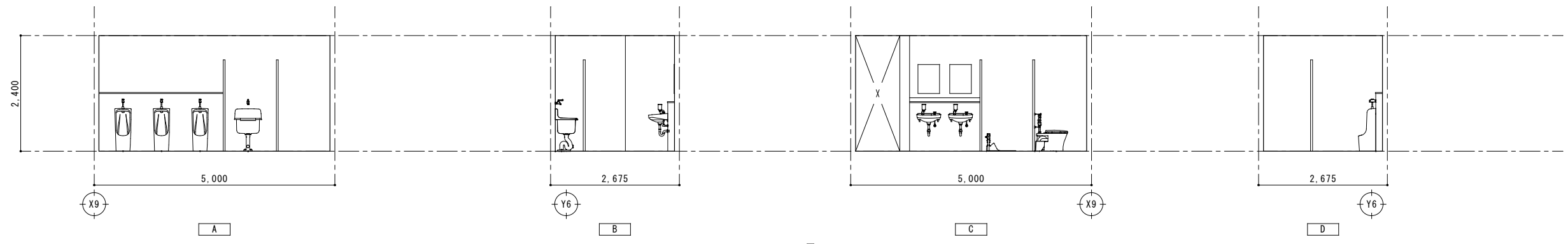
【改修前】平面詳細図 S=1/50



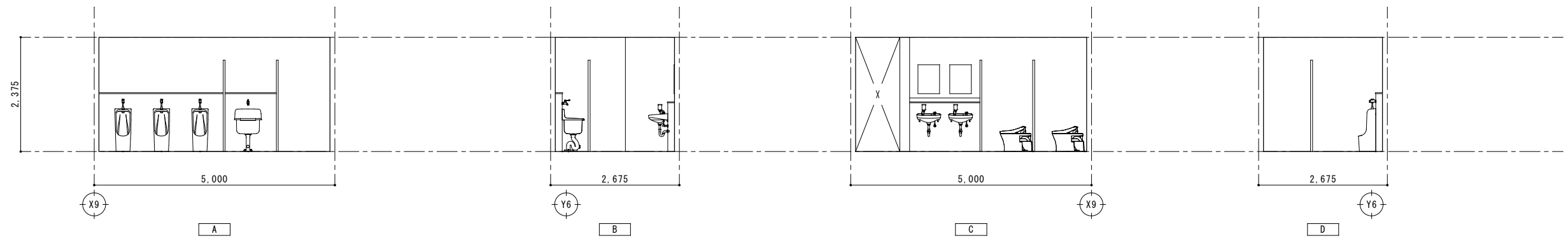
【改修後】平面詳細図 S=1/50



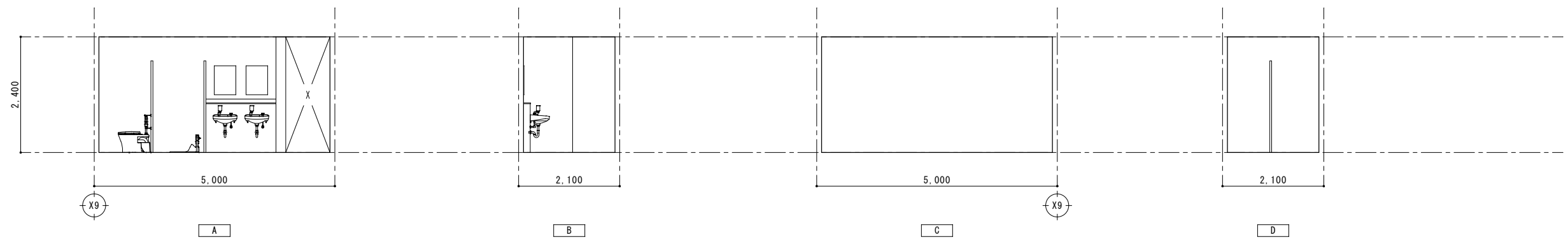
天井伏図 S=1/50



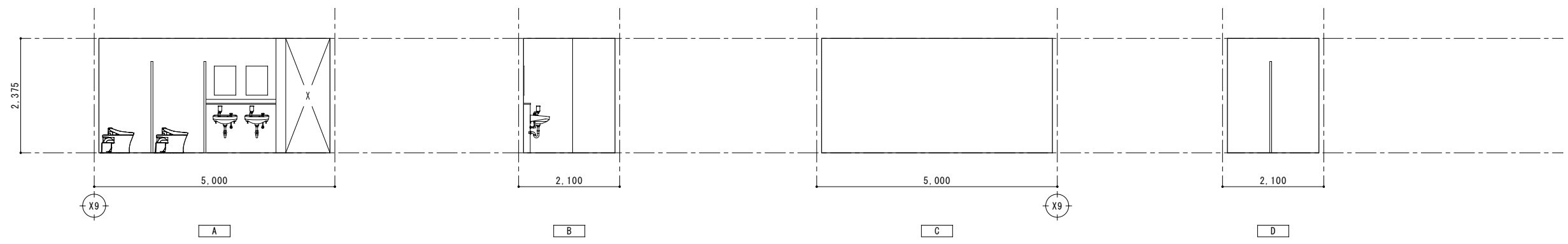
MWC(5) 【改修前】



MWC(5) 【改修後】



FWC(5) 【改修前】

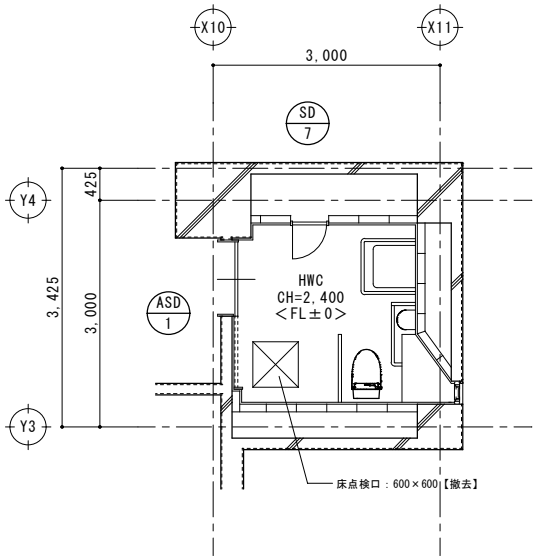


FWC(5) 【改修後】

番号	使用箇所	数量	<div>TB 7-1</div>	MWC(5)	1	<div>TB 7-1</div>	MWC(5)	1
姿図								
形式	トイレブース							
材質・仕上	メラミン化粧板							
見込(厚／枠)	40							
ガラス	－							
金物	付属金物一式							
改修内容	撤去							
番号	使用箇所	数量	<div>TB 7-2</div>	MWC(5)	1	<div>TB 7-2</div>	MWC(5)	1
姿図								
形式	トイレブース							
材質・仕上	メラミン化粧板							
見込(厚／枠)	40							
ガラス	－							
金物	付属金物一式							
改修内容	撤去							
番号	使用箇所	数量	<div>TB 8</div>	FWC(5)	1	<div>TB 8</div>	FWC(5)	1
姿図								
形式	トイレブース							
材質・仕上	メラミン化粧板							
見込(厚／枠)	40							
ガラス	－							
金物	付属金物一式							
改修内容	撤去							

仕上表

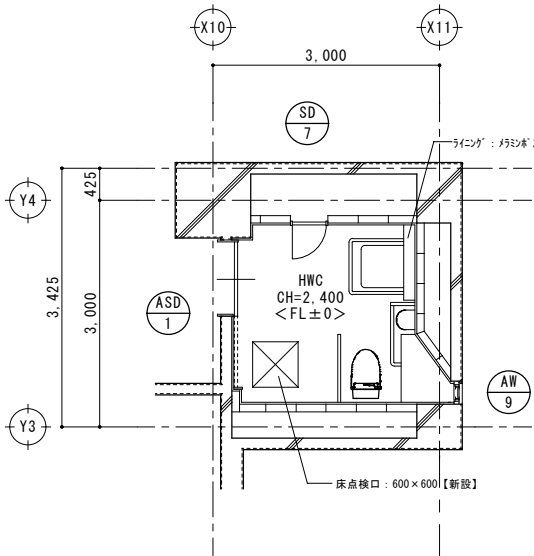
階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
1	HWC	下地：均しモルタル 仕上：磁器質タイル 25×25貼	仕上撤去、セラミック材 t=30、 長尺ビニル床シート新設	—	—	一般／下地：コンクリート コンクリートブロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼 腰壁／下地：コンクリートブロック t=100 仕上：磁器質タイル 100×100貼	一般／存置 腰壁／下地共撤去、 LGS下地、GB-R t=12.5、 化粧タイル板 t=6新設	塩ビ	下地：LGS 仕上：化粧石膏ボード t=9.5	下地共撤去、新設	2,400	天井点検口：450×450【撤去、新設】 床下点検口：600×600【撤去、新設】 ライニング：パシフィックボード【新設】 洗面化粧台【設備工事】 鏡【設備工事】 衛生機器【設備工事】



【改修前】平面詳細図 S=1/50



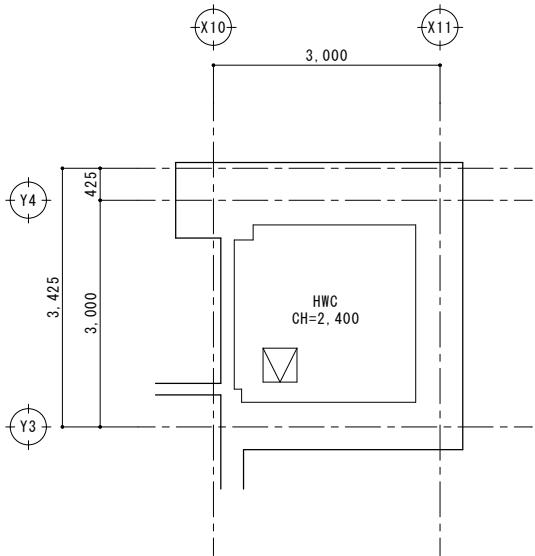
: 床下点検口 600×600 (1か所)



【改修後】平面詳細図 S=1/50



: 床下点検口 600×600 (1か所)



天井伏図 S=1/50



: 天井点検口 450×450 (1か所)

特記事項		変更事項	



株式会社ディナック中日本
Design Room：山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL：(055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

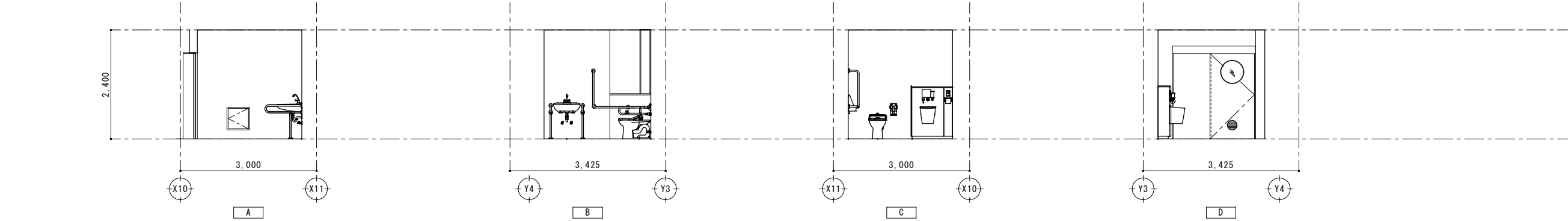
設計年月： 令和 7 年 6 月					
承認	中込	担当	山口	作図	山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

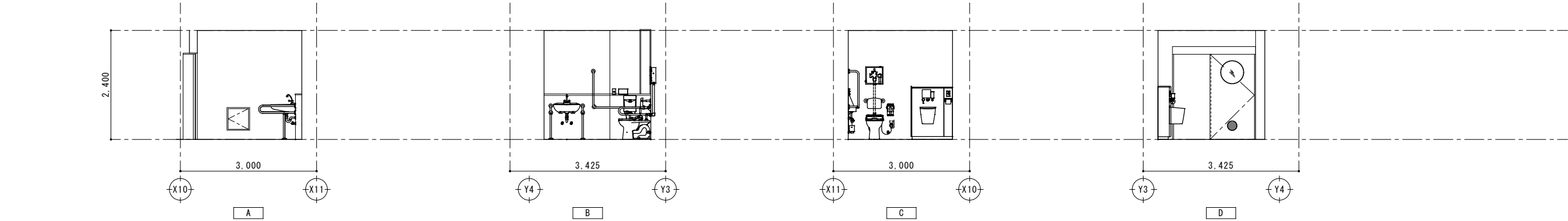
図面名称
HWC：仕上表・平面詳細図・天井伏図

縮尺
A1：1/50
A3：1/100

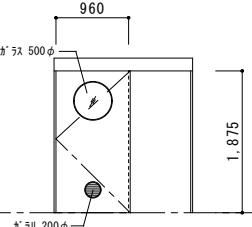
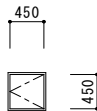
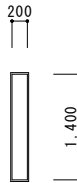
図面番号
A-40

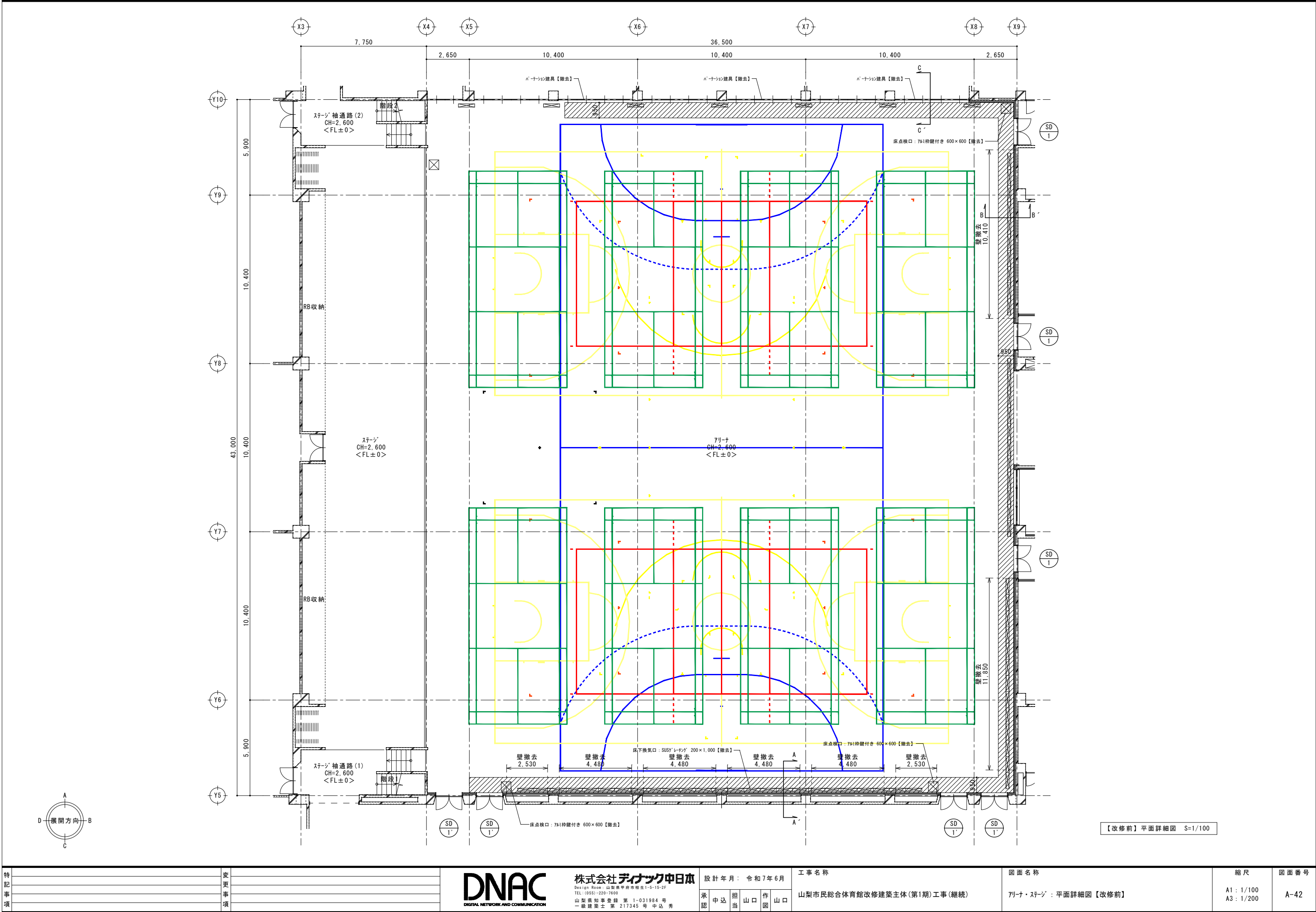


HWC【改修前】



HWC【改修後】

番号	使用箇所	数量	<div>ASD 1</div>	HWC	1	<div>SD 7</div>	HWC	1	<div>AW 9</div>	HWC	1							
姿図																		
形式	片開きﾄﾞｱ				片開きﾄﾞｱ				FIX窓									
材質・仕上	軽量鋼製				鋼製				ｱﾙﾐ製									
見込(扉／枠)	40／100				40／60				70									
ガラス	型板ｶﾞﾗｽ t4				－				ﾌﾛｰﾄﾞｶﾞﾗｽ t5									
金物	ｶﾞﾗｼﾞ、付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式									
改修内容	存置				存置				存置									



特記事項	変更事項

DNAC
DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION

株式会社 **ディナック** 中日本
One-Stop Service : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL: (055) 220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

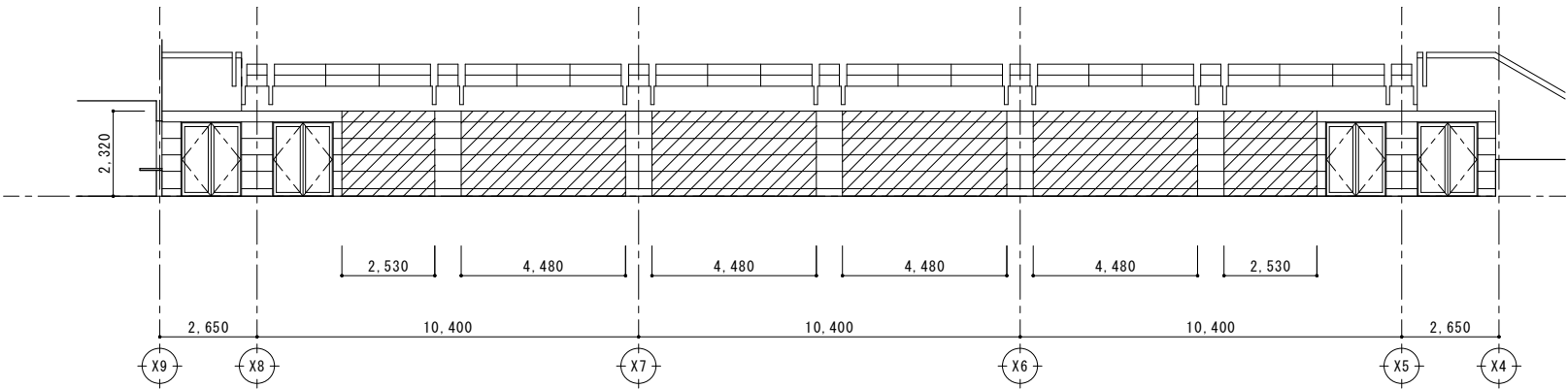
設計年月: 令和7年6月
承認 中込 担当 山口 作図 山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

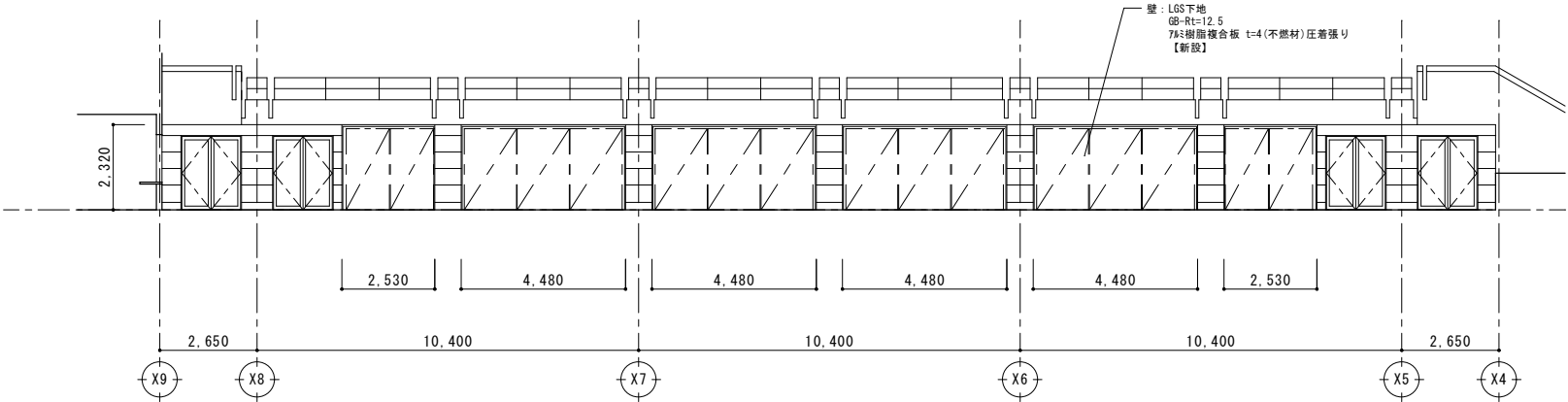
図面名称
アリーナ・ステージ : 平面詳細図【改修前】

縮尺
A1 : 1/100
A3 : 1/200

図面番号
A-42

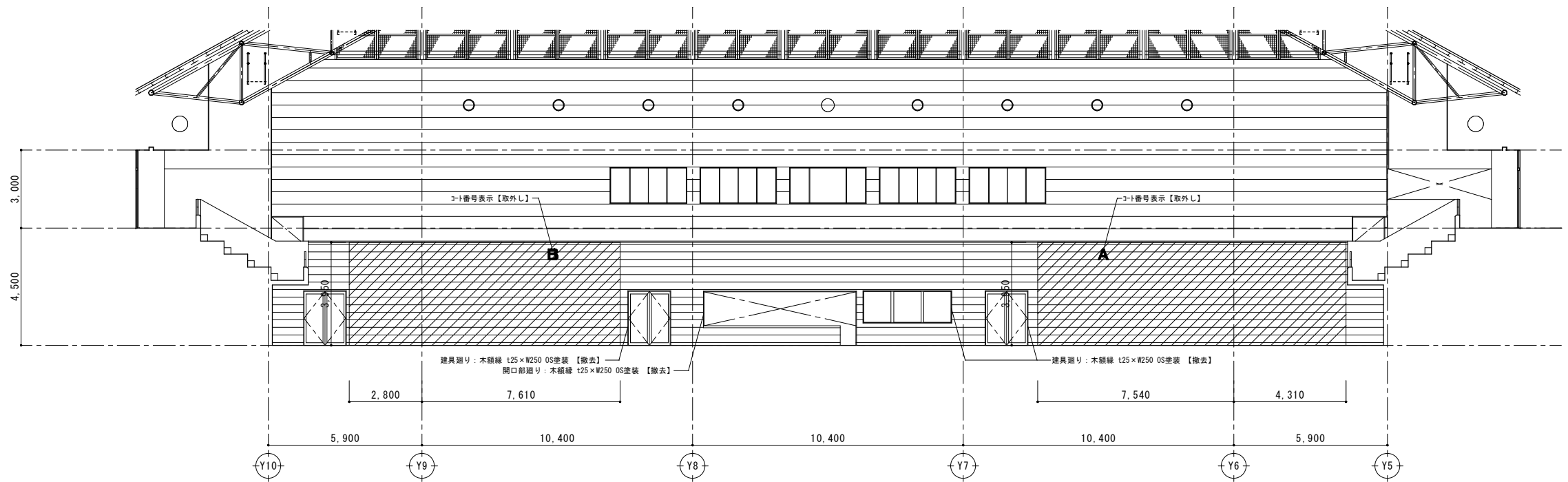


【改修前】東面展開図 S=1/100



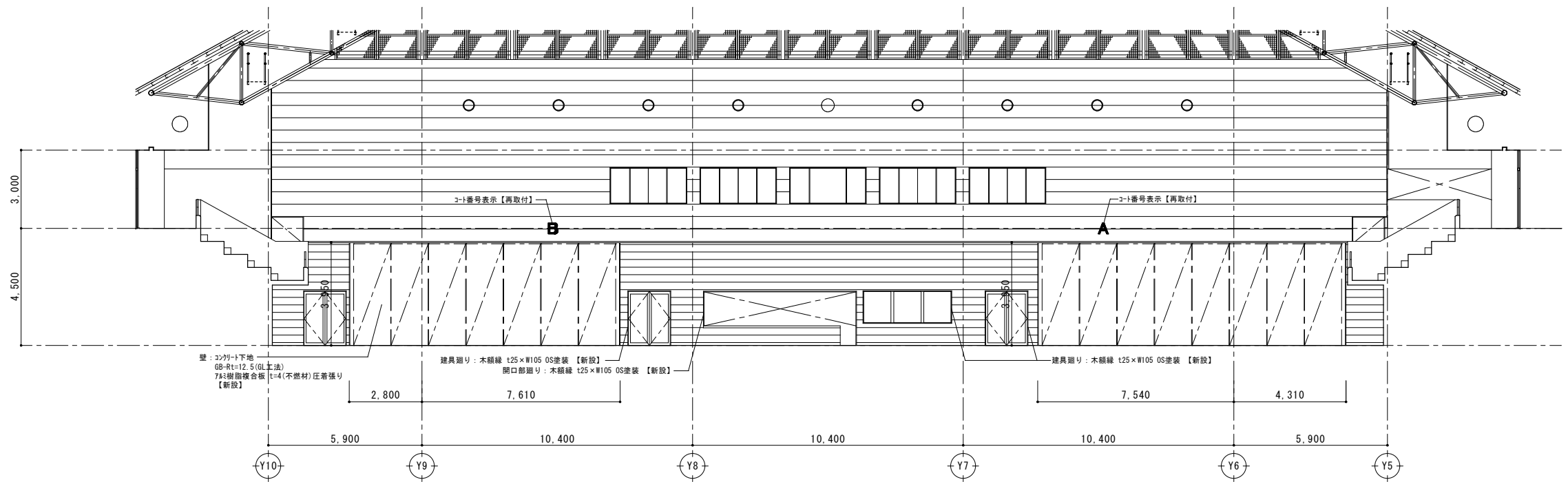
【改修後】東面展開図 S=1/100

番号	使用箇所	数量	<div><div>SD</div><div>1</div></div> <div><div>SD</div><div>1</div></div>	7リーナ	7	<div><div>AW</div><div>7</div></div>	放送室	1										
姿図	<div><div>1,600</div><div>2,000</div></div>		<div><div>3,400</div><div>1,200</div></div>															
形式	両開きﾄﾞｱ		FIX窓															
材質・仕上	鋼製		ｱﾙﾐ															
見込(扉／枠)	40／100		40／100															
ガラス	－		ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾅｰﾄﾞ t4															
金物	付属金物一式		付属金物一式															
改修内容	7リーナ側木額縁【撤去、新設】(SD-1のみ)		7リーナ側木額縁【撤去、新設】															



【改修前】東面展開図 S=1/100

凡例
撤去範囲を示す。



【改修後】東面展開図 S=1/100

特記事項	変更事項

DNAC
DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION

株式会社 **ディナック** 中日本
Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL : (055) - 220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

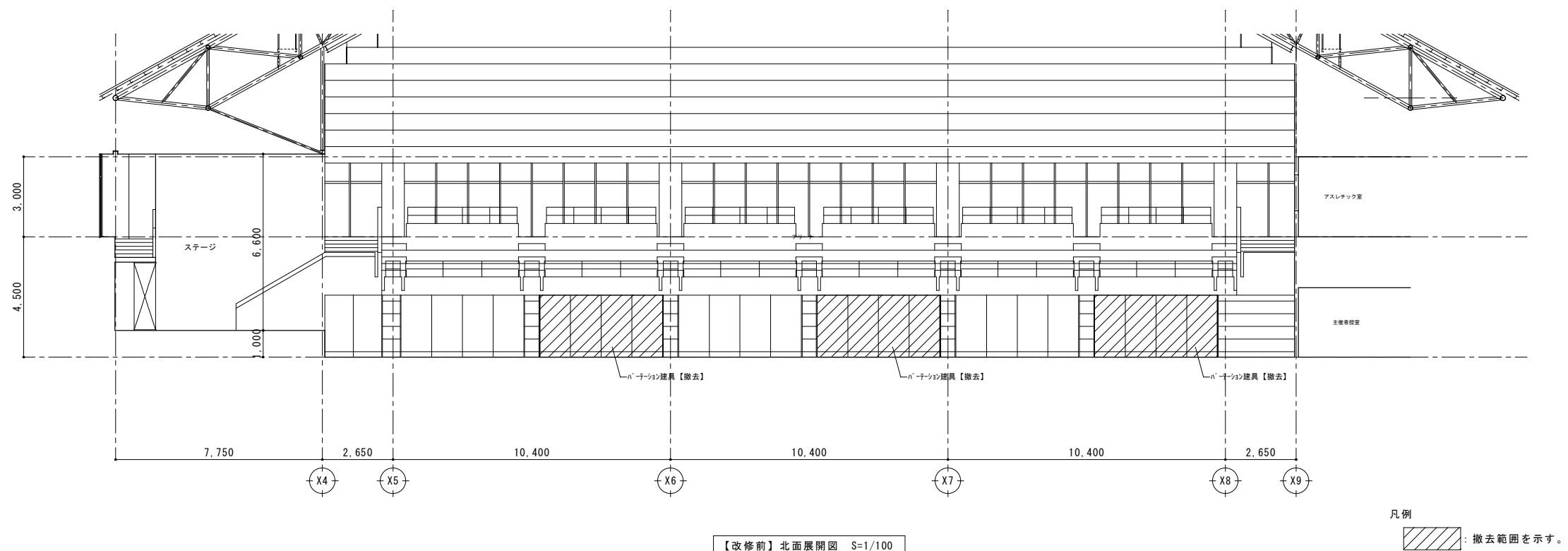
設計年月 : 令和 7 年 6 月
承認 中込 担当 山口 作図 山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

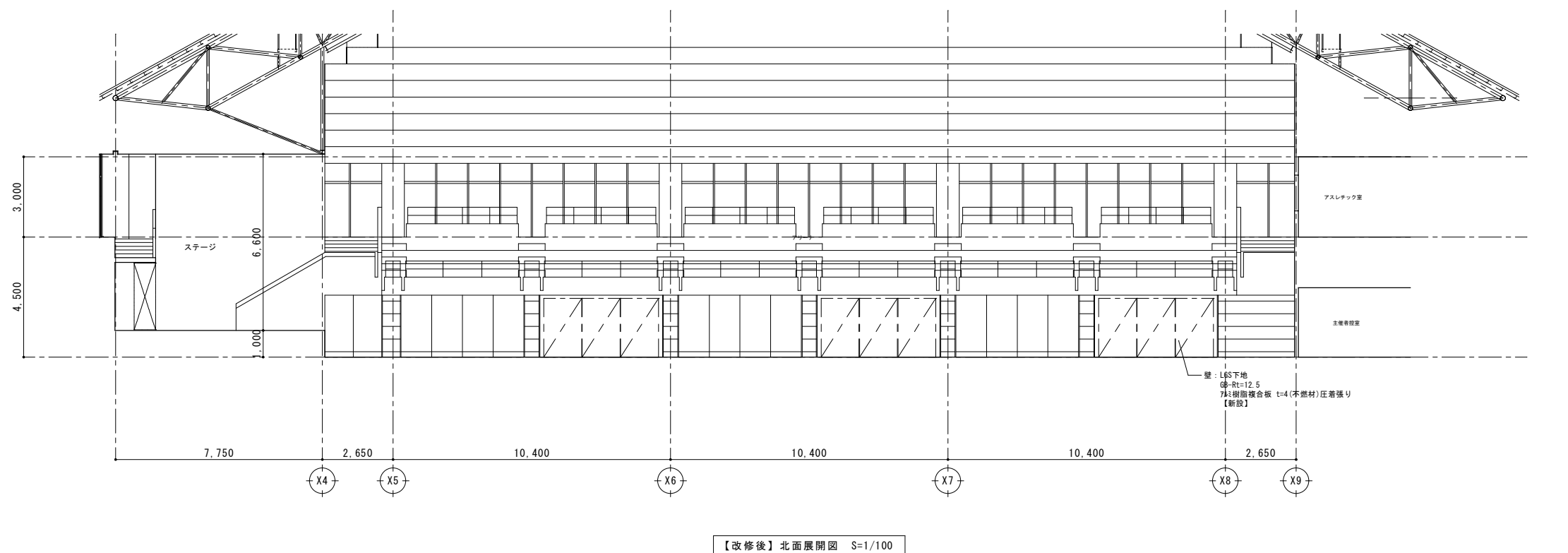
図面名称
アリーナ・ステージ : 展開図(2)

縮尺
A1 : 1/100
A3 : 1/200

図面番号
A-45



【改修前】北面展開図 S=1/100



【改修後】北面展開図 S=1/100

特記事項		変更事項	



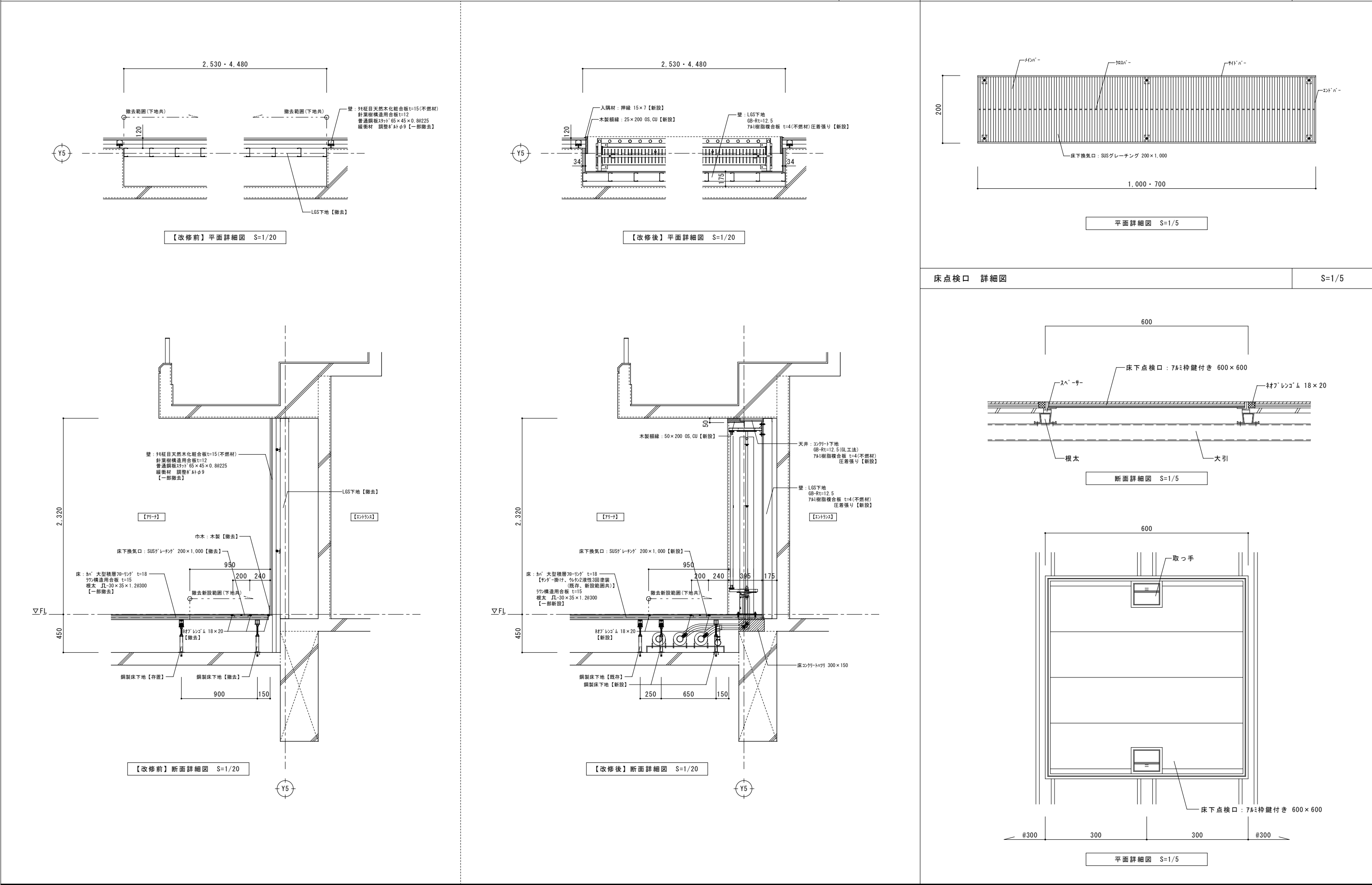
株式会社 **ディナック** 中日本
Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL: (055) 220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

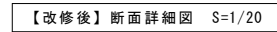
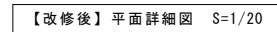
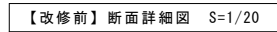
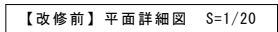
設計年月: 令和7年6月				
承認	中込	担当	山口	作図 山口

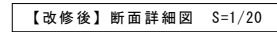
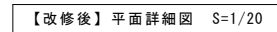
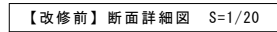
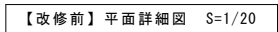
工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称
アリーナ・ステージ: 展開図(3)

縮尺	図面番号
A1: 1/100 A3: 1/200	A-46



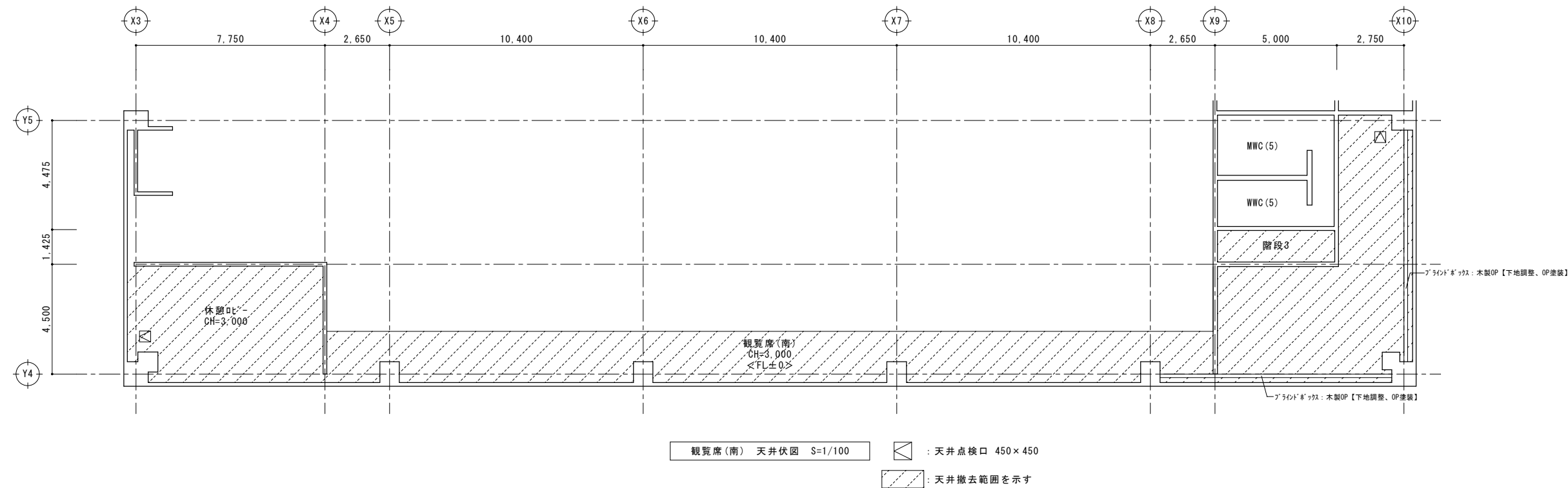
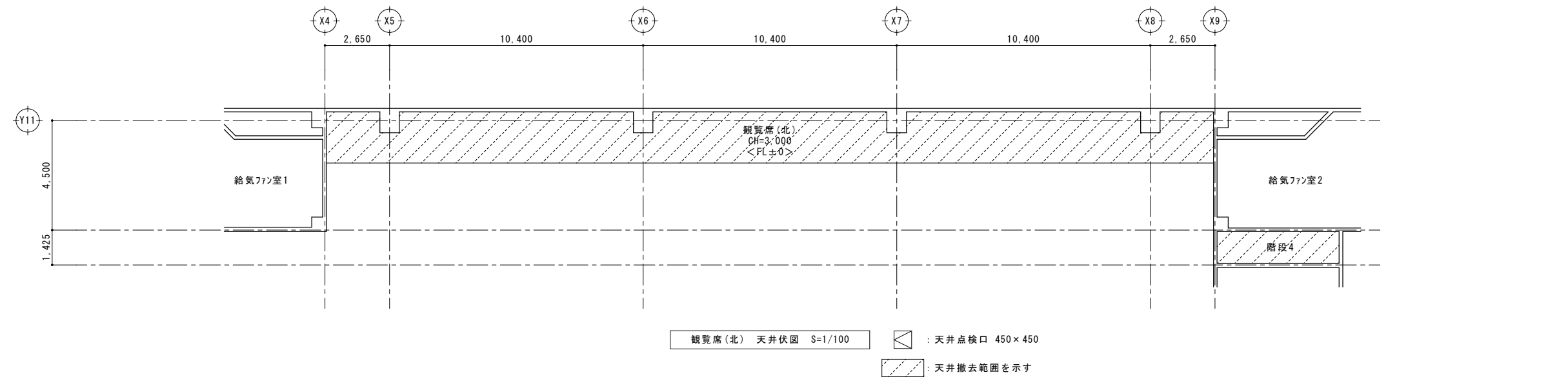


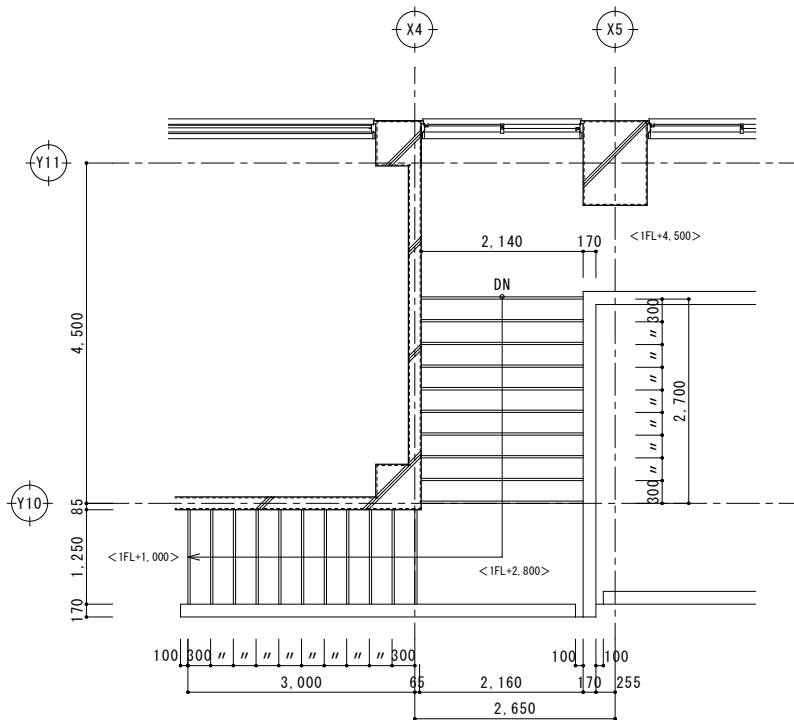


仕上表												
階	室名	床		巾木		壁		廻り縁	天井		CH	備考
		仕上	改修内容	仕上	改修内容	仕上	改修内容		仕上	改修内容		
2	観覧席(北) 観覧席(南)	下地：珪砂金ゴテ 仕上：ビニル床タイル貼 t=2	仕上撤去、長尺ビニル床シート新設	珪砂金ゴテ EP H=100	下地調整、EP塗装	下地：コンクリート 仕上：EP	存置	塩ビ	下地：LGS 仕上：GB-R t=9、岩綿吸音板 t=12	下地共撤去、新設	3,000	天井点検口：450×450【撤去、新設】 フラップ：SUS製【撤去、新設】 腰壁笠木：珪砂金ゴテ、EP【下地調整、EP塗装】 観客椅子：椅子本体【取外し再取付】 取付金具【下地調整、DP塗装】 手摺：FB-6×50 OP【下地調整、DP塗装】 ブラインドボックス：木製OP【下地調整、OP塗装】 カーテン【撤去、新設】

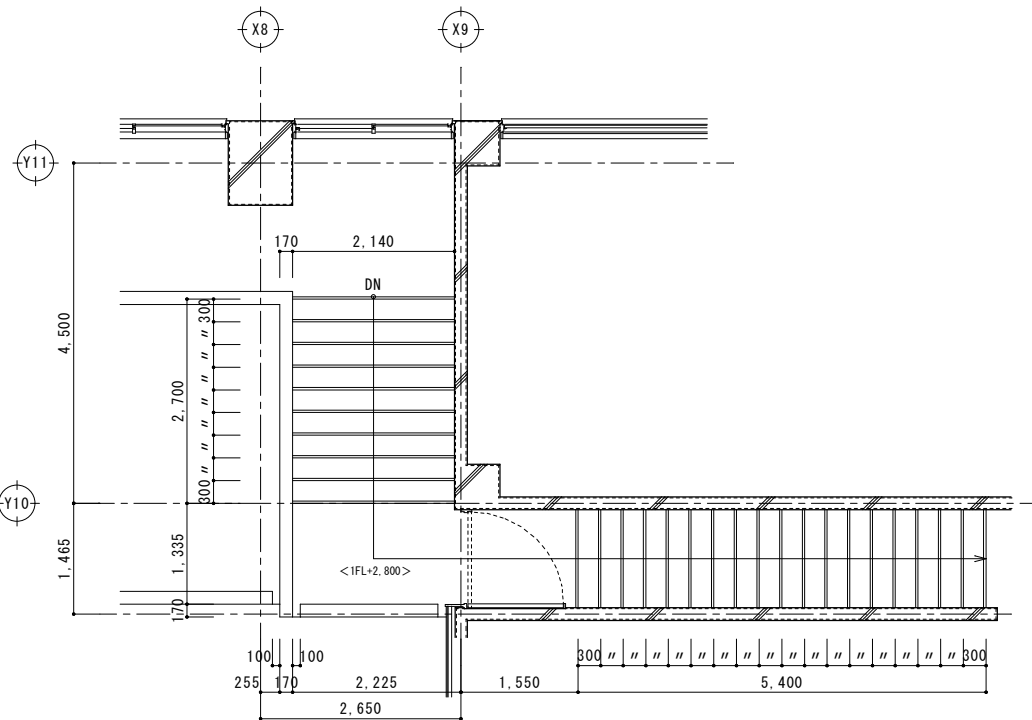
観覧席(北) 平面詳細図 S=1/100

観覧席(南) 平面詳細図 S=1/100

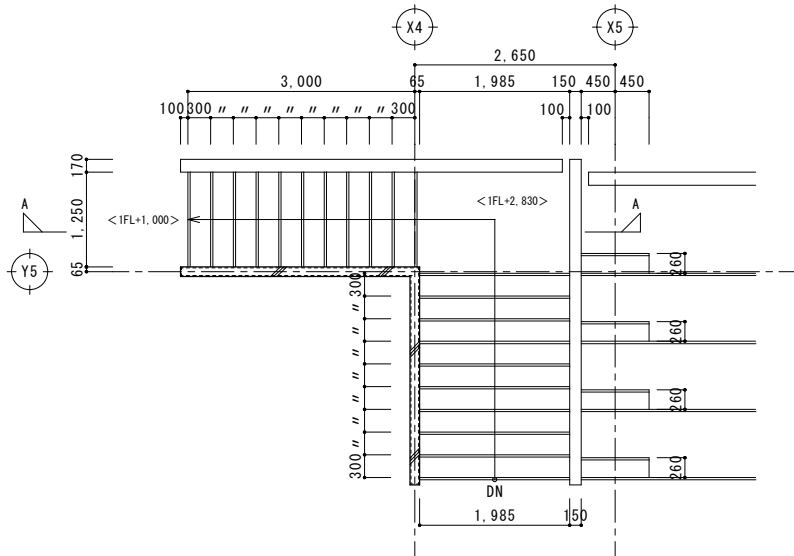




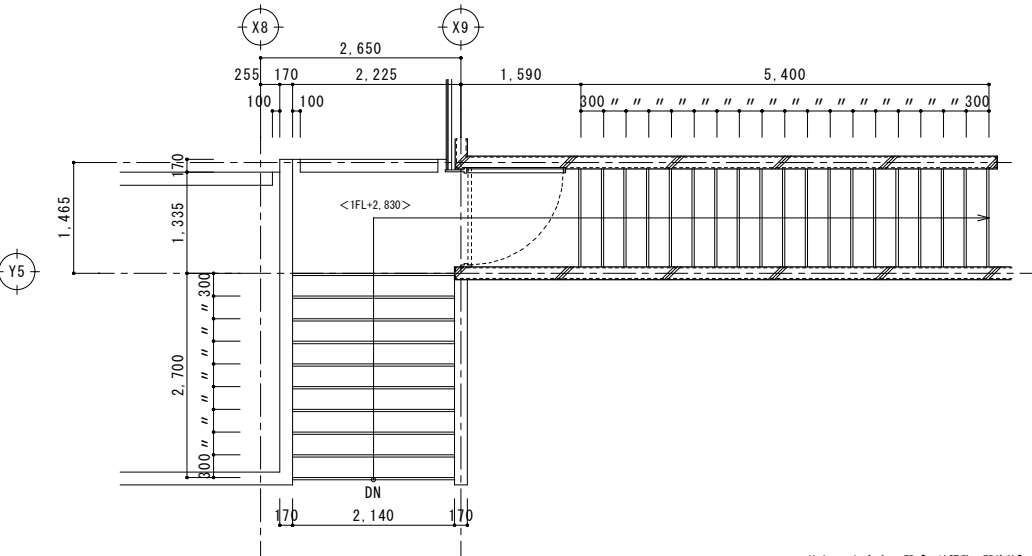
階段2



階段4

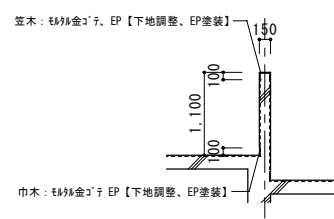


階段1

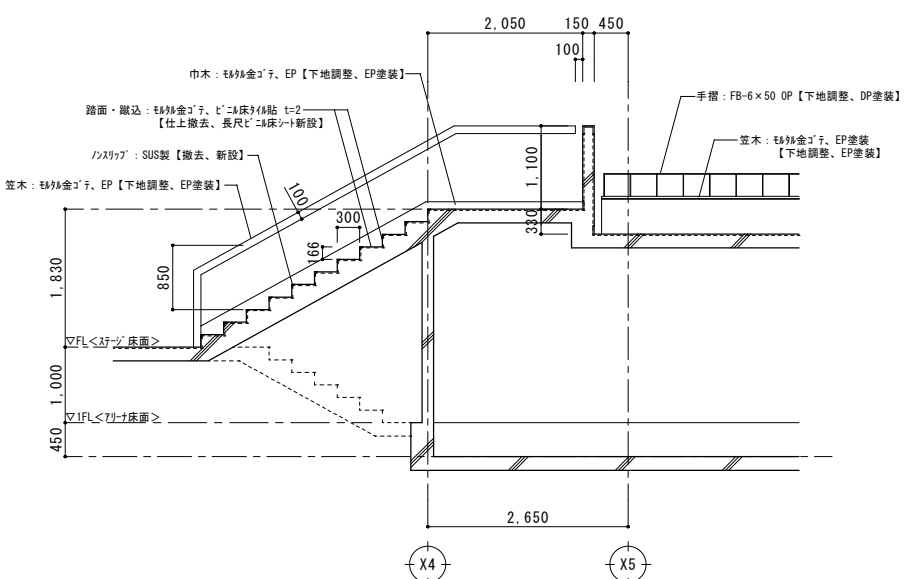


階段3

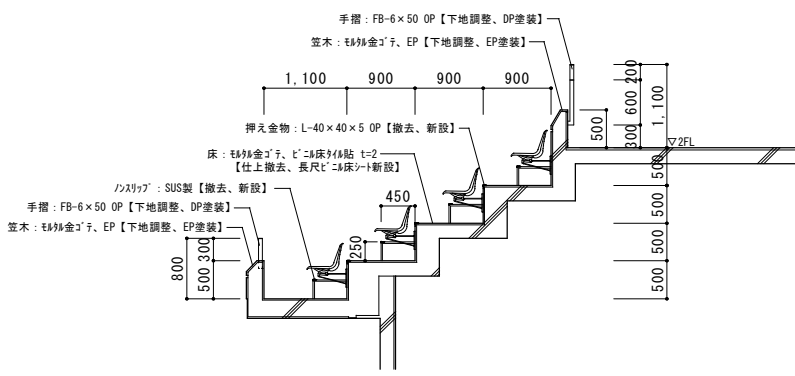
観覧席階段 平面詳細図 S=1/50



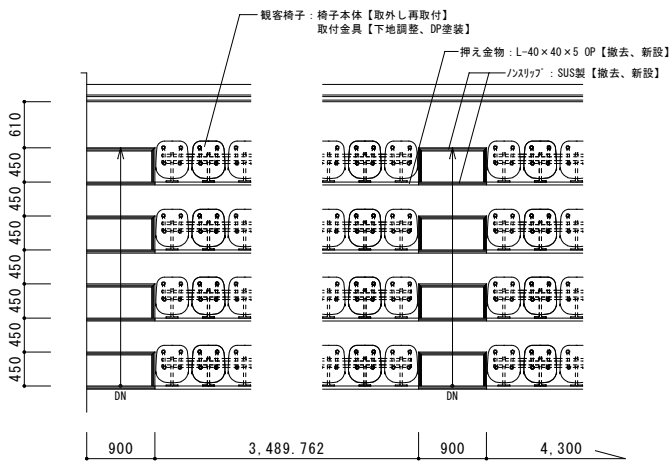
手摺壁詳細図 S=1/30



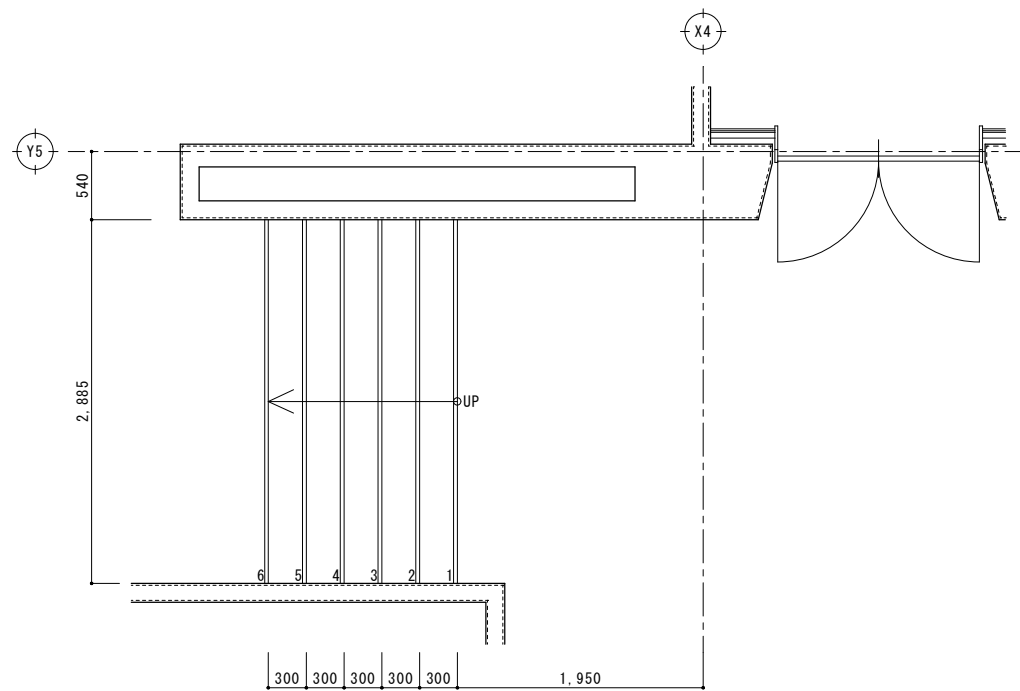
A-A 断面詳細図 S=1/50



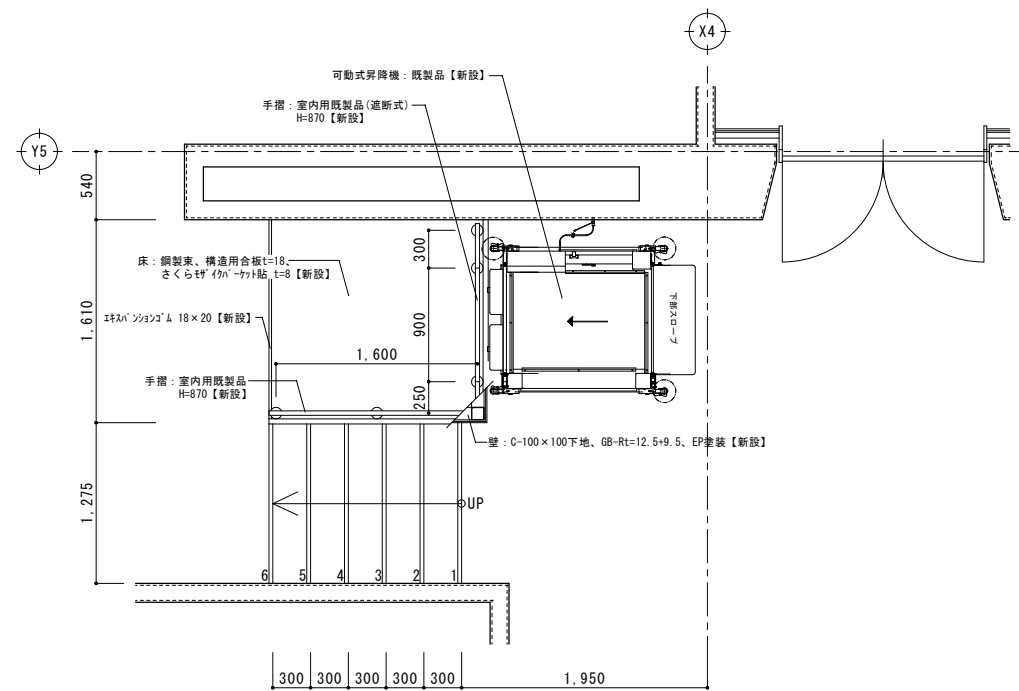
観覧席断面図 S=1/50



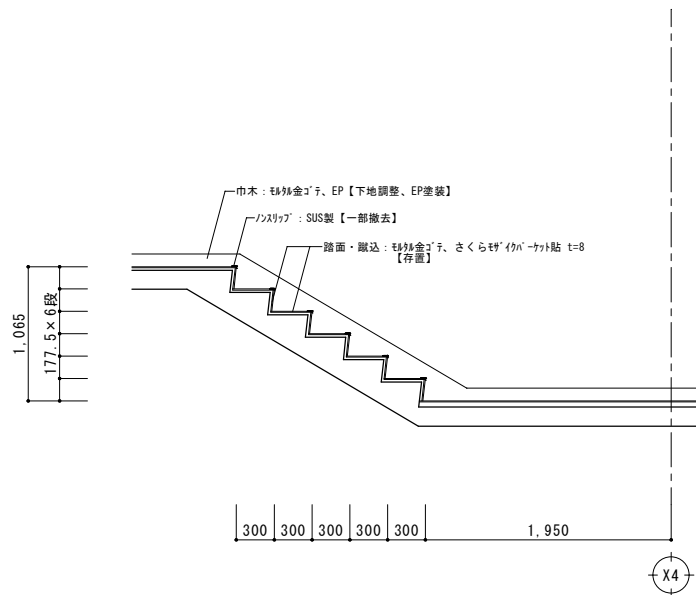
観覧席平面図 S=1/50



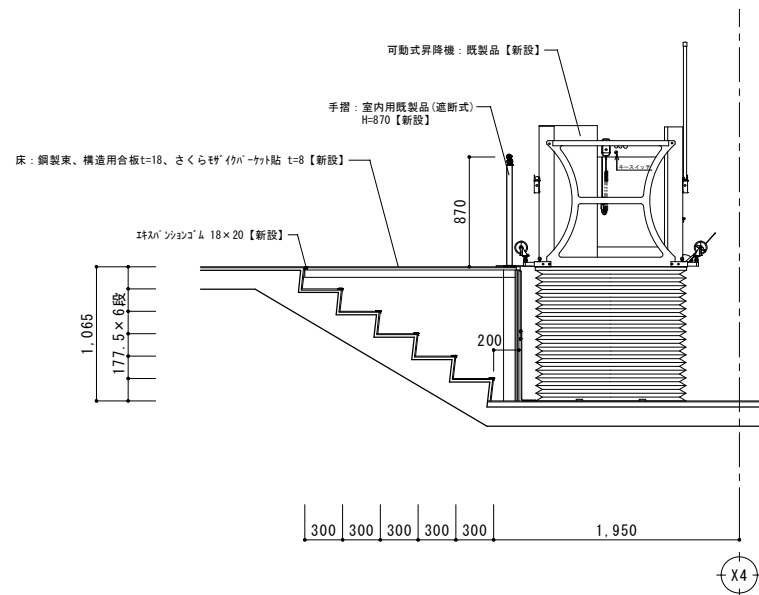
【改修前】平面詳細図 S=1/30



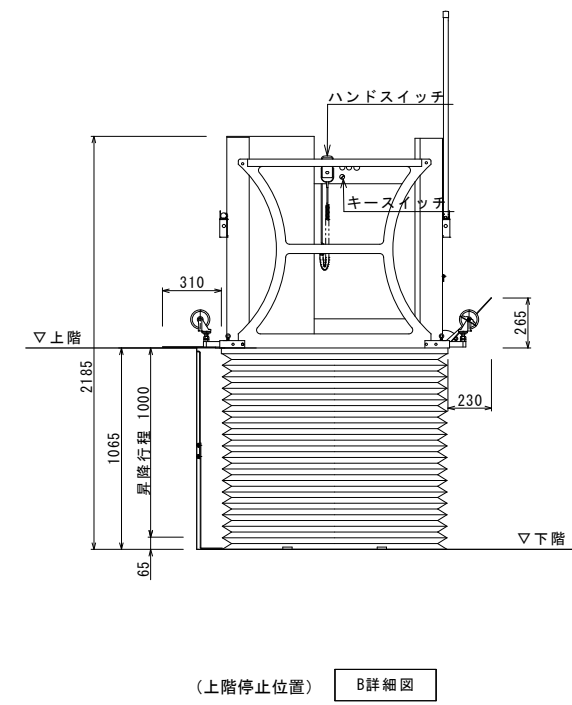
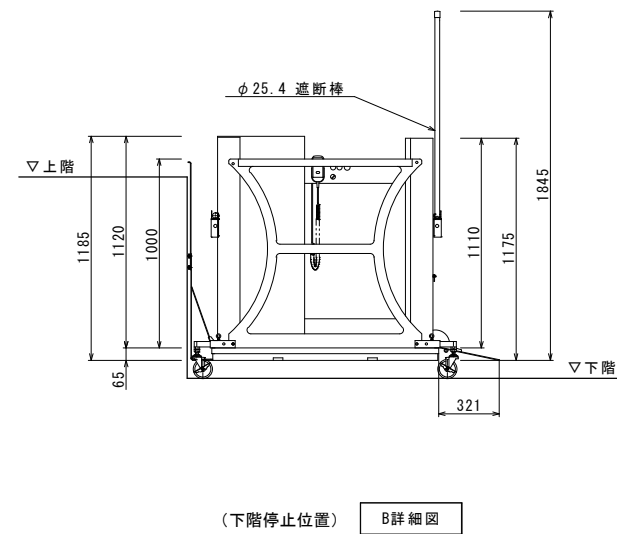
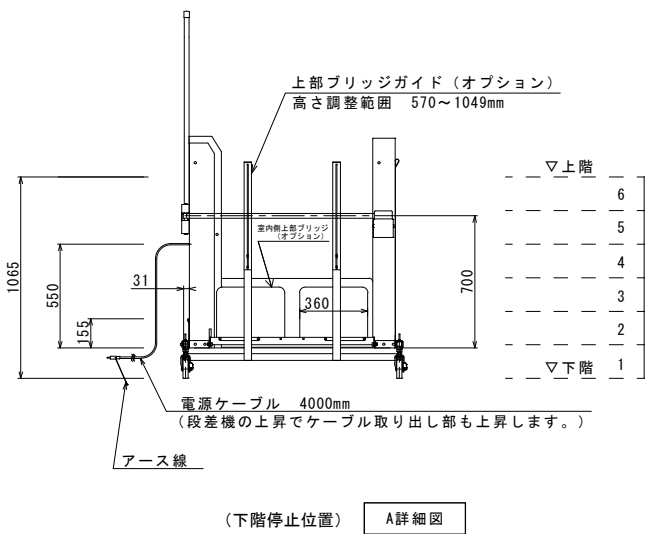
【改修後】平面詳細図 S=1/30



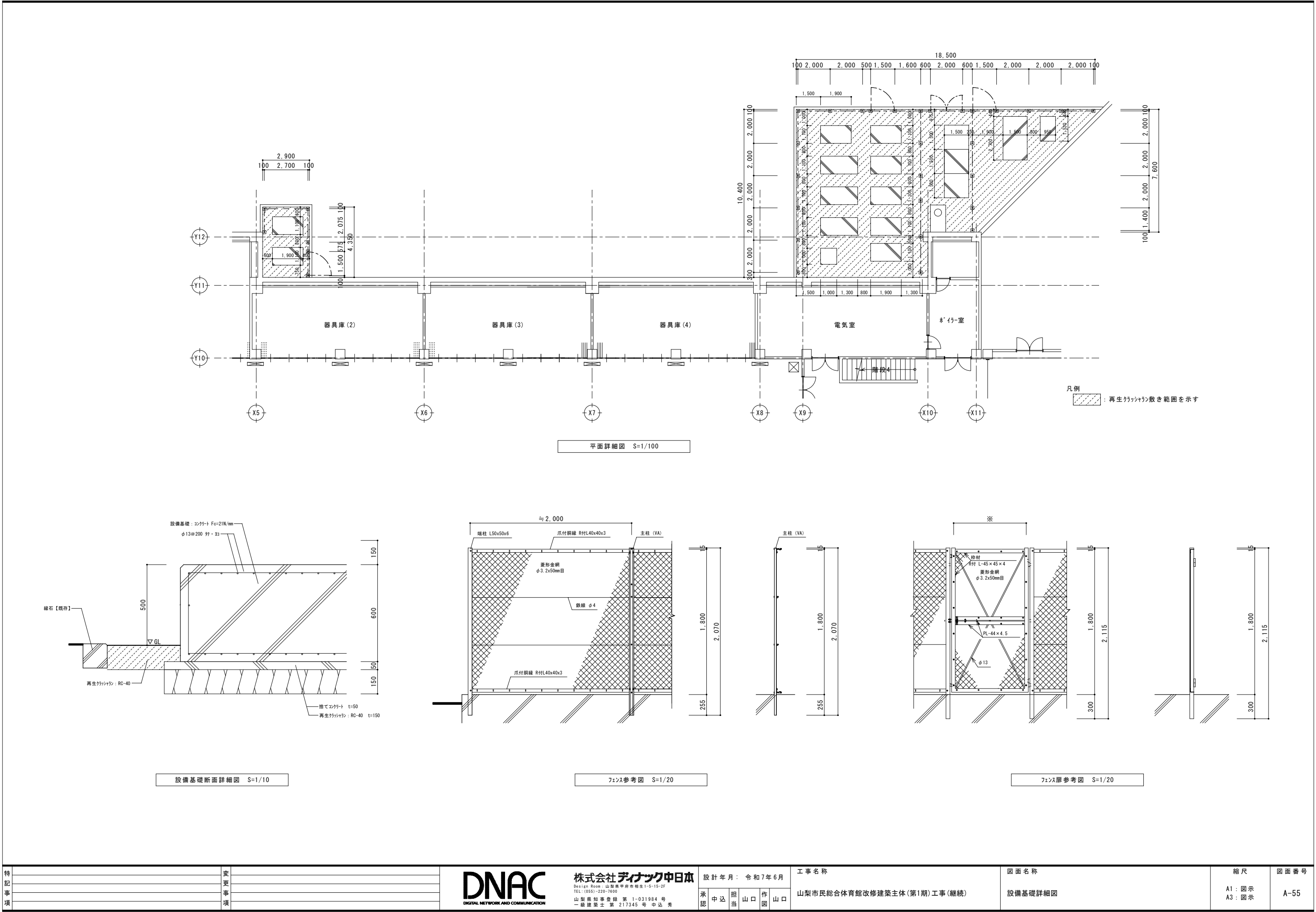
【改修前】断面詳細図 S=1/30



【改修後】断面詳細図 S=1/30



	仕 様
認定番号	型01Gee010337
型 式	テクノリフター TDK100SS-C
電 源	単相交流100V 50/60Hz 0.09kW
駆動電動機	
法定積載荷重	1800N
定格積載量	180kg
定 員	1名
定格速度	1.2m/分(50Hz) 1.4m/分(60Hz)
昇降行程	1000mm
操作方式	押し続け方式(自動着床)
駆動方式	チェーン sprocket 駆動方式
かこ外寸法	1150mm幅×1200mm
使用環境	屋内屋外兼用
標準装備	専用ハンドスイッチ
	下部スロープ
	遮断棒
安全装置	リミットスイッチ(定位置自動停止装置)
	ファイナルストッパー
	電磁ブレーキ
	キースイッチ
	押し続けボタン
オプション	移動ユニット(フラップ付)



特 記 事 項	変 更 事 項	



株式会社 **ディナック** 中日本
Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL : 055) 220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

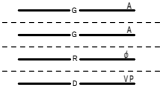
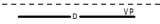
設計年月: 令和7年6月					
承認	中込	担当	山口	作図	山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称
設備基礎詳細図

縮尺	図面番号
A1: 図示 A3: 図示	A-55

特記仕様書

A	建築概要	1 工事名称 2 工事場所 3 建築面積 4 建物構造	山梨市民総合体育館改修建築主体1期工事(継続) 山梨県山梨市上石森701番地 延べ床面積 意匠図参照 建築面積 意匠図参照 意匠図参照				
B	工事項目	1 ガス設備工事 2 冷暖房設備工事					
C	優先順位	1 法令、政令、規則等の定め、及び指導 2 現場説明事項 質疑事項 3 特記仕様書 4 設計図 5 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『機械設備工事共通仕様書 最新年版』					
D	使用機材	機材はメーカーリストによる他、同等品以上とし、請負者は契約後、監督員の指示に従いリストを作成し、機材承諾を受けたものを使用する。					
E	工事範囲	本設計図は工事の概要を示すものであり、施工者は十分なる理解のうえ、施工図・製作図を提出し、監督員の承諾を得るものとする。請負者は特記仕様書、設計図書等に示す範囲において明記なき部分といえども技術上、施工上、本工事完成に必要と認められるものは監督員の指示に従って施工する。設計図書及び施工上で疑義ある場合、監督員と協議のうえ、その指示に従う。なお軽微な変更は請負者の責任において行うこと。					
F	提出書類	1 工程表等関係書類一式 2 メーカーリスト 3 製作図及び各種機器承認図	4 施工計画書・施工図 5 施工写真・完成写真 6 完成図書一式	7 官公署などの許認可書類 8 完成機器の取扱説明書 9 非常時連絡先 10 その他監督員の指示による			
G	一般事項	1 本工事施工に関しては、本特記仕様書 設計図書 関係官庁規則により施工する。特記なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『機械設備工事共通仕様書 最新年版』に準拠するもののほか、監督員の指示に従うものとする。 2 本工事に関する法令、条例及び規則等は、良くこれを厳守し、必要な書類、検査立会い、申請届等は、遅滞なく代行し工事の進捗に支障のないようにする。申請等に要する費用は、全て請負者の負担とする。 3 各種の施工は事前に施工図、製作図、承認図等を提出し監督員の承認を得ること。 4 本工事の着工から竣工まで、監督員の指定する箇所のカラー写真を撮り、サービス版1部を提出する。 5 本工事に於て満水試験、水圧試験、気密試験、通水試験等の各試験は、監督員立会いのもとに行うものとし、試験結果成績表等を提出すること。 6 本工事施工者は、定められた工期内で工事を完了し、完全な状態で引渡し出来るよう、完成と同時に完成図書、必要書類を添えて提出し、完成検査を受けなければならない。 7 本工事請負者は、工事完成引渡し後でも施工方法、器具類の不良等に起因する事故に対しては、責任をもって修復しなければならない。					
H	特記事項	1 管材は凡例参照 2 給水管（VB、VD）は管端防食継手を使用する。 3 給水管のパレルニップル及びロングニップルは、塩ビライニング鋼管（VB）を使用する。 4 給水管はMT型不凍栓を設け、管内の水を排水できるようにする。 5 ライニング管用のバルブ類はコアコートバルブ、ライニングバルブとする。 6 土間埋設配管は、管種に応じて架空配管と同じピッチにて土間スラブより吊ること。 7 排水管の勾配は屋内1／50 屋外1／100を標準とする。 8 陶器の色は標準色同価格品とし監督員と協議の上決定する。 9 図示に表示は無くも、屋外露出施工の給水管・給湯管には、全てに自己制御型の凍結防止電気ヒーターを巻施工を行う。又、監督員の指示により、施工場所を事前に協議する。 10 冷媒用化粧ケースは、SUS製ラッキング仕上げとする。（屋外露出部分のみ） 11 防火区画を貫通する配管の処理は、前後1.0mを不燃材料にて施工のこと。					
I	保温塗装						
J	工事区分	項目	建築	電気	機械	別途	備考
		・水道加入金 ・天井点検口 同補強工事 ・電気設備との取合いは機器表備考欄参照 ・換気扇電源及びスイッチ（但し、24時間換気用スイッチは機械より支給品） ・機械機器具類電源供給 ・手摺り・握りバー類（器具表に示す以外） ・空調屋内機操作縦工事					
K	図面凡例	名称	記号	仕様・規格	摘要		
		ガス管 ガス管 冷媒管 ドレン管	 	ポリ粉体ライニング鋼管 PLS又は、ガス供給業者の責任施工 白ガス管 JIS-G-3442又は、ガス供給業者の責任施工 冷媒用Lタイプ銅管 硬質塩化ビニール管 JIS-K-6741 (VP)	埋設部分 上記以外部分 屋内外全般部分		
L	メーカーリスト (参考)	品名	メーカー名				
		ガスバルク配管工事 空調機器	岩谷産業株式会社 パナソニック株式会社 ダイキン空調株式会社 ヤンマー株式会社				

特記事項

変更事項

DNAC

株式会社ディナック中日本

Design Room 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL: (055) 220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

設計年月: 令和7年3月

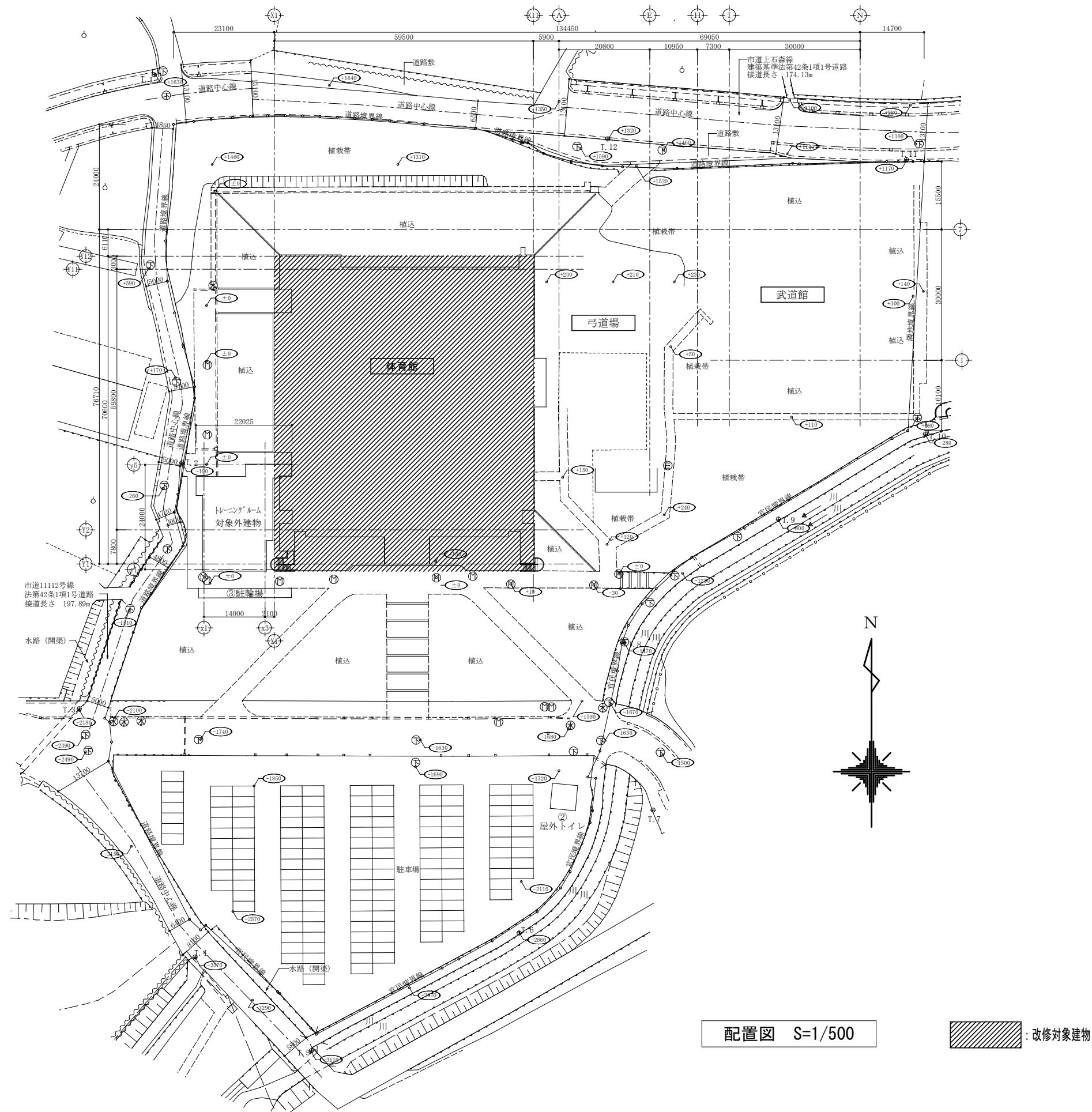
承認 中込 担当 山口 作図 山口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称
特記仕様書

縮尺
A1: NS
A3: NS

図面番号
M-01



配置図 S=1/500

 : 改修対象建物

項事記特	項事更変



株式会社 **ディナック** 中日本
044-129-7600 : 山梨県甲府市相生1-5-15-27
TEL: (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

設計年月: 令和7年3月

認 中 込 担 山 口 図 山 口

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称

配置図

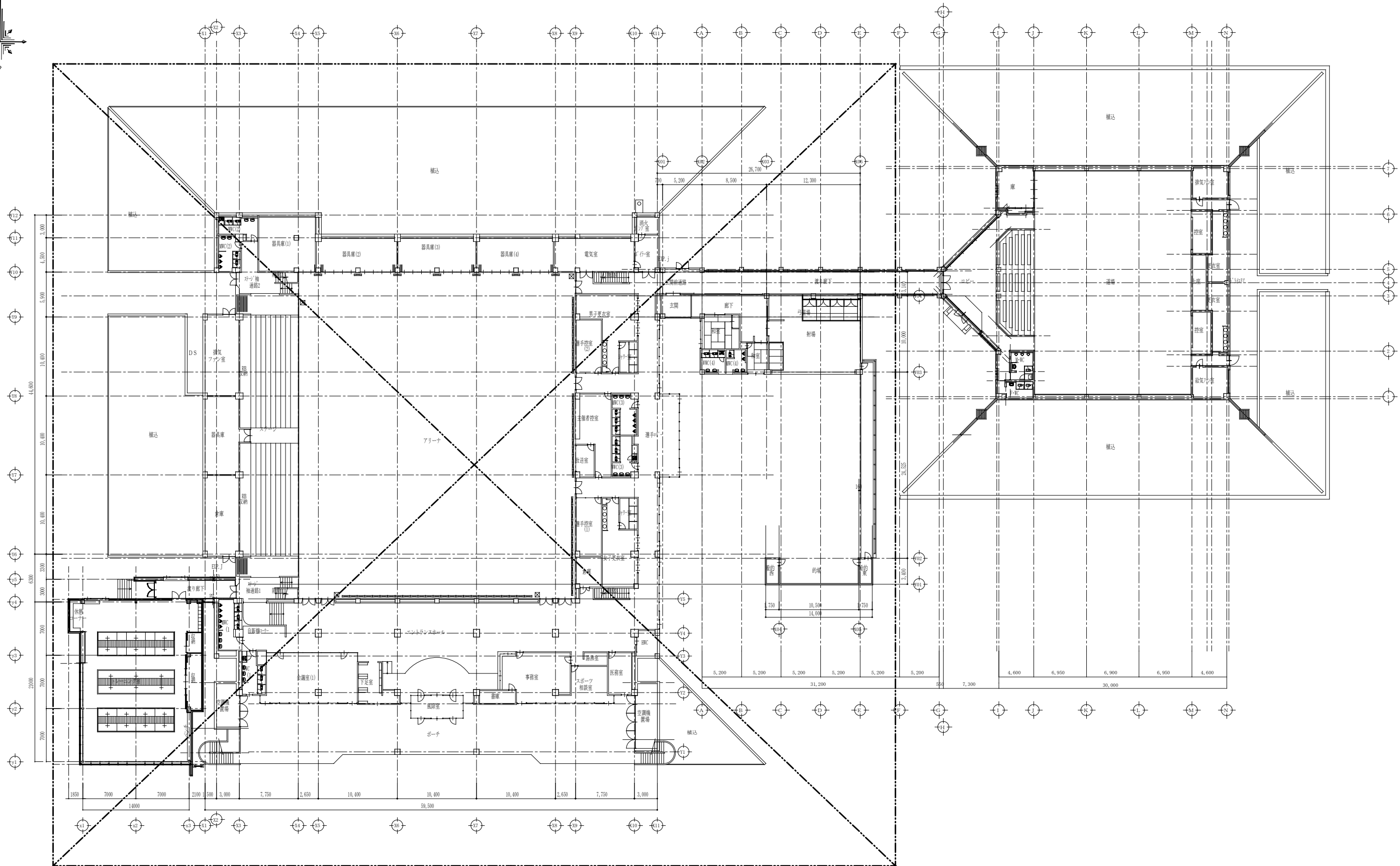
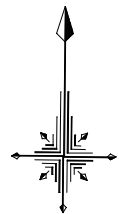
縮尺

A1: 1/500
A3: 1/1000

図面番号

M-02

冷 暖 房 機 器 表【新設】							
記 号	数量	名 称	参考型番		仕 様	電 気 容 量	設 置 場 所
GHP-10	1	ガスヒートポンプエアコン	U-GH710U1D	パナソニック	ビル用マルチ 25馬力 冷：71.0kw 暖：80.0kw 防振架台 分岐管 寸法：1650×880×H2228 質量：730kg	3φ × 200V × 冷：1.500kw／暖：0.775kw	屋外北
				ヤンマー			
				ダイキン			
GHP-10-1	5		S-G140UU1	パナソニック	4方向天井カセット形 冷：14.0kw 暖：16.0kw 化粧パネル・リモコン共 寸法：840×840×H290 質量：27+5kg	1φ × 200V × 冷：0.100kw／暖：0.100kw	1階.エントランスホール
				ヤンマー			
				ダイキン			
GHP-11	1	ガスヒートポンプエアコン	U-GH560U1D	パナソニック	ビル用マルチ 20馬力 冷：56.0kw 暖：63.0kw 防振架台 分岐管 寸法：1650×880×H2228 質量：705kg	3φ × 200V × 冷：1.24kw／暖：0.70kw	屋外北
				ヤンマー			
				ダイキン			
GHP-11-1	4		S-G140LU1	パナソニック	2方向天井カセット形 冷：14.0kw 暖：16.0kw 化粧パネル・リモコン共 寸法：1630×600×H350 質量：41+12kg	1φ × 200V × 冷：0.160kw／暖：0.125kw	1階.選手ロビー・廊下
				ヤンマー			
				ダイキン			



冷暖房設備 1階平面詳細図参照

特 記 事 項		変 更 事 項	



株式会社ディナック中日本
One-ten House 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL: (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

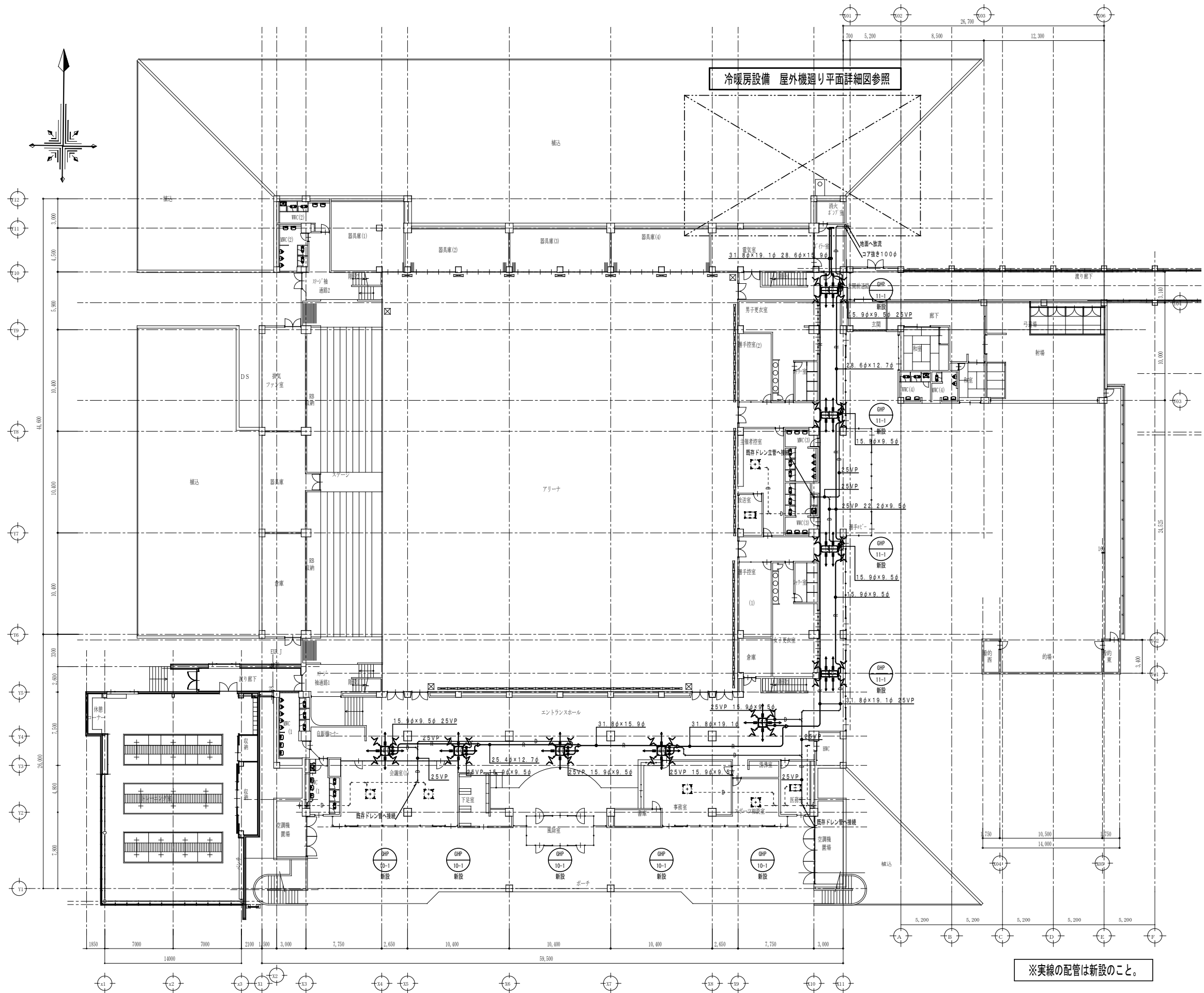
設計年月: 令和7年3月				
承認	中込	担当	山口	作図
			山口	

工事名称
山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称
冷暖房設備 1階平面図

縮尺
A1: 1/250
A3: 1/500

図面番号
M-04



特記事項	変更事項



株式会社 **ディナック** 中日本
One & Ten House : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F
TEL: (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

設計年月: 令和7年3月

承認 中込 担当 山口 作図 山口

工事名称

山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)

図面名称

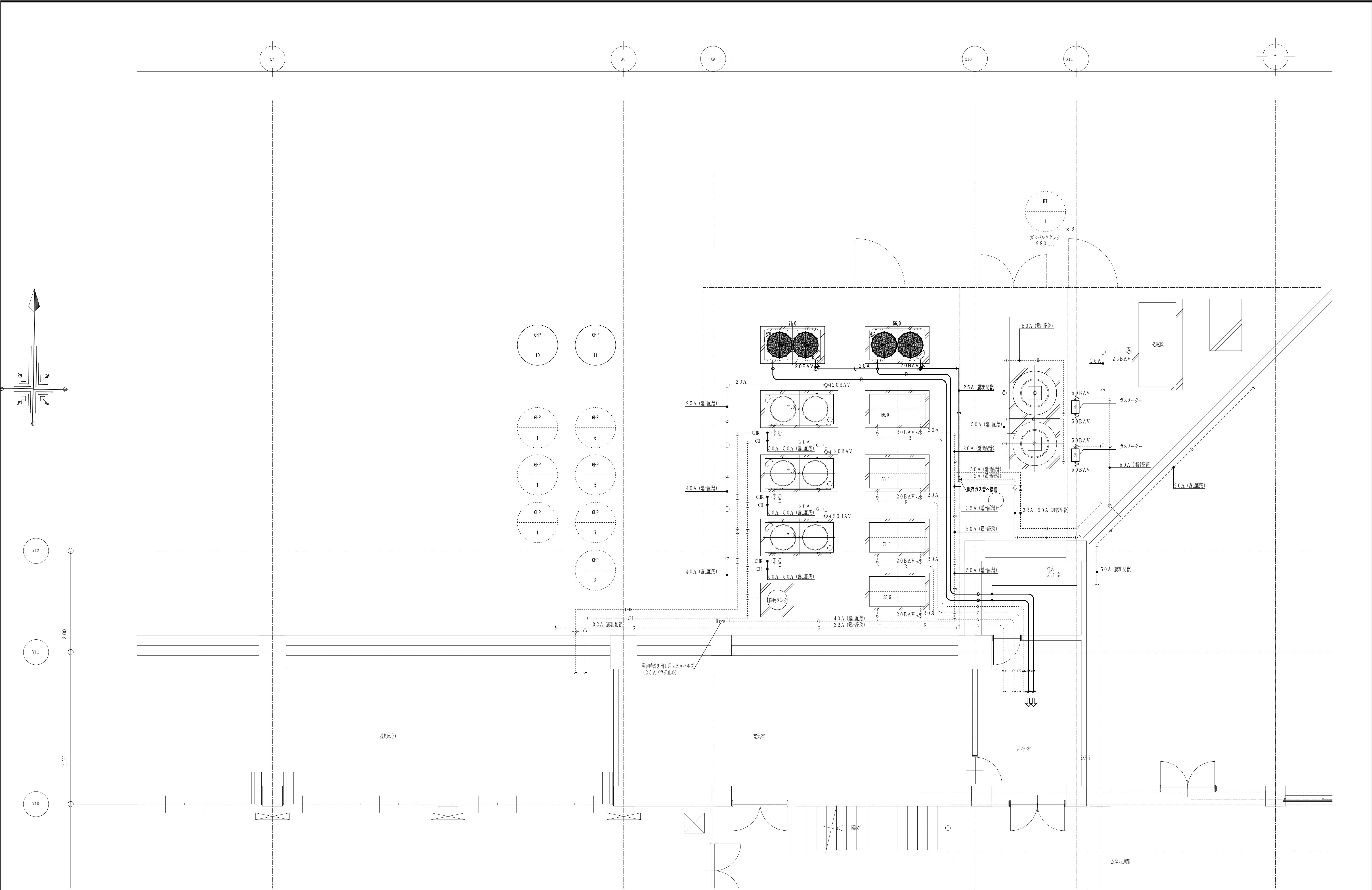
冷暖房設備 1階平面詳細図

縮尺

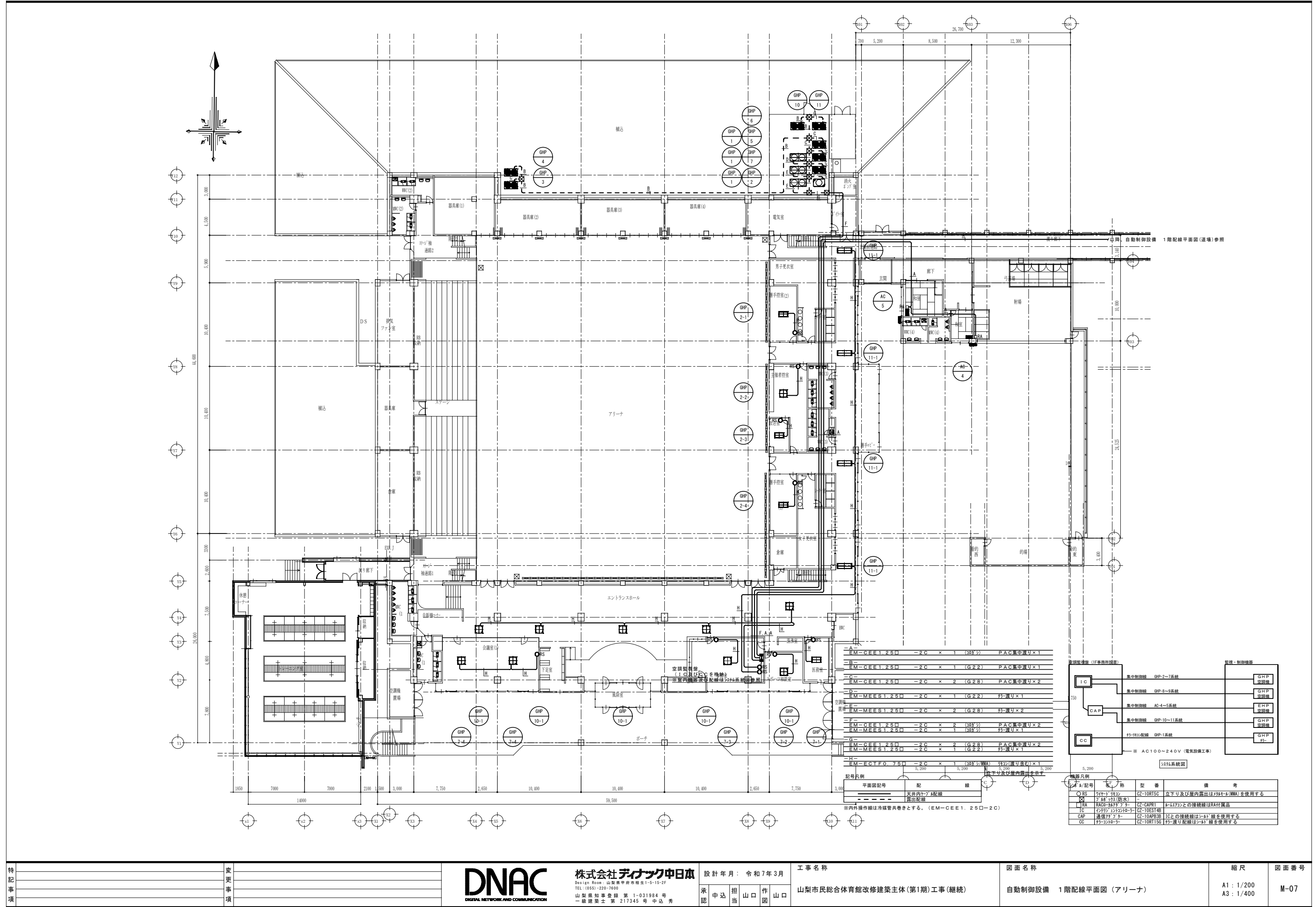
A1: 1/200
A3: 1/400

図面番号

M-05



特 記 事 項	変 更 事 項		<div><div>DNAC</div><div>DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION</div></div>	株式会社 ディナック 中日本 Design Room : 山梨県甲府市相生1-5-15-2F TEL: (055)-220-7600 山梨県知事登録 第 1-031984 号 一級建築士 第 217345 号 中込 秀	設計年月: 令和7年3月						工事名称 山梨市民総合体育館改修機械設備工事（継続）	図面名称 冷暖房設備 屋外機廻り平面詳細図	縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100	図面番号 M-06
					承認	中込	担当	山口	作図	山口				



特記事項	変更事項



株式会社ディナック中日本
One Stop Shop : 山梨県平岡市相生1-5-15-2F
TEL: (055)-220-7600
山梨県知事登録 第 1-031984 号
一級建築士 第 217345 号 中込 秀

設計年月	令和 7 年 3 月
工事名称	山梨市民総合体育館改修建築主体(第1期)工事(継続)
承認	中込 担当 山口 作図 山口

図面名称	自動制御設備 1階配線平面図(アリーナ)	縮尺	A1: 1/200 A3: 1/400	図面番号	M-07
------	----------------------	----	------------------------	------	------